

2020再計発第101号

令和2年7月13日

原子力規制委員会殿

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字沖付4番地108

日本原燃株式会社

代表取締役社長 社長執行役員 増田 尚宏

再処理事業所再処理事業変更許可申請書

本文及び添付書類の一部補正について

平成26年1月7日付け2013再計発第506号により申請し、平成26年5月30日付け2014再計発第116号、平成26年8月29日付け2014再計発第258号、平成26年10月31日付け2014再計発第374号、平成26年11月28日付け2014再計発第416号、平成26年12月26日付け2014再計発第446号、平成27年2月4日付け2014再計発第589号、平成27年11月16日付け2015再計発第382号、平成27年12月22日付け2015再計発第439号、平成28年6月30日付け2016再計発第143号、平成29年5月9日付け2017再計発第73号、平成29年12月22日付け2017再計発第296号、平成30年4月16日付け2018再計発第38号、平成30年4月26日付け2018再計発第62号、平成30年6月28日付け2018再計発第98号、平成30年10月5日付け2018再計発第234号、平成31年3月8日付け2018再計発第379号、令和元年7月31日付け2019再計発第148号、令和2年3月13日付け2019再計発第370号、令和2年4月13日付け2020再計発第8号及び令和2年4月28日付け2020再計発第31号により一部補正しました当社再処理事業所再処理事業変更許可申請書の本文及び添付書類を別添1及び別添2のとおり一部補正いたします。

本書類の記載内容のうち、 内の記載事項は、商業機密又は核不拡散に係る情報に属するものであり、公開できません。

(本 文)

申請書本文を以下のとおり補正する。

ページ	行	補正前	補正後
124 と 125	下から4行 から 上から10行	監視設備は、計装設備の一部である燃料貯蔵プール等水位計、燃料貯蔵プール等温度計、燃料貯蔵プール等状態監視カメラ、ガンマ線エリアモニタ、可搬型燃料貯蔵プール等水位計（超音波式）、可搬型燃料貯蔵プール等水位計（メジャー）、可搬型燃料貯蔵プール等水位計（電波式）、・・・（省略）・・・代替安全冷却水系の一部である運搬車、電気設備の一部である受電開閉設備等、代替電源設備の一部である使用済燃料の受入	監視設備は、計装設備の一部である可搬型燃料貯蔵プール等水位計（超音波式）、可搬型燃料貯蔵プール等水位計（メジャー）、可搬型燃料貯蔵プール等水位計（電波式）、・・・（省略）・・・代替安全冷却水系の一部である運搬車、代替電源設備の一部である使用済燃料の受入
126	上から7行 から 上から10行	また、設計基準対象の施設と兼用する計装設備の一部である燃料貯蔵プール等水位計、燃料貯蔵プール等温度計、燃料貯蔵プール等状態監視カメラ及びガンマ線エリアモニタ並びに電気設備の一部である受電開閉設備等を常設重大事故等対処設備として位置付ける。	(削除)
126 と 127	上から11行 から 上から2行	監視設備の燃料貯蔵プール等水位計、燃料貯蔵プール等温度計、燃料貯蔵プール等状態監視カメラ、ガンマ線エリアモニタ、可搬型燃料貯蔵プール等水位計（超音波式）、・・・（省略）・・・監視設備の燃料貯蔵プール等状態監視カメラ及び可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラは、燃料貯蔵プール等の状態を監視できる設計とする。	監視設備の可搬型燃料貯蔵プール等水位計（超音波式）、・・・（省略）・・・監視設備の可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラは、燃料貯蔵プール等の状態を監視できる設計とする。
256	上から4行 から 上から7行	計装設備の一部、主排気筒、・・・（省略）・・・を常設重大事故等対処設備として設置する。	主排気筒、・・・（省略）・・・を常設重大事故等対処設備として設置する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
260	上から13行から 上から15行	屋外に保管する代替換気設備の可搬型排風機、可搬型フィルタ等は、竜巻により飛来物とならないよう必要に応じて固縛等の措置をとることで他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。	屋外に保管する代替換気設備の可搬型フィルタ等は、竜巻により飛来物とならないよう必要に応じて固縛等の措置をとることで他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。
263	上から12行から 下から11行	屋外に保管する代替換気設備の可搬型排風機、可搬型フィルタ等は、風（台風）及び竜巻に対して、風（台風）及び竜巻による風荷重を考慮し、収納するコンテナ等に対して転倒防止、固縛等の措置を講じて保管する設計とする。	代替換気設備の可搬型排風機は、外部からの衝撃による損傷を防止できる外部保管エリアの保管庫に保管し、風（台風）等により機能を損なわない設計とする。 屋外に保管する代替換気設備の可搬型フィルタ等は、風（台風）及び竜巻に対して、風（台風）及び竜巻による風荷重を考慮し、収納するコンテナ等に対して転倒防止、固縛等の措置を講じて保管する設計とする。
356	上から6行から 上から11行	所内高圧系統のうち安全上重要な施設へ電力を供給するための電気設備の一部を兼用する設備は、2系統を設け、共通要因によって同時にその機能が損なわれるおそれがないよう、前処理建屋、分離建屋、精製建屋、制御建屋、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋及び高レベル廃液ガラス固化建屋内の独立した2箇所に設置することにより、位置的分散を図る設計とする。	所内高圧系統のうち安全上重要な施設へ電力を供給するための電気設備の一部を兼用する設備は、2系統を設け、共通要因によって同時にその機能が損なわれるおそれがないよう、前処理建屋、制御建屋、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋及び使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設内の独立した2箇所に設置することにより、位置的分散を図る設計とする。
357と 358	下から3行から 上から3行	所内低圧系統のうち安全上重要な施設へ電力を供給するための電気設備の一部を兼用する設備は、2系統を設け、共通要因によって同時にその機能が損なわれるおそれがないよう、前処理建屋、分離建屋、精製建屋、制御建屋、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋及び高レベル廃液ガラス固化建屋内の独立した2箇所に設置することにより、位置的分散を図る設計とする。	所内低圧系統のうち安全上重要な施設へ電力を供給するための電気設備の一部を兼用する設備は、2系統を設け、共通要因によって同時にその機能が損なわれるおそれがないよう、前処理建屋、分離建屋、精製建屋、制御建屋、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋、高レベル廃液ガラス固化建屋及び使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設内の独立した2箇所に設置することにより、位置的分散を図る設計とする。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
359	下から12行から 下から7行	直流電源設備のうち安全上重要な施設へ電力を供給するための電気設備の一部を兼用する設備は、2系統を設け、共通要因によって同時にその機能が損なわれるおそれがないよう、前処理建屋、分離建屋、精製建屋、制御建屋、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋及び高レベル廃液ガラス固化建屋内の独立した2箇所に設置することにより、位置的分散を図る設計とする。	直流電源設備のうち安全上重要な施設へ電力を供給するための電気設備の一部を兼用する設備は、2系統を設け、共通要因によって同時にその機能が損なわれるおそれがないよう、前処理建屋、分離建屋、精製建屋、制御建屋、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋、高レベル廃液ガラス固化建屋及び使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設内の独立した2箇所に設置することにより、位置的分散を図る設計とする。
361	上から3行から 上から8行	計測制御用交流電源設備のうち安全上重要な施設へ電力を供給するための電気設備の一部を兼用する設備は、2系統を設け、共通要因によって同時にその機能が損なわれるおそれがないよう、前処理建屋、分離建屋、精製建屋、制御建屋、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋及び高レベル廃液ガラス固化建屋内の独立した2箇所に設置することにより、位置的分散を図る設計とする。	計測制御用交流電源設備のうち安全上重要な施設へ電力を供給するための電気設備の一部を兼用する設備は、2系統を設け、共通要因によって同時にその機能が損なわれるおそれがないよう、前処理建屋、分離建屋、精製建屋、制御建屋、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋、高レベル廃液ガラス固化建屋及び使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設内の独立した2箇所に設置することにより、位置的分散を図る設計とする。
368	上から10行から 上から12行	前処理建屋の可搬型電源ケーブル 数量約190m×6本(予備として故障時のバックアップを3本)	前処理建屋の可搬型電源ケーブル 数量1式
368	上から13行から 上から15行	分離建屋の可搬型電源ケーブル 数量約170m×6本(予備として故障時のバックアップを3本)	分離建屋の可搬型電源ケーブル 数量1式
368	下から10行から 下から8行	精製建屋の可搬型電源ケーブル 数量約200m×6本(予備として故障時のバックアップを3本)	精製建屋の可搬型電源ケーブル 数量1式

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
368	下から7行から 下から5行	制御建屋の可搬型電源ケーブル 数量約350m×6本(予備として故障時のバックアップを3本)	制御建屋の可搬型電源ケーブル 数量1式
368	下から4行から 下から2行	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の可搬型電源ケーブル 数量約160m×6本(予備として故障時のバックアップを3本)	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の可搬型電源ケーブル 数量1式
368と 369	下から1行から 上から2行	高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型電源ケーブル 数量約470m×6本(予備として故障時のバックアップを3本)	高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型電源ケーブル 数量1式
369	上から3行から 上から5行	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型電源ケーブル 数量約120m×6本(予備として故障時のバックアップを3本)	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型電源ケーブル 数量1式
377	上から8行と 上から9行	また、設計基準対象の施設と兼用する計装設備の一部を常設重大事故等対処設備として位置付ける。	(削除)
405	上から3行から 上から5行	計装設備の一部、水供給設備の一部である・・・(省略)・・・常設重大事故等対処設備として設置する。	水供給設備の一部である・・・(省略)・・・常設重大事故等対処設備として設置する。
405	上から9行から 下から11行	また、設計基準対象の施設と兼用する・・・(省略)・・・機器注水配管・弁、「冷却機能の喪失による蒸発乾固」の発生を仮定する機器(第3表)並びに計装設備の一部を常設重大事故等対処設備として位置付ける。	また、設計基準対象の施設と兼用する・・・(省略)・・・機器注水配管・弁並びに「冷却機能の喪失による蒸発乾固」の発生を仮定する機器(第3表)を常設重大事故等対処設備として位置付ける。
430	下から10行から 下から7行	軽油用タンクローリ(MOX燃料加工施設と共用) 台数9台(予備として故障時及び待機除外時のバックアップを5台)	軽油用タンクローリ(MOX燃料加工施設と共用) 台数9台(予備として故障時及び待機除外時のバックアップを5台) 容量約4kL/台
455	下から2行	緊急時対策所で	当該設備の設置場所で

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
564	下から2行と 下から1行	優先順位を考慮して、機能喪失した場合、重大事故等の原因となる安全機能を有する施設を構成する機器については、	優先順位を考慮して、安全機能を有する施設を構成する機器については、
573	下から4行	安定な状態	安全が確保できる状態
582	上から3行から 上から9行	非常時対策組織（初動体制）の非常時対策組織本部の本部長代行者（副原子力防災管理者）1人、社内外関係各所への通報連絡に係る連絡補助を行う連絡責任補助者2人、重大事故等への対処に係る情報の把握及び社内外関係各所への通報連絡に係る役割を持つ支援組織要員4人、建屋外対応班の班員2人、制御建屋対策班の対策作業員10人は、夜間及び休日（平日の勤務時間帯以外）における宿直及び当直とする。	非常時対策組織（初動体制）の非常時対策組織本部の本部長代行者（副原子力防災管理者）1人、社内外関係各所への通報連絡に係る連絡補助を行う連絡責任補助者2人、重大事故等への対処に係る情報の把握及び社内外関係各所への通報連絡に係る役割を持つ支援組織要員4人、防災班8人、建屋外対応班の班員2人、制御建屋対策班の対策作業員10人は、夜間及び休日（平日の勤務時間帯以外）における宿直及び当直とする。
582	上から10行から 上から13行	非常時対策組織本部及び支援組織の宿直者は、大きな揺れを伴う地震の発生又は実施責任者（統括当直長）の連絡を受け、緊急時対策所へ移動し、非常時対策組織の初動体制を立ち上げ、施設状態の把握及び社内外関係各所への通報連絡を行う。	非常時対策組織本部及び支援組織の当直員及び宿直者は、大きな揺れを伴う地震の発生又は実施責任者（統括当直長）の連絡を受け、緊急時対策所へ移動し、非常時対策組織の初動体制を立ち上げ、施設状態の把握及び社内外関係各所への通報連絡を行う。
583	上から10行から 上から12行	宿直者以外の非常時対策組織本部要員及び支援組織要員については、緊急連絡網等により非常招集連絡を受けて参集拠点に参集する体制とする。	再処理事業所内にて重大事故等に対処している要員以外の非常時対策組織本部要員及び支援組織要員については、緊急連絡網等により非常招集連絡を受けて参集拠点に参集する体制とする。
583	上から13行から 上から17行	また、地震により通信障害が発生し、緊急連絡網等による非常招集連絡ができない場合においても、再処理施設周辺地域（六ヶ所村）で震度6弱以上の地震の発生により、宿直者以外の非常時対策組織本部要員及び支援組織要員が参集拠点に自動参集する体制とする。	また、地震により通信障害が発生し、緊急連絡網等による非常招集連絡ができない場合においても、再処理施設周辺地域（六ヶ所村）で震度6弱以上の地震の発生により、再処理事業所内にて重大事故等に対処している要員以外の非常時対策組織本部要員及び支援組織要員が参集拠点に自動参集する体制とする。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
584	上から10行	安定	安全
954	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第6表 重大事故等対策における操作の成立性 (10/14)	別紙-1の表に変更する。
980	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7表 事故対処するために必要な設備 (11/16)	別紙-2の表に変更する。
982	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7表 事故対処するために必要な設備 (12/16)	別紙-3の表に変更する。
1113	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第119図 ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋機器配置概要図 (地上1階) と 第120図 ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋機器配置概要図 (断面)	別紙-4の図に変更する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

第6表 重大事故等対策における操作の成立性(10/14)

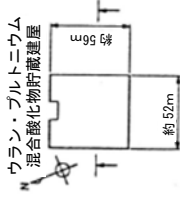
手順等	対応手段	要員 ※3	要員数 ※3	想定時間 ※3	制限時間 ※3	
事故時の計装に関する手順等	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための手順等	放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制において使用する計器の設置・計測 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)	実施責任者等の要員	5人	2時間30分以内	3時間30分
			建屋外対応班の班員	4人		
		放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制において使用する計器の設置・計測 (精製建屋)	実施責任者等の要員	5人	4時間30分以内	10時間30分
			建屋外対応班の班員	4人		
		放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制において使用する計器の設置・計測 (分離建屋)	実施責任者等の要員	5人	6時間30分以内	14時間30分
			建屋外対応班の班員	4人		
		放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制において使用する計器の設置・計測 (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	実施責任者等の要員	5人	15時間30分以内	18時間30分
			建屋外対応班の班員	4人		
	放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制において使用する計器の設置・計測 (高レベル廃液ガラス固化建屋)	実施責任者等の要員	5人	17時間以内	22時間	
		建屋外対応班の班員	4人			
	放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制において使用する計器の設置・計測 (前処理建屋)	実施責任者等の要員	5人	20時間20分以内	139時間30分	
		建屋外対応班の班員	4人			
	燃料貯蔵プール等への大容量の注水による工場等外への放射線の放出抑制において使用する計器の設置・計測	実施責任者等の要員	6人	3時間40分以内	5時間30分	
		建屋外対応班の班員	12人			
再処理施設の各建物周辺における大型航空機衝突による大型航空機燃料火災及び化学火災の対応において使用する計器の設置・計測	実施責任者等の要員	5人	2時間以内	2時間20分		
	建屋外対応班の班員	6人				
重大事故等への対処に必要な水の供給手順等	水源の確保において使用する計器の設置・計測	実施責任者等の要員	5人	1時間30分以内	1時間30分	
		建屋外対応班の班員	6人			
	第2貯水槽を水の補給源とした、第1貯水槽への水の補給において使用する計器の設置・計測	実施責任者等の要員	5人	1時間以内	3時間	
		建屋外対応班の班員	10人			
	敷地外水源を水の補給源とした、第1貯水槽への水の補給において使用する計器の設置・計測	実施責任者等の要員	5人	3時間以内	7時間	
		建屋外対応班の班員	4人			
第2貯水槽から敷地外水源へ第1貯水槽への水の補給源の切り替えにおいて使用する計器の設置・計測	実施責任者等の要員	5人	3時間以内	7時間		
	建屋外対応班の班員	4人				

第7表 事故対処するために必要な設備 (11/16)
「水素爆発を未然に防止するための空気の供給」

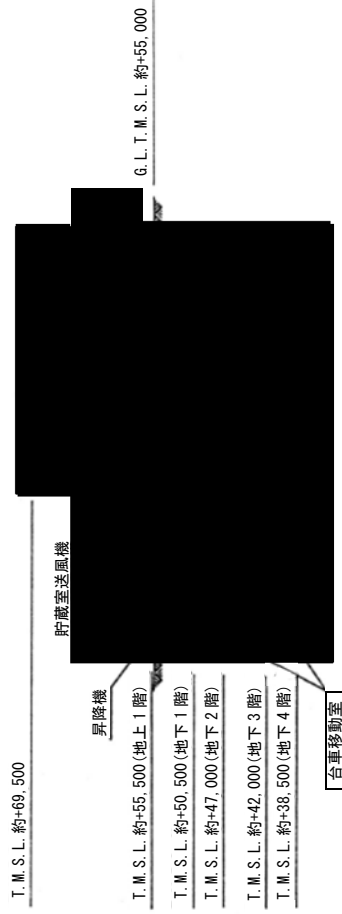
判断及び操作	重大事故等対処施設		
	常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備	計装設備
水素爆発を未然に防止するための空気の供給の着手判断及び実施	—	—	—
圧縮空気自動供給系からの圧縮空気の自動供給	<ul style="list-style-type: none"> ・ 圧縮空気自動供給貯槽 ・ 圧縮空気自動供給ユニット ・ 各建屋の水素爆発対象機器 ・ 各建屋の水素掃気配管・弁 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可搬型圧縮空気自動供給貯槽圧力計 ・ 可搬型圧縮空気自動供給ユニット圧力計
機器圧縮空気自動供給ユニットへの切替え	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機器圧縮空気自動供給ユニット ・ 各建屋の水素爆発対象機器 ・ 各建屋の水素掃気配管・弁 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可搬型機器圧縮空気自動供給ユニット圧力計
可搬型水素濃度計の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各建屋の水素掃気配管・弁 ・ 各建屋の機器圧縮空気供給配管・弁 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可搬型水素濃度計
可搬型水素濃度計による水素濃度測定の実施判断及び測定の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各建屋の水素掃気配管・弁 ・ 各建屋の機器圧縮空気供給配管・弁 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可搬型水素濃度計 ・ 可搬型貯槽温度計
代替安全圧縮空気系の水素掃気配管又は機器圧縮空気供給配管（除染用配管等）からの圧縮空気の供給準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各建屋の水素掃気配管・弁 ・ 各建屋の機器圧縮空気供給配管・弁 ・ 建屋内空気中継配管 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可搬型空気圧縮機 ・ 可搬型建屋外ホース ・ 可搬型建屋内ホース 	—

第7表 事故対処するために必要な設備 (12/16)
「水素爆発の再発を防止するための空気の供給」

判断及び操作	重大事故等対処施設		
	常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備	計装設備
水素爆発の再発を防止するための空気の供給の着手判断	—	—	—
圧縮空気手動供給ユニットからの圧縮空気の供給	<ul style="list-style-type: none"> ・圧縮空気手動供給ユニット ・各建屋の水素爆発対象機器 ・機器圧縮空気供給配管・弁 	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型建屋内ホース 	<ul style="list-style-type: none"> ・圧縮空気手動供給ユニット接続系統圧力計
水素濃度の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・各建屋の水素掃気配管・弁 ・各建屋の機器圧縮空気供給配管・弁 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型水素濃度計 ・可搬型貯槽温度計
代替安全圧縮空気系の機器圧縮空気供給配管（かくはん用配管，計測制御用配管等）からの圧縮空気の供給準備	<ul style="list-style-type: none"> ・各建屋の機器圧縮空気供給配管・弁 ・建屋内空気中継配管 	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型空気圧縮機 ・可搬型建屋外ホース ・可搬型建屋内ホース 	—
代替安全圧縮空気系の機器圧縮空気供給配管（かくはん用配管，計測制御用配管等）からの圧縮空気の供給の実施判断	—	—	—



第119図 ウラン・プルトニウム混合酸化物
貯蔵建屋機器配置概要図（地上1階）



第120図 ウラン・プルトニウム混合酸化物
貯蔵建屋機器配置概要図（断面）

(添付書類六)

添付書類六 変更後における再処理施設の安全設計に関する説明書を以下のとおり補正する。

ページ	行	補正前	補正後
6-目-60 から 6-目-62	—	本ページの記述を右記のとおり変更する。	別紙-1の記述に変更する。
6-1-238	下から4行	安全機能を有する施設	重大事故等対処施設
6-1-319	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-2の表に変更する。
6-1-327 と 6-1-328	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-3の表に変更する。
6-1-552	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-4の表に変更する。
6-1-765	上から2行 と 上から3行	常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備
6-1-765	上から11行	常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備
6-1-821	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第1.7.18-1表 主要な重大事故等対処設備の設備分類	別紙-5の表に変更する。
6-1-824 と 6-1-825	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第1.7.18-1表 主要な重大事故等対処設備の設備分類	別紙-6の表に変更する。
6-1-846	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第1.7.18-1表 主要な重大事故等対処設備の設備分類	別紙-7の表に変更する。
6-2-105	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第2.3-73図 ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋機器配置図(地上1階) と 第2.3-74図 ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋機器配置図(断面)	別紙-8の図に変更する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
6-3-51	下から5行	電気設備の一部である受電開閉設備等,	(削除)
6-3-52	下から8行と 下から7行	また, 設計基準対象の施設と兼用する電気設備の一部である受電開閉設備等を常設重大事故等対処設備として位置付ける。	(削除)
6-3-72	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第3-5表(5) 代替注水設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	別紙-9の表に変更する。
6-3-77	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第3-6表(5) スプレイ設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	別紙-10の表に変更する。
6-3-78	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第3-6表(6) スプレイ設備に関連する注水設備の概略仕様	別紙-11の表に変更する。
6-3-84 と 6-3-85	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第3-9表(2) 監視設備に関連する電気設備の概略仕様	別紙-12の表に変更する。
6-3-87	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第3-9表(4) 監視設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	別紙-13の表に変更する。
6-6-169	下から10行から 下から7行	[常設重大事故等対処設備] 安全圧縮空気系 (9.3 圧縮空気設備) 一般圧縮空気系 (9.3 圧縮空気設備) 電気設備 (9.2 電気設備)	(削除)
6-6-171	上から4行から 上から6行	[常設重大事故等対処設備] 安全圧縮空気系 (9.3 圧縮空気設備) 電気設備 (9.2 電気設備)	(削除)

なお, ページは, 令和2年4月28日付け, 2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
6-6-174	下から7行 と 下から6行	[常設重大事故等対処設備] 電気設備 (9.2 電気設備)	(削除)
6-6-176	上から6行 と 上から7行	[常設重大事故等対処設備] 電気設備 (9.2 電気設備)	(削除)
6-6-177	上から12行 と 上から13行	[常設重大事故等対処設備] 電気設備 (9.2 電気設備)	(削除)
6-6-177	下から4行 と 下から3行	第6.2.1-5 図から第6.2.1-105 図に示す。	第6.2.1-5 図から第6.2.1-103 図に示す。
6-6-181	上から7行 から 上から10行	計装設備の燃料貯蔵プール等水位, 燃料貯蔵プール等水温, 燃料貯蔵プール等空間線量率及び燃料貯蔵プール等状態(監視カメラ)のパラメータを計測する常設重要計器は, 再処理施設の運転中又は停止中に, 模擬入力による機能, 性能の確認及び校正並びに外観の確認が可能な設計とする。	(削除)
6-6-255 と 6-6-256	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第6.2.1-4表(3) 計装設備に関連する電気設備の概略仕様(2/3) と 第6.2.1-4表(3) 計装設備に関連する電気設備の概略仕様(3/3)	別紙-14の表に変更する。
6-6-258	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第6.2.1-4表(5) 計装設備に関連する圧縮空気設備の概略仕様	別紙-15の表に変更する。
6-6-304	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第6.2.1-46 図 放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下3階)	別紙-16の図に変更する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
6-6-335 と 6-6-336	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第 6.2.1-77 図 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備の機器配置図（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋地下2階） と 第 6.2.1-78 図 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備の機器配置図（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋地上1階）	別紙-17 の図に変更する。
6-6-338 から 6-6-361	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第 6.2.1-80 図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地下4階） から 第 6.2.1-103 図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階）	別紙-18 の図に変更する。
6-6-469 と 6-6-470	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 6.2.5-1 表(2) 制御室（重大事故等時）に関連する電気設備の概略仕様（4/8） と 第 6.2.5-1 表(2) 制御室（重大事故等時）に関連する電気設備の概略仕様（5/8）	別紙-19 の表に変更する。
6-6-472 から 6-6-475	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 6.2.5-1 表(2) 制御室（重大事故等時）に関連する電気設備の概略仕様（7/8） から 第 6.2.5-1 表(3) 制御室（重大事故等時）に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様（2/2）	別紙-20 の表に変更する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
6-7-74	上から12行	計装設備の一部,	(削除)
6-7-79	下から3行から 下から1行	屋外に保管する代替換気設備の可搬型排風機, 可搬型フィルタ等は, 竜巻により飛来物とならないよう必要に応じて固縛等の措置をとることで他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。	屋外に保管する代替換気設備の可搬型フィルタ等は, 竜巻により飛来物とならないよう必要に応じて固縛等の措置をとることで他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。
6-7-82 と 6-7-83	下から2行から 上から2行	屋外に保管する代替換気設備の可搬型排風機, 可搬型フィルタ等は, 風(台風)及び竜巻に対して, 風(台風)及び竜巻による風荷重を考慮し, 収納するコンテナ等に対して転倒防止, 固縛等の措置を講じて保管する設計とする。	代替換気設備の可搬型排風機は, 外部からの衝撃による損傷を防止できる外部保管エリアの保管庫に保管し, 風(台風)等により機能を損なわない設計とする。 屋外に保管する代替換気設備の可搬型フィルタ等は, 風(台風)及び竜巻に対して, 風(台風)及び竜巻による風荷重を考慮し, 収納するコンテナ等に対して転倒防止, 固縛等の措置を講じて保管する設計とする。
6-7-174 と 6-7-175	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-21の表に変更する。
6-7-176	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7.2-31表(8) 代替換気設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	別紙-22の表に変更する。
6-8-62	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第8.2-3表(4) 放射線管理施設に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	別紙-23の表に変更する。
6-9-110	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第9.2-4表 ディーゼル発電機の主要設備の仕様	別紙-24の表に変更する。
6-9-120 と 6-9-121	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-25の表に変更する。
6-9-170	下から3行と 下から2行	また, 設計基準対象の施設と兼用する計測制御設備の一部を常設重大事故等対処設備として位置付ける。	(削除)

なお, ページは, 令和2年4月28日付け, 2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
6-9-207	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 9.3-4 表(3) 代替安全圧縮空気系に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	別紙-26 の表に変更する。
6-9-330	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 9.4-2 表(3) 水供給設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	別紙-27 の表に変更する。
6-9-354	下から 8 行	計装設備の一部,	(削除)
6-9-355	上から 3 行から 上から 7 行	また、設計基準対象の施設と兼用する安全冷却水系の内部ループ配管・弁、冷却コイル配管・弁及び冷却ジャケット配管・弁、機器注水配管・弁、「冷却機能の喪失による蒸発乾固」の発生を仮定する機器(9.5-4 表)並びに計装設備の一部を常設重大事故等対処設備として位置付ける。	また、設計基準対象の施設と兼用する安全冷却水系の内部ループ配管・弁、冷却コイル配管・弁及び冷却ジャケット配管・弁、機器注水配管・弁、並びに「冷却機能の喪失による蒸発乾固」の発生を仮定する機器(9.5-4 表)を常設重大事故等対処設備として位置付ける。
6-9-381	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 9.5-3 表(5) 代替安全冷却水系に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	別紙-28 の表に変更する。
6-9-654	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 9.14-1 表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様	別紙-29 の表に変更する。
6-9-683	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 9.15-1 表(1) 放水設備の主要設備の仕様	別紙-30 の表に変更する。
6-9-688	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 9.15-1 表(5) 放水設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	別紙-31 の表に変更する。

なお、ページは、令和 2 年 4 月 28 日付け、2020 再計発第 31 号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
6-9-689	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 9.15-2 表(1) 注水設備の主要設備の仕様	別紙-32 の表に変更する。
6-9-693	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 9.15-2 表(5) 注水設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	別紙-33 の表に変更する。
6-9-716	上から 1 行	緊急時対策所で	当該設備の設置場所で
6-9-732	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 9.16-2 表(1) 緊急時対策所の主要設備及び仕様（重大事故等対処設備）	別紙-34 の表に変更する。
6-9-735 と 6-9-736	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-35 の表に変更する。

なお、ページは、令和 2 年 4 月 28 日付け、2020 再計発第 31 号で一部補正のページを示す。

- 第6.2.1-66図 放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上2階）
- 第6.2.1-67図 放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図（高レベル廃液ガラス固化建屋 地下3階）
- 第6.2.1-68図 放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図（高レベル廃液ガラス固化建屋 地下2階）
- 第6.2.1-69図 放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図（高レベル廃液ガラス固化建屋 地下1階）
- 第6.2.1-70図 放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図（高レベル廃液ガラス固化建屋 地上1階）
- 第6.2.1-71図 放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図（高レベル廃液ガラス固化建屋 地上2階）
- 第6.2.1-72図 有機溶媒等による火災又は爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図（精製建屋 地下2階）
- 第6.2.1-73図 有機溶媒等による火災又は爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図（精製建屋 地上1階）
- 第6.2.1-74図 有機溶媒等による火災又は爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図（精製建屋 地上2階）
- 第6.2.1-75図 有機溶媒等による火災又は爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図（精製建屋 地上3階）
- 第6.2.1-76図 有機溶媒等による火災又は爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図（精製建屋 地上4階）
- 第6.2.1-77図 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備の機器配置図（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階）
- 第6.2.1-78図 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備の機器配置図（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上2階）
- 第6.2.1-79図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地下4階）
- 第6.2.1-80図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地下3階）
- 第6.2.1-81図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地下2階）
- 第6.2.1-82図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地下1階）

第6.2.1-83図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地上1階）
第6.2.1-84図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地上2階）
第6.2.1-85図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地上4階）
第6.2.1-86図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（分離建屋 地下2階）
第6.2.1-87図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（分離建屋 地下1階）
第6.2.1-88図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（分離建屋 地上1階）
第6.2.1-89図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（分離建屋 地上2階）
第6.2.1-90図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（分離建屋 地上3階）
第6.2.1-91図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（分離建屋 地上4階）
第6.2.1-92図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（精製建屋 地下3階）
第6.2.1-93図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（精製建屋 地下2階）
第6.2.1-94図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（精製建屋 地下1階）
第6.2.1-95図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（精製建屋 地上2階）
第6.2.1-96図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下2階）
第6.2.1-97図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下1階）
第6.2.1-98図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（高レベル廃液ガラス固化建屋 地下4階）

- 第6.2.1-99図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（高レベル廃液ガラス固化建屋地下2階）
- 第6.2.1-100図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（高レベル廃液ガラス固化建屋地下1階）
- 第6.2.1-101図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋地上1階）
- 第6.2.1-102図 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給に必要な計装設備の機器配置図（第1保管庫・貯水槽）
- 第6.2.1-103図 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給に必要な計装設備の機器配置図（第2保管庫・貯水槽）

6.2.2 代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路

- 6.2.2.1 概 要
- 6.2.2.2 系統構成及び主要設備
- 6.2.2.3 設計方針
- 6.2.2.4 主要設備の仕様
- 6.2.2.5 試験・検査

表

- 第6.2.2-1表(1) 代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路の主要設備の仕様
- 第6.2.2-1表(2) 代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路に関連する計装設備の概略仕様
- 第6.2.2-1表(3) 代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路に関連する電気設備の概略仕様

図

- 第6.2.2-1図 代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路の系統概要図

6.2.3 重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路

- 6.2.3.1 概要
- 6.2.3.2 系統構成及び主要設備
- 6.2.3.3 設計方針
- 6.2.3.4 主要設備の仕様

(つづき)

第37条 有機溶媒等によるメタ安定又は爆発の拡大防止のための設備

系統機能	設備名称	設備		代替する機能を有する追加設備 ()内は、設計基準対象の設備を兼ねる設備及びその附属重要度分類	設備分類		直接支持構造物		間接支持構造物		建物・構築物
		設備	構成する機器		前重要度分類	分類	機器・配管等の支持構造物	機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対処設備	機器・配管等の支持構造物	
フルートニウム濃縮缶への供給液の供給停止	重大事故時供給停止回路	緊急停止系 (精製建屋用、電話含む)	フルートニウム濃縮回路	S	常設耐震重要重大事故等対処設備	機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対処設備	精製建屋	Ss	建物・構築物	
	重大事故時フルートニウム濃縮缶加熱停止設備	一次蒸気停止弁	フルートニウム精製設備	C	常設耐震重要重大事故等対処設備	機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対処設備	精製建屋	静的地震力		
フルートニウム濃縮缶による放射能汚染の滞留	廃ガス滞留設備	廃ガス滞留設備の隔離弁									
		廃ガス滞留設備の逆止弁									
		廃ガス滞留設備の廃ガス滞留槽		S	常設耐震重要重大事故等対処設備	機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対処設備	精製建屋	Ss		
		廃ガス滞留設備の配管・弁									
		廃ガス滞留設備の空気圧縮機		C	常設耐震重要重大事故等対処設備	機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対処設備	精製建屋	静的地震力		
		高性能粒子フィルタ									
		隔離弁									
		排風機									
		廃ガスボット									
		精製建屋塔頂部廃ガス処理設備 塔頂部廃ガス処理系 (フルートニウム系) 主配管・弁		(S)	常設耐震重要重大事故等対処設備 (塔頂部廃ガス処理設備)	機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対処設備	精製建屋、 油道	Ss		
	ウラン・フルートニウム混合設備 塔頂部廃ガス処理系 (フルートニウム系) 主配管・弁										
	高レベル廃液ガラス固化建屋塔頂部廃ガス処理設備、高レベル濃縮廃液廃ガス処理系主配管										
	セル排気フィルタユニット										
	ブローアップボックス・セル排風機										
	精製建屋換気設備ダクト・ダンパ		(S)	常設耐震重要重大事故等対処設備 (建屋換気設備)	機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対処設備	精製建屋 精製建屋、油道	Ss			
	ウラン・フルートニウム混合配管 換気設備ダクト・ダンパ										
	安全圧縮空気系		(S)	常設耐震重要重大事故等対処設備 (安全圧縮空気系)	機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対処設備	精製建屋	Ss			
	一般圧縮空気系										
	一般冷却水系		(C)	常設耐震重要重大事故等対処設備 (一般冷却水系)	機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対処設備	精製建屋	静的地震力			
	第1低レベル廃液処理系										
	主排気筒		(S)	常設耐震重要重大事故等対処設備 (主排気筒)			支持鉄塔、基礎	Ss			

(つづき)

系統機能		設備		代替する機能を有する追加設備及びその附属重要度分類	設備分類	直接支持構造物		間接支持構造物		建物・構築物
設備名称	構成する機器	設備	前重要度分類			機器・配管等の支持構造物	常設前重要重大事故等対応設備以外 の常設重大事故等対応設備	機器・配管等の支持構造物	前処理建屋、精製建屋、 ウラン・プルトニウム混合配管建 屋、高レベル廃液ガラス固化建屋	
共通	圧縮空気設備	安全圧縮空気系 一般圧縮空気系 臨界前用放射線検出器 廃ガス貯留設備の圧力計 廃ガス貯留設備の流量計 廃ガス貯留設備の放射線モニタ 溶解槽圧力計 廃ガス洗浄塔入口圧力計 プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度計 廃ガス洗浄塔入口圧力 プルトニウム濃縮缶供給槽液位計 供給槽クオン流量計 プルトニウム濃縮缶圧力計 プルトニウム濃縮缶気田部温度計 プルトニウム濃縮缶液相部温度計	(安全圧縮空気系) (一般圧縮空気系)	(S)	常設前重要重大事故等対応設備	機器・配管等の支持構造物	常設前重要重大事故等対応設備以外 の常設重大事故等対応設備	前処理建屋、精製建屋、 ウラン・プルトニウム混合配管建 屋、高レベル廃液ガラス固化建屋	Ss	静的地震力
				(C)	常設前重要重大事故等対応設備	機器・配管等の支持構造物	常設前重要重大事故等対応設備以外 の常設重大事故等対応設備	前処理建屋、精製建屋	静的地震力	
				C	—	機器・配管等の支持構造物	常設前重要重大事故等対応設備以外 の常設重大事故等対応設備	前処理建屋、精製建屋	静的地震力	
				(S)	(計測制御設備)	機器・配管等の支持構造物	常設前重要重大事故等対応設備	前処理建屋、精製建屋	Ss	
				(S)	(計測制御設備)	機器・配管等の支持構造物	常設前重要重大事故等対応設備	精製建屋	Ss	
				(C)	(計測制御設備)	機器・配管等の支持構造物	常設前重要重大事故等対応設備	精製建屋	静的地震力	
				(C)	(計測制御設備)	機器・配管等の支持構造物	常設前重要重大事故等対応設備	精製建屋	静的地震力	
				(C)	(計測制御設備)	機器・配管等の支持構造物	常設前重要重大事故等対応設備	精製建屋	静的地震力	
				(C)	(計測制御設備)	機器・配管等の支持構造物	常設前重要重大事故等対応設備	精製建屋	静的地震力	
				(C)	(計測制御設備)	機器・配管等の支持構造物	常設前重要重大事故等対応設備	精製建屋	静的地震力	

(つづき)

系統機能		設備		代替する機能を有する加設設備 ()内は、設計基準対象の設備を兼ねる設備及びその簡易重要度分類		設備分類		直接支持構造物		間接支持構造物		建物・構築物
		設備名称	構成する機器	設備	簡易重要度分類	分類		機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対応設備以外の常設重大事故等対応設備	精緻建屋		
有機溶媒等による火災又は爆発に 対処するための設備の監視パラ メータ		計装設備	構成する機器 圧ガス計留設備の圧力計 圧ガス計留設備の流量計	—	C	常設耐震重要重大事故等対応設備以外の常設重大事故等対応設備		機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対応設備以外の常設重大事故等対応設備	精緻建屋		—
監視・記録設備		計測制御装置	監視制御盤	(制御室)	(C)	常設耐震重要重大事故等対応設備以外の常設重大事故等対応設備		機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対応設備	制御建屋		—
		情報把握計装設備	安全系監視制御盤	(制御室)	(S)	常設耐震重要重大事故等対応設備		機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対応設備	制御建屋		—
			情報把握計装設備用屋内伝送系統	計測制御設備	C	常設耐震重要重大事故等対応設備以外の常設重大事故等対応設備		機器・配管等の支持構造物	常設耐震重要重大事故等対応設備	前記建屋、公庫建屋、精製建屋、クレーン・エレベータ、単合機設備、床、若しべ、壁、ガラス固定機設備、制御建屋、使用済燃料受入れ、貯蔵建屋、第1保管庫、貯水所、第2保管庫、貯水所		—

(つづき)

No.	事象	除外の基準 ^{注1}					除外する理由	設計上の考慮 ^{注2}
		基準1	基準2	基準3	基準4	基準5		
44	動物	×	×	×	×	○	「生物学的事象」の影響評価に包絡される。	×
45	塩害	×	×	×	×	×		○
46	隕石	○	×	×	×	×	隕石の衝突は、極低頻度な事象である。	×
47	陥没	×	×	×	×	×	「第六条 安全機能を有する施設の地盤」にて考慮。	—
48	土壌の収縮・膨張	×	×	×	×	×	「第六条 安全機能を有する施設の地盤」にて考慮。	—
49	海岸浸食	×	×	×	○	×	再処理施設は海岸から約5 kmに位置することから、海岸浸食が再処理施設に影響を与えることはない。	×
50	地下水による浸食	×	○	×	×	×	敷地の地下水の調査結果から、再処理施設に影響を与える地下水による浸食は起こり得ない。	×
51	カルスト	×	○	×	×	×	敷地周辺はカルスト地形ではない。	×
52	海水による川の閉塞	×	×	×	○	×	二又川の海水による閉塞が、取水設備へ影響を及ぼすことはない。	×
53	湖若しくは川の水位降下	×	×	×	×	○	「干ばつ」の影響評価に包絡される。	×
54	河川の流路変更	×	○	×	×	×	敷地近傍の二又川は谷を流れており、取水に影響を及ぼす大きな河川の流路変更が発生することはない。	×
55	毒性ガス	×	○	×	×	×	敷地周辺には毒性ガスの発生源はない。	×
56	太陽フレア・磁気嵐	×	×	×	○	×	太陽フレア、磁気嵐により誘導電流が発生する可能性があるが、日本では磁気緯度、大地抵抗率の条件から、地磁気変動が電力系統に影響を及ぼす可能性は極めて小さく、その影響は欧米に比べて無視できる程度と考えられる。	×

注1：除外の基準は、以下のとおり。

基準1：発生頻度が極低頻度と判断される事象

基準2：敷地周辺では起こり得ない事象

基準3：事象の進展が緩慢で対策を講ずることができ得る事象

基準4：再処理施設に影響を及ぼさない事象

基準5：影響が他の事象に包絡される事象

○：基準に該当する

×

○：基準に該当しない

注2：要否の標記は、以下のとおり。

○：設計上考慮する必要のある事象

—：設計上考慮する必要のある事象（他の条文において適合性の確認を行う事象）

×

第1.7.18-1表 主要な重大事故等対処設備の設備分類
第35条 冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備

系統機能	設備		重大事故等対処設備 の分類	設備分類	重大事故等の要因事象		重大事故等対処設備の設置, 保管場所	代替する機能を有する安全機能を有する施設			
	設備名称	構成する機器			内的事象	外的事象		安重/非安重	設備		
セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応	セル導出設備	ダクト・ダンパ	常設/可搬型	常設	○	○	屋内と屋外の両方該当する場合は「屋内・屋外」と併記	安重/非安重	塔槽類廃ガス処理設備		
		可搬型ダクト	可搬型	可搬型	○	○				屋内	
		可搬型配管	可搬型	可搬型	○	○				屋内・屋外	
		可搬型建屋内ホース	可搬型	可搬型	○	○				屋内・屋外	
	代替セル排気系	ダクト・ダンパ	常設	常設	○	○	屋内・屋外	安重	建屋換気設備		
		主排気筒へ排出するユニット	常設	常設	○	○	屋内				
		可搬型フィルタ	可搬型	可搬型	○	○	屋内・屋外				
		可搬型デミスタ	可搬型	可搬型	○	○	屋内・屋外				
		可搬型ダクト	可搬型	可搬型	○	○	屋内・屋外				
		可搬型排風機	可搬型	可搬型	○	○	屋内				
		主排気筒	常設	常設	○	○	屋外				

第1.7.18-1表 主要な重大事故等対処設備の設備分類
第36条 放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備

系統機能	設備		重大事故等対処設備の分類	設備分類		重大事故等の要因事象		重大事故等対処設備の設置、保管場所 屋内と屋外の両方を該当する場合は「屋内・屋外」と併記	代替する機能を有する安全機能を有する施設
	設備名称	構成する機器		分類	内的事象	外的事象	安重/非安重		
セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応	セル導出設備	配管・弁 隔離弁 水封安全器 塔槽類廃ガス処理設備からセルに導出するユニット セル導出ユニットフィルタ ダクト・ダンパ 可搬型ダクト ダクト・ダンパ 主排気筒へ排出するユニット 可搬型フィルタ 可搬型ダクト 可搬型排風機 主排気筒	常設/可搬型	分類	内的事象	外的事象	屋内	塔槽類廃ガス処理設備	
			常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	○	屋内		
			常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	○	屋内		
			常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	○	屋内		
			常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	○	屋内		
			常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	○	屋内		
			可搬型	可搬型重大事故等対処設備	○	○	屋内・屋外		
			常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	○	屋内・屋外		
			常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	○	屋内		
			可搬型	可搬型重大事故等対処設備	○	○	屋内・屋外		
			可搬型	可搬型重大事故等対処設備	○	○	屋内・屋外		
			可搬型	可搬型重大事故等対処設備	○	○	屋内		
			常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	○	屋外		
			代替セル排気系						

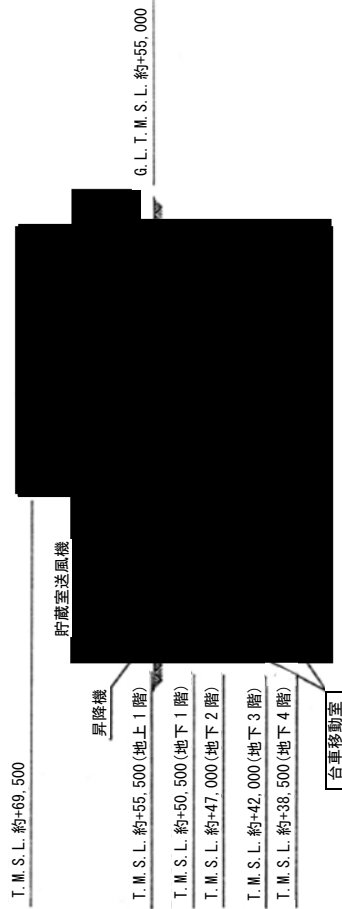
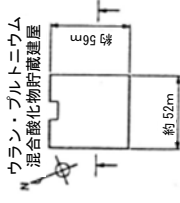
第1.7.18-1表 主要な重大事故等対処設備の設備分類
第37条 有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備

系統機能	設備		重大事故等対処設備の分類	設備分類		重大事故等の要因事象		重大事故等対処設備の設置、保管場所 屋内と屋外の両方該当する場合は「屋内・屋外」と併記	代替する機能を有する安全機能を有する施設	
	設備名称	構成する機器		分類	内的事象	外的事象	安重/非安重		設備	
フルトニウム濃縮 缶への供給液の供給停止 フルトニウム濃縮 缶の加熱の停止 廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留	重大事故時供給停止回路	緊急停止系（精製屋用、電 路含む）	常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	—	屋内	安重	安全保護回路のフルトニウム濃縮缶加熱蒸気 温度高による加熱停止回路	
	重大事故時フルトニウム濃縮缶加熱停止設備	一次蒸気停止弁	常設	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備	○	—	屋内	安重	フルトニウム精製設備	
	廃ガス貯留設備	廃ガス貯留設備の隔離弁	常設	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備	○	—	屋内	—	—	
		廃ガス貯留設備の空気圧縮機	常設	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備	○	—	屋内	—	—	
		廃ガス貯留設備の逆止弁	常設	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備	○	—	屋内	—	—	
		廃ガス貯留設備の廃ガス貯留槽	常設	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備	○	—	屋内	—	—	
		廃ガス貯留設備の配管・弁	常設	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備	○	—	屋内	—	—	
		精製屋塔槽類廃ガス処理設備格柵類廃ガス処理系（フルトニウム系）主配管・弁	常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	—	屋内	—	（精製建屋格柵類廃ガス処理設備）	
		高性能粒子フィルタ	常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	—	屋内	—	—	
		隔離弁	常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	—	屋内	—	—	
		排風機	常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	—	屋内	—	—	
		廃ガスボット	常設	常設耐震重要重大事故等対処設備	○	—	屋内	—	—	

第1.7.18-1表 主要な重大事故等対処設備の設備分類

第43条 計装設備

系統機能	設備		重大事故等対処設備の分類	設備分類		重大事故等の要因事象		重大事故等対処設備の設置、保管場所 屋内と屋外の両方を該当する場合は「屋内・屋外」と併記	代替する機能を有する安全機能を有する施設	
	設備名称	構成する機器		分類	内的事象	外的事象	安重/非安重		設備	
工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備の監視パラメータ	計装設備	可搬型放水砲流量計	可搬型	可搬型重大事故等対処設備	○	○	屋内	—	—	
		可搬型放水砲圧力計	可搬型	可搬型重大事故等対処設備	○	○	屋内	—	—	
		可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラ	可搬型	可搬型重大事故等対処設備	—	○	屋内	計測用設備	—	
		可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計 (線量率計)	可搬型	可搬型重大事故等対処設備	○	○	屋内	放射線監視設備	—	
重大事故等への対処に必要な水の供給設備の監視パラメータ	計装設備	可搬型建屋内線量率計	可搬型	可搬型重大事故等対処設備	○	○	屋内	非安重	放射線監視設備	
		可搬型貯水槽水位計 (ロープ式)	可搬型	可搬型重大事故等対処設備	○	○	屋内	—	—	
		可搬型貯水槽水位計 (電波式)	可搬型	可搬型重大事故等対処設備	○	○	屋内	—	—	
		可搬型第1貯水槽給水流量計	可搬型	可搬型重大事故等対処設備	○	○	屋外	—	—	



第2.3-73 図 ウラン・プルトニウム混合酸化物
貯蔵建屋機器配置図 (地上1階)

第2.3-74 図 ウラン・プルトニウム混合酸化物
貯蔵建屋機器配置図 (断面)

第3-5表(5) 代替注水設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様

(1) 代替注水設備に関連する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14-1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 第1軽油貯槽

使用数量	4基
容量	約100m ³ /基

b. 第2軽油貯槽

使用数量	4基
容量	約100m ³ /基

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 軽油用タンクローリ

使用数量	2台
容量	約4kL

第3-6表(5) スプレイ設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様

(1) スプレイ設備に関連する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14-1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 第1軽油貯槽

使用数量	4基
容 量	約100m ³ /基

b. 第2軽油貯槽

使用数量	4基
容 量	約100m ³ /基

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 軽油用タンクローリ

使用数量	2台
容 量	約4 k L

第3-6表(6) スプレイ設備に関連する注水設備の概略仕様

(1) スプレイ設備に関連する注水設備

詳細は「第9.15-2表(1) 注水設備の主要設備の仕様」に記載する。

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 大型移送ポンプ車

種 類	うず巻式
使用数量	2台
容 量	約1,800m ³ /h/台

b. 可搬型建屋外ホース

使用数量	1式
------	----

第 3 - 9 表 (2) 監視設備に関連する電気設備の概略仕様

(1) 監視設備に関連する代替電源設備

詳細は「第 9.2-10 表 常設重大事故等対処設備及び可搬型重大事故等対処設備の主要機器仕様」に記載する。

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機

使用数量	1 台
容 量	約 200 k V A / 台

(2) 監視設備に関連する代替所内電気設備

詳細は「第 9.2-10 表 常設重大事故等対処設備及び可搬型重大事故等対処設備の主要機器仕様」に記載する。

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型電源ケーブル

使用数量	1 式
------	-----

第3-9表(4) 監視設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様

(1) 監視設備に関連する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14-1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 第1軽油貯槽

使用数量	4基
容量	約100m ³ /基

b. 第2軽油貯槽

使用数量	4基
容量	約100m ³ /基

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 軽油用タンクローリ

使用数量	2台
容量	約4kL

第6.2.1-4表(3) 計装設備に関連する電気設備の概略仕様(2/3)

(2) 計装設備に関連する代替所内電気設備

詳細は「第9.2-10表 常設重大事故等対処設備及び可搬型重大事故等対処設備の主要機器仕様」に記載する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 前処理建屋の重大事故対処用母線 (常設分電盤, 常設電源ケーブル)

使用数量 1 系統

b. 分離建屋の重大事故対処用母線 (常設分電盤, 常設電源ケーブル)

使用数量 1 系統

c. 精製建屋の重大事故対処用母線 (常設分電盤, 常設電源ケーブル)

使用数量 1 系統

d. ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の重大事故対処用母線 (常設分電盤, 常設電源ケーブル)

使用数量 1 系統

e. 高レベル廃液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線 (常設分電盤, 常設電源ケーブル)

使用数量 1 系統

[可搬型重大事故等対処設備]

f. 前処理建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

g. 分離建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

h. 精製建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

第6.2.1-4表(3) 計装設備に関連する電気設備の概略仕様(3/3)

i. 制御建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1式

j. ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1式

k. 高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1式

l. 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型電源ケーブル

使用数量 1式

第6.2.1-4表(5) 計装設備に関連する圧縮空気設備の概略仕様

(1) 計装設備に関連する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14-1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 第1軽油貯槽

使用数量	4基
容 量	約 100m ³ / 基

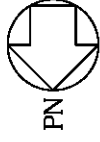
b. 第2軽油貯槽

使用数量	4基
容 量	約 100m ³ / 基

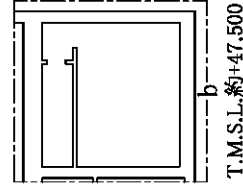
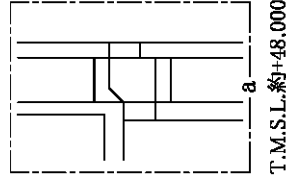
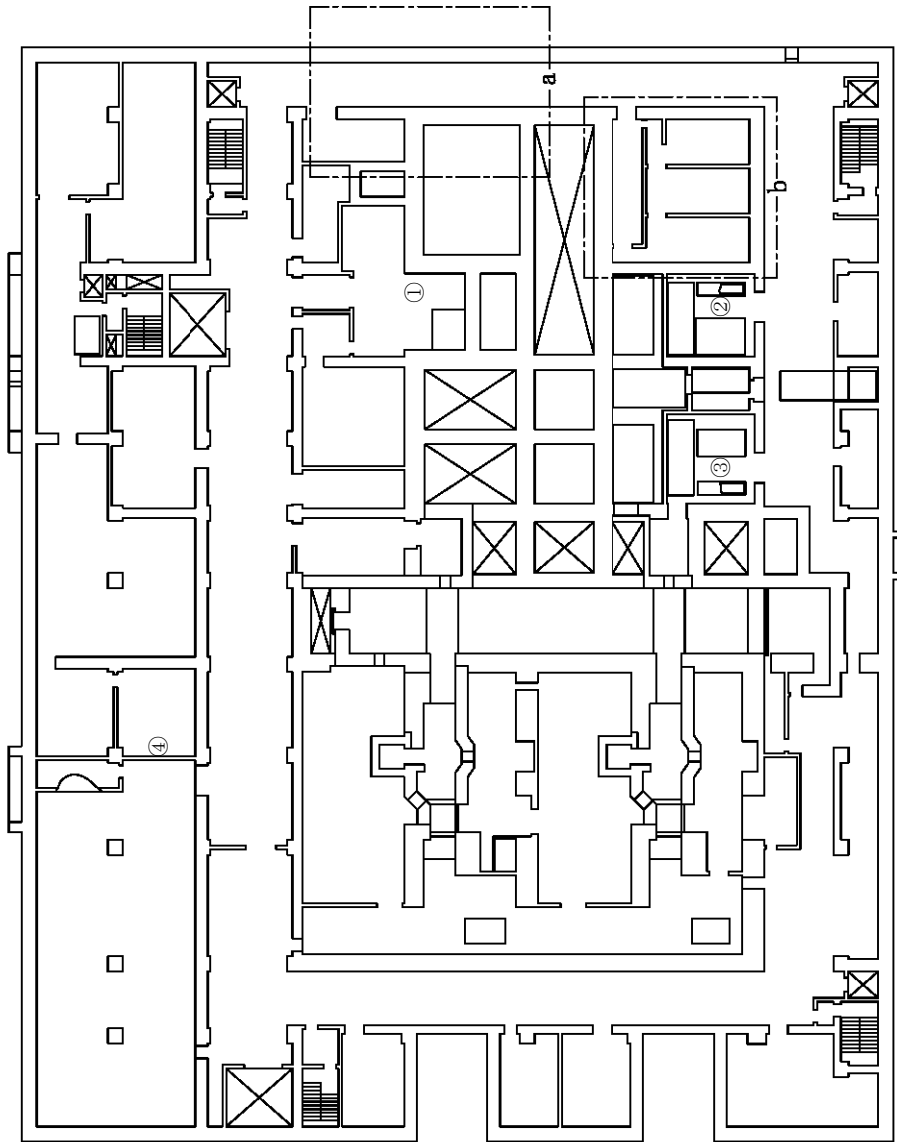
[可搬型重大事故等対処設備]

c. 軽油用タンクローリ

使用数量	4台
容 量	約 4 k L / 台

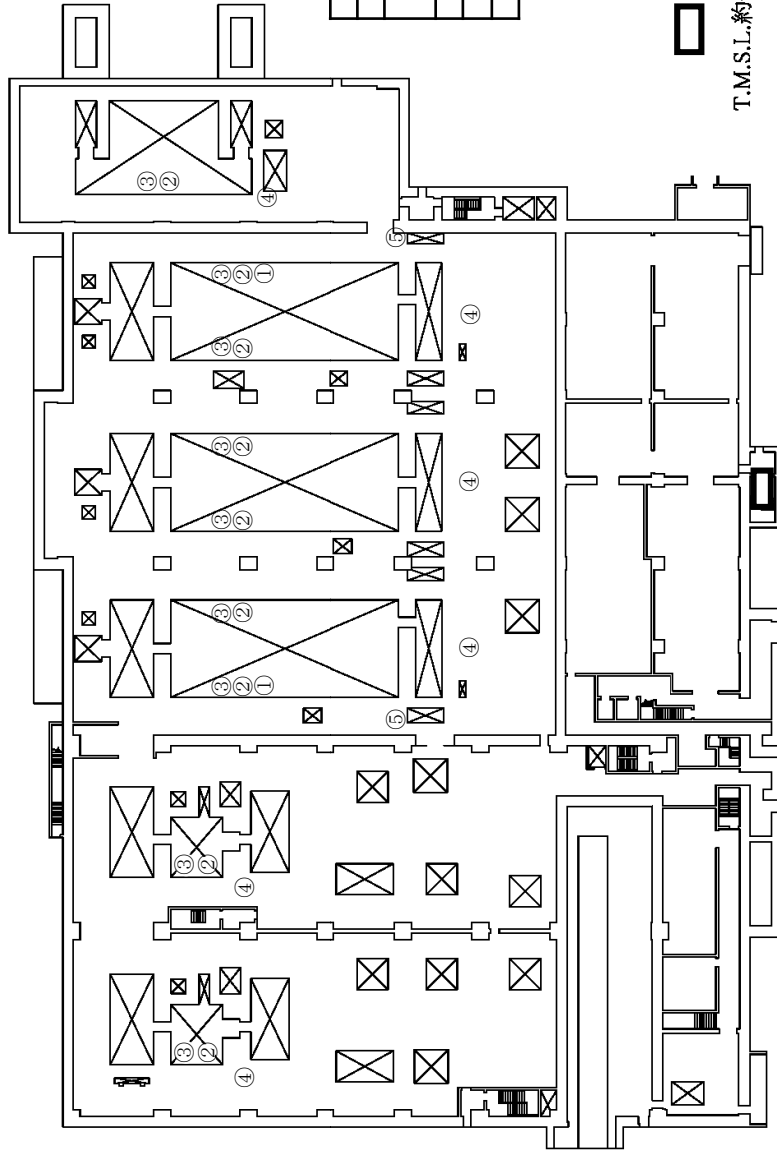
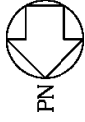


設置場所	機器名称
①	可搬型貯槽温度計 (計量後中間貯槽)
②	可搬型貯槽温度計 (計量前中間貯槽A)
③	可搬型貯槽温度計 (計量前中間貯槽B)
④	可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計



T.M.S.L.約+44,000

第6.2.1-46図 放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図 (前処理建屋 地下3階)

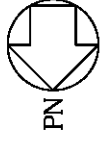


設置場所	機器名称
①	可搬型燃料貯蔵ブール等水位計- (電波式)
②	可搬型燃料貯蔵ブール等水位計 (エアバージ式)
③	可搬型燃料貯蔵ブール等温度計
④	可搬型燃料貯蔵ブール等状態監視カメラ
⑤	可搬型燃料貯蔵ブール等空間線量率計

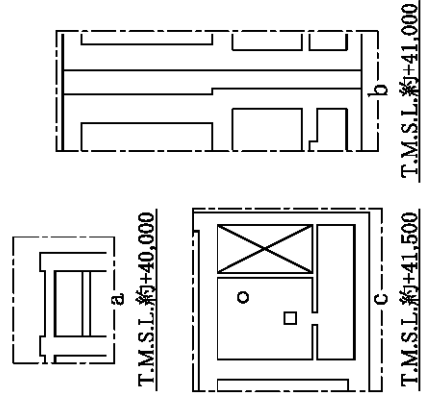
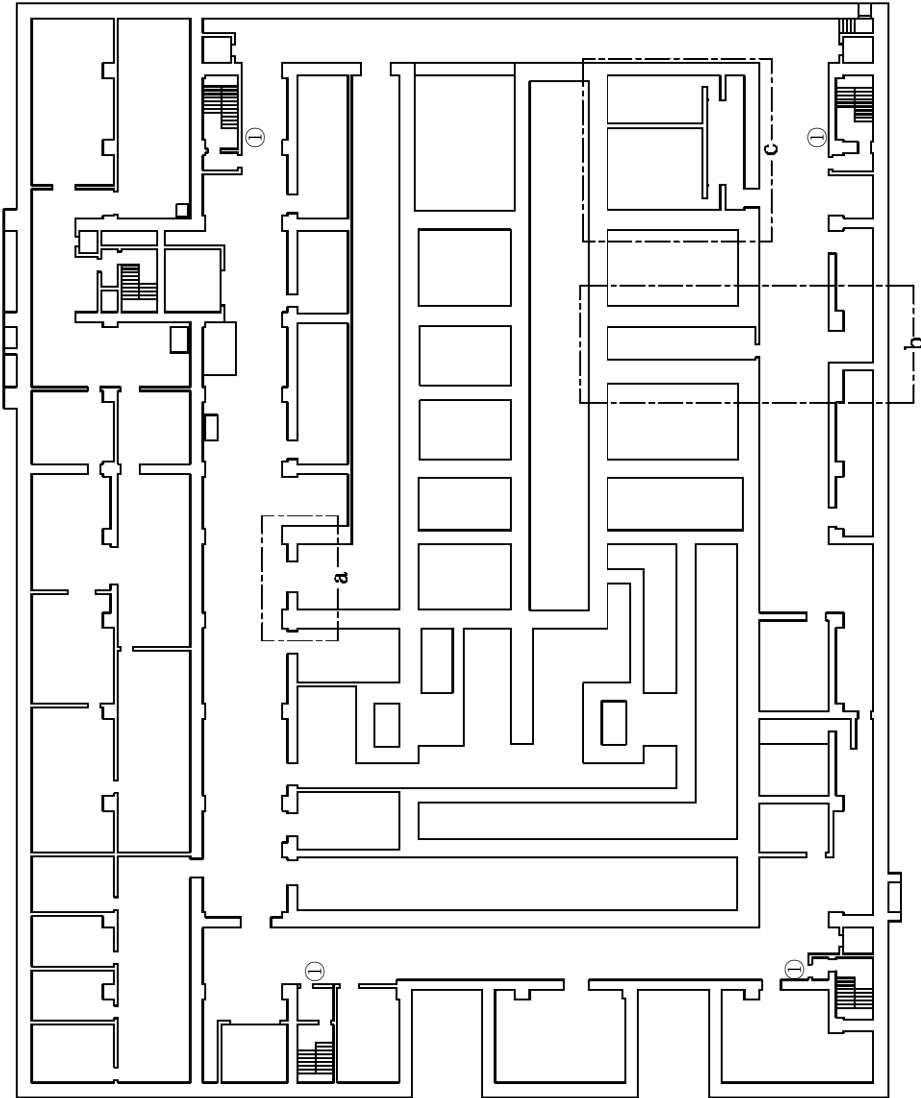
□ : 可搬型重大事故等対処設備保管場所

T.M.S.L.約+55,500

第6.2.1-77図 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備の機器配置図 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階)

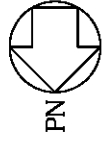


設置場所 ①	機器名称 可搬型建屋内線量率計
-----------	--------------------

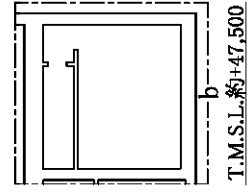
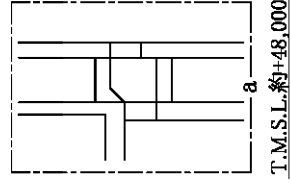
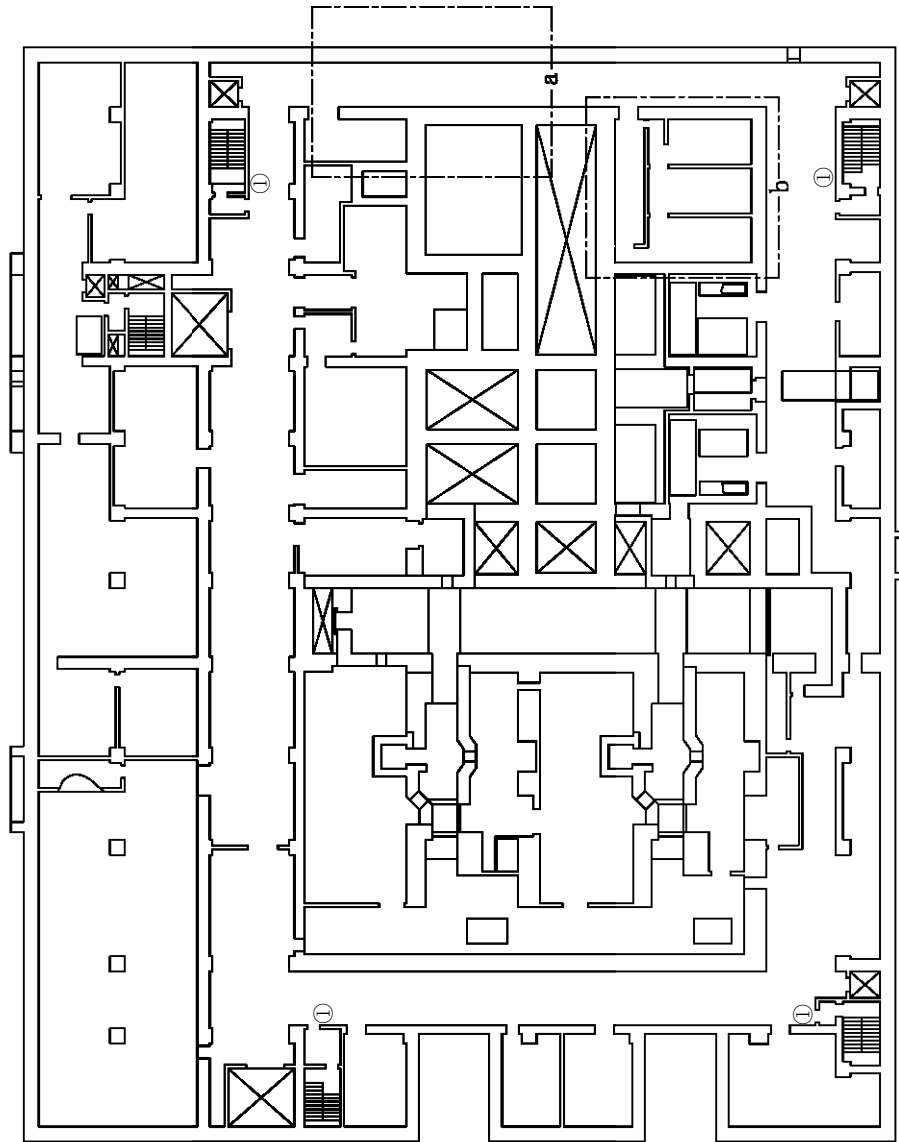


T.M.S.L.約+37,000

第6.2.1-79図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地下4階）

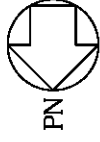


設置場所	①
機器名称	可搬型建屋内線量率計

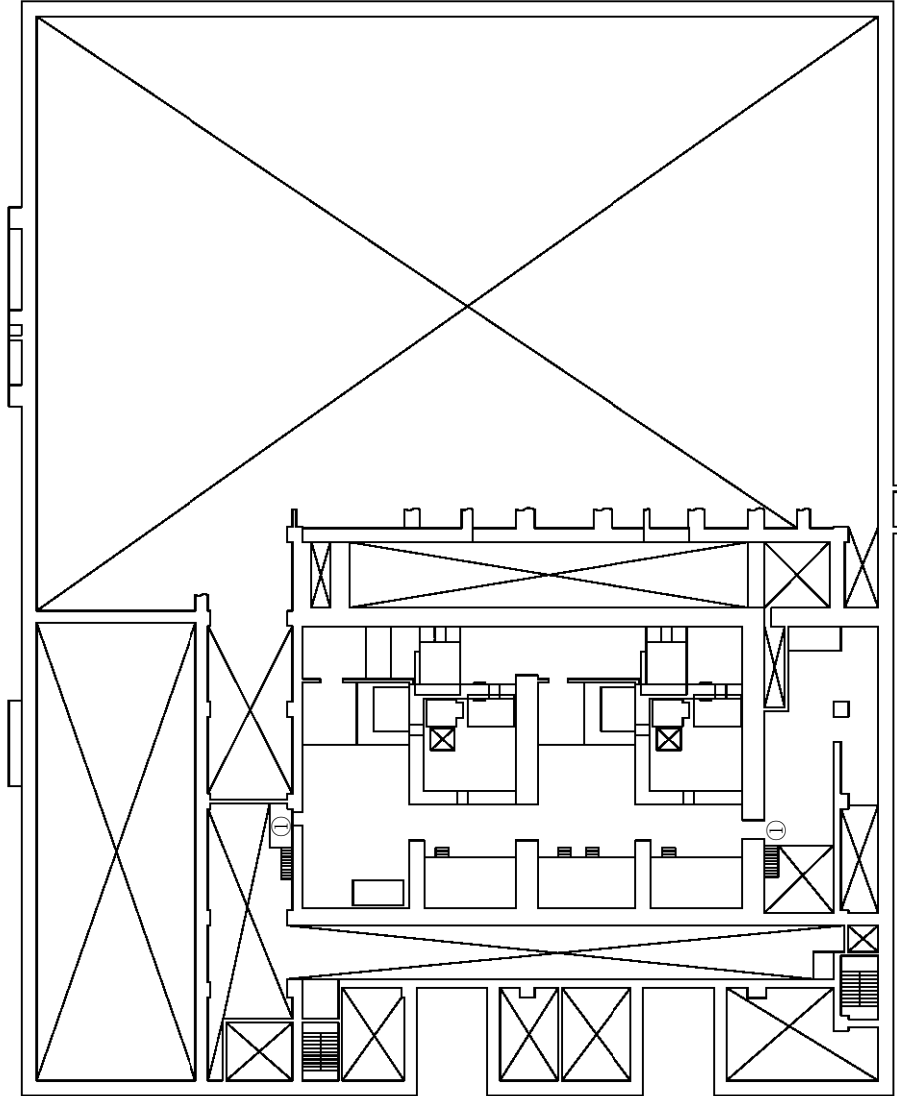


T.M.S.L.約+44,000

第6.2.1-80図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地下3階）

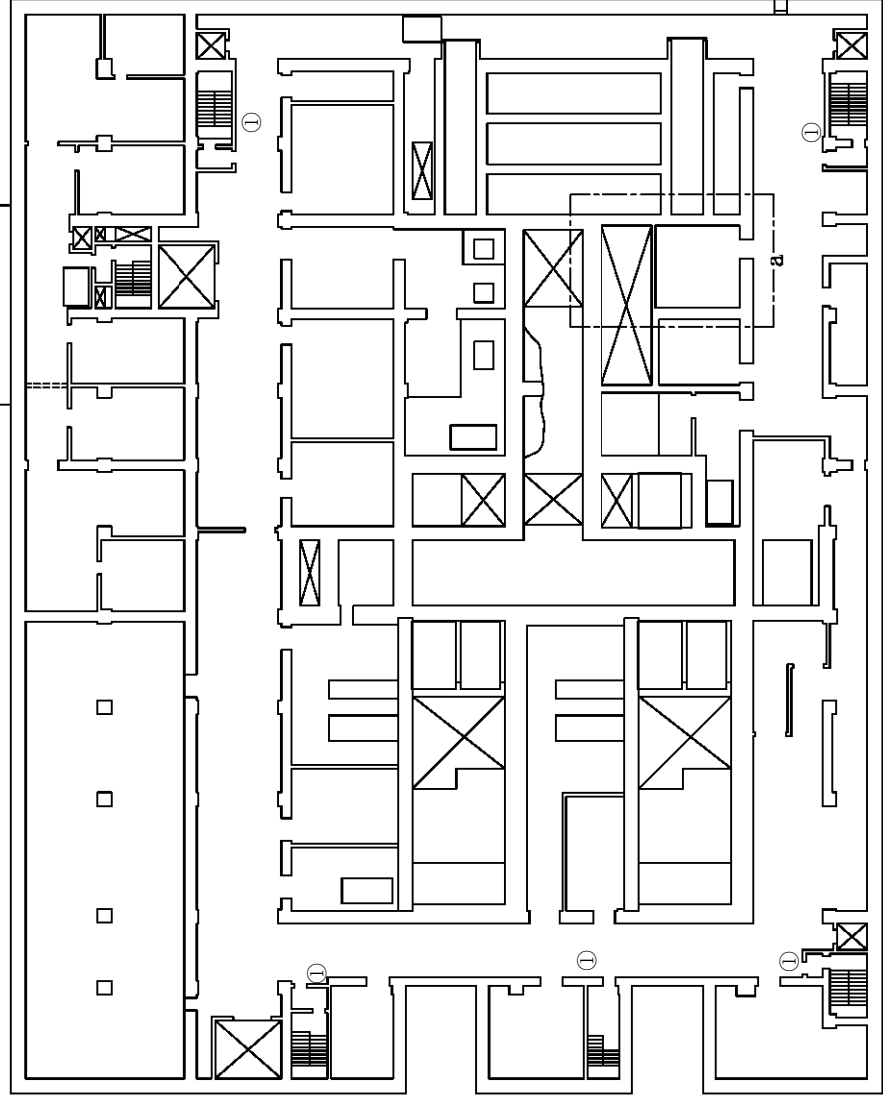
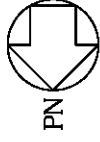


設置場所 ①	機器名称 可搬型建屋内線量率計
-----------	--------------------

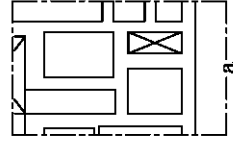


T.M.S.L.約+46,500

第6.2.1-81図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地下2階）



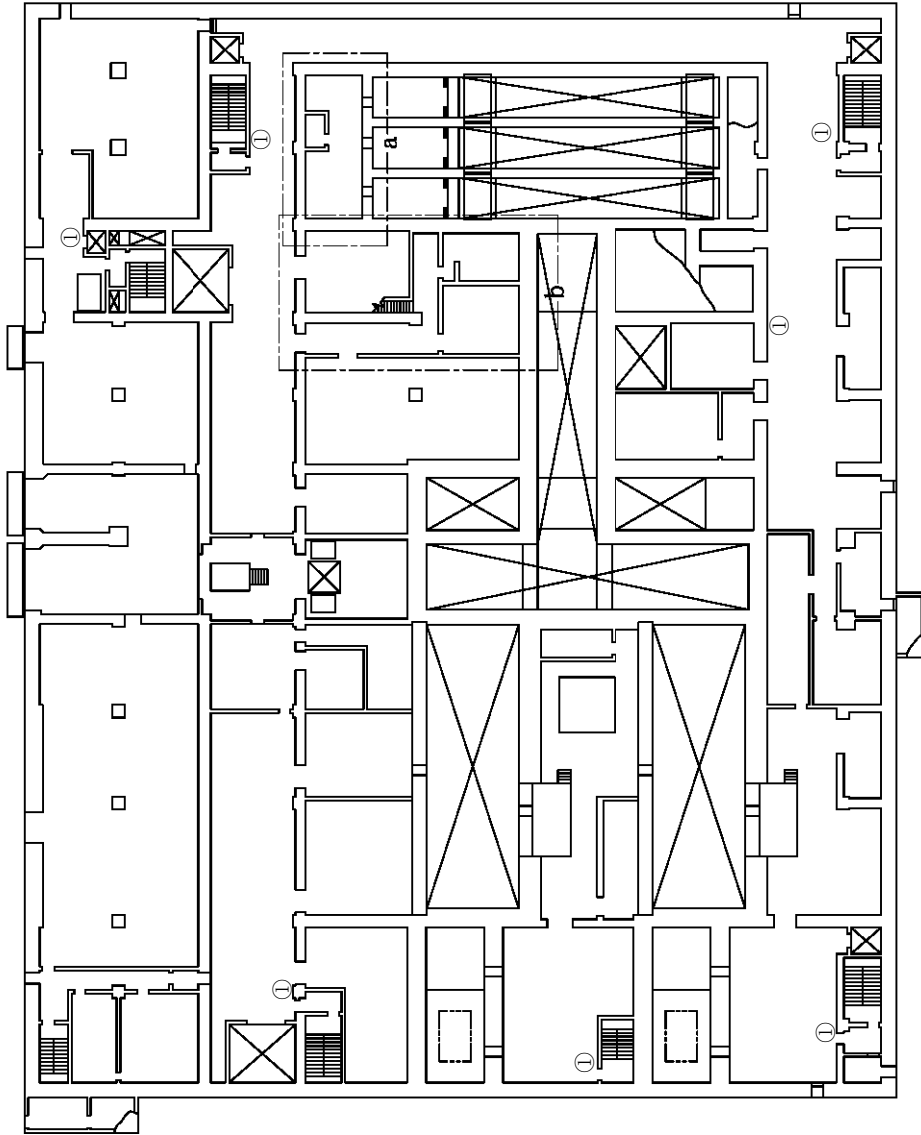
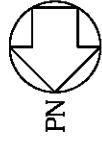
設置場所	①
機器名称	可搬型建屋内線量率計



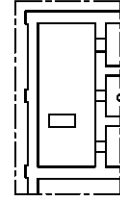
T.M.S.L.約+54,000

T.M.S.L.約+51,000

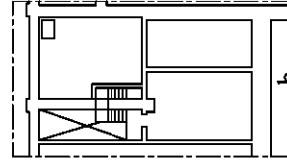
第6.2.1-82図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (前処理建屋 地下1階)



設置場所	①
機器名称	可搬型建屋内線量率計



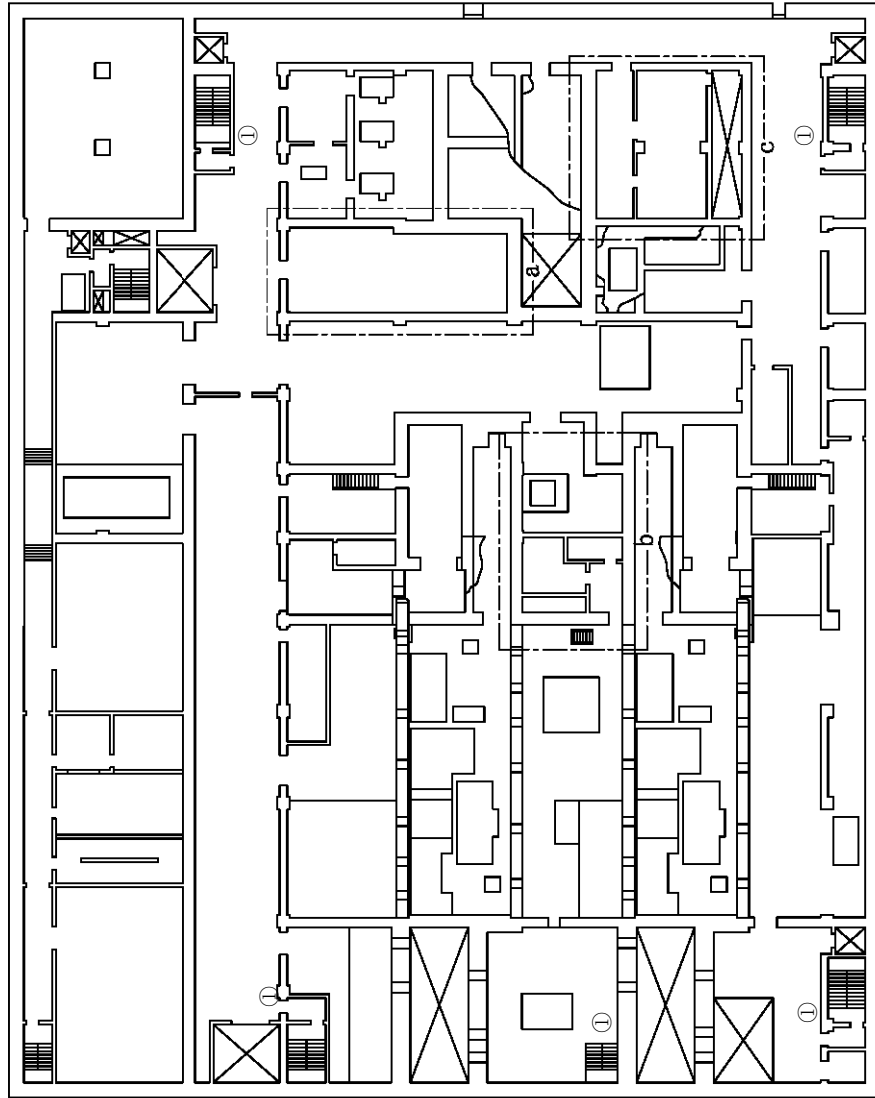
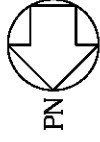
T.M.S.L.約+58,000



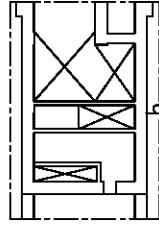
T.M.S.L.約+58,500

T.M.S.L.約+55,500

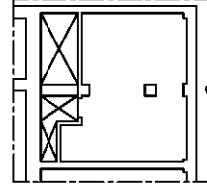
第6.2.1-83図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地上1階）



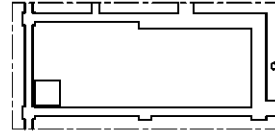
設置場所 ①	機器名称 可搬型建屋内線量率計
-----------	--------------------



T.M.S.L.約+65,500



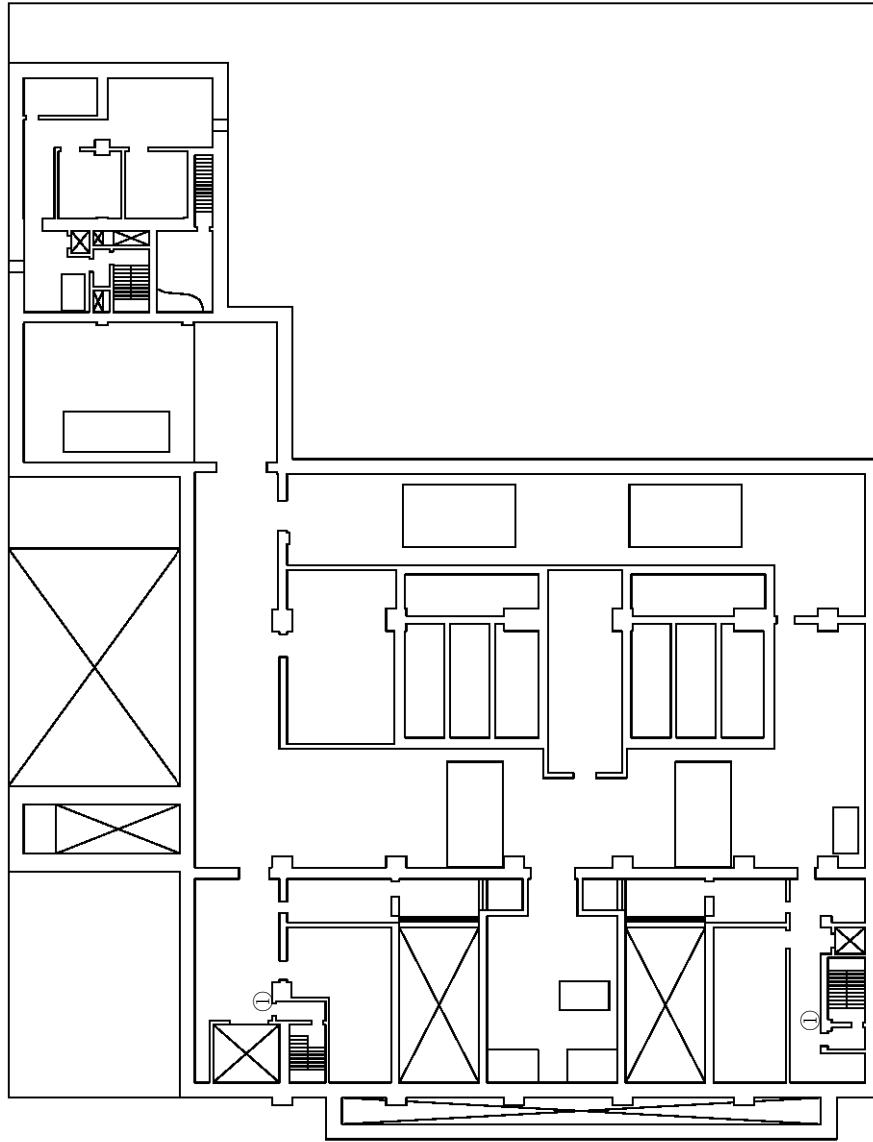
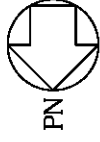
T.M.S.L.約+65,500



T.M.S.L.約+65,500

T.M.S.L.約+62,000

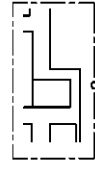
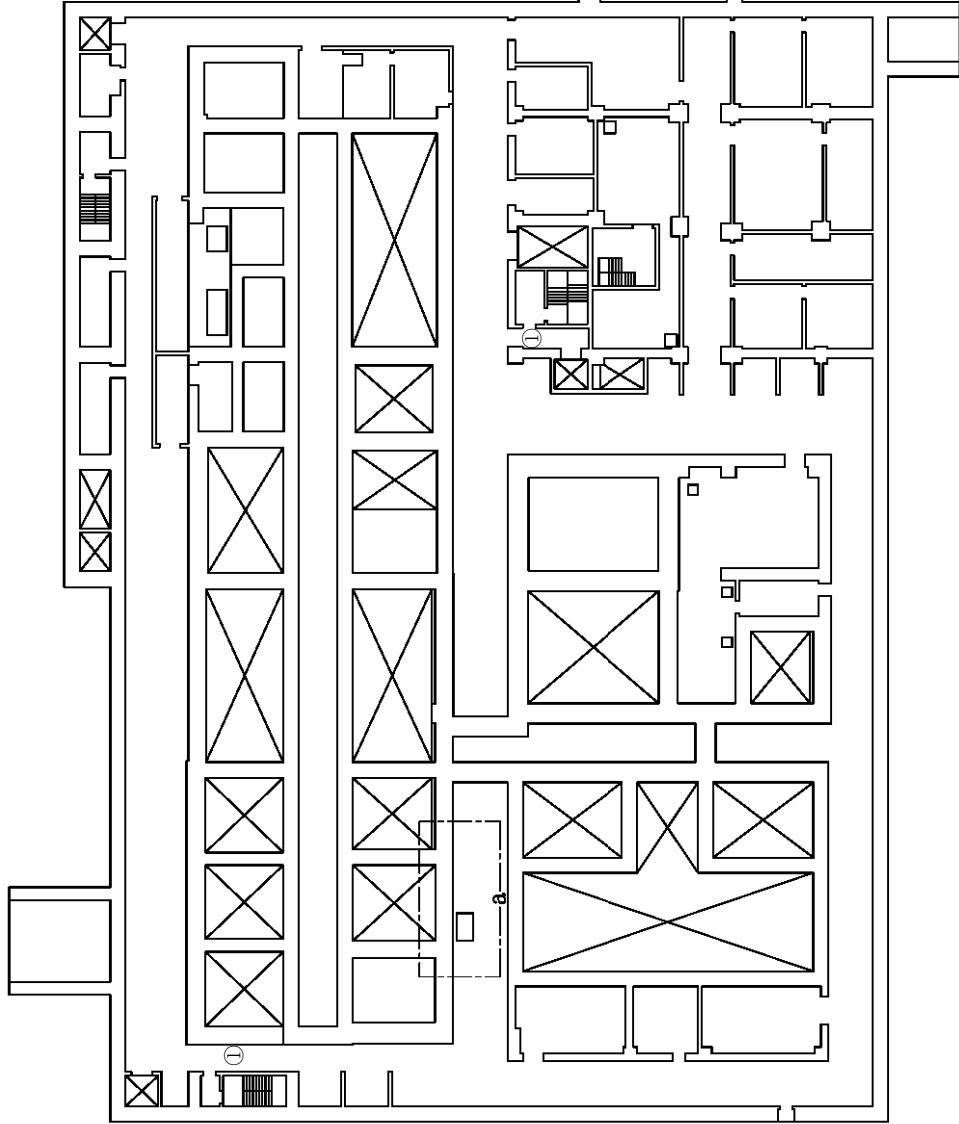
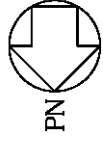
第6.2.1-84図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (前処理建屋 地上2階)



設置場所 ①	機器名称 可搬型建屋内線量率計
-----------	--------------------

T.M.S.L.約+74,000

第6.2.1-85図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（前処理建屋 地上4階）

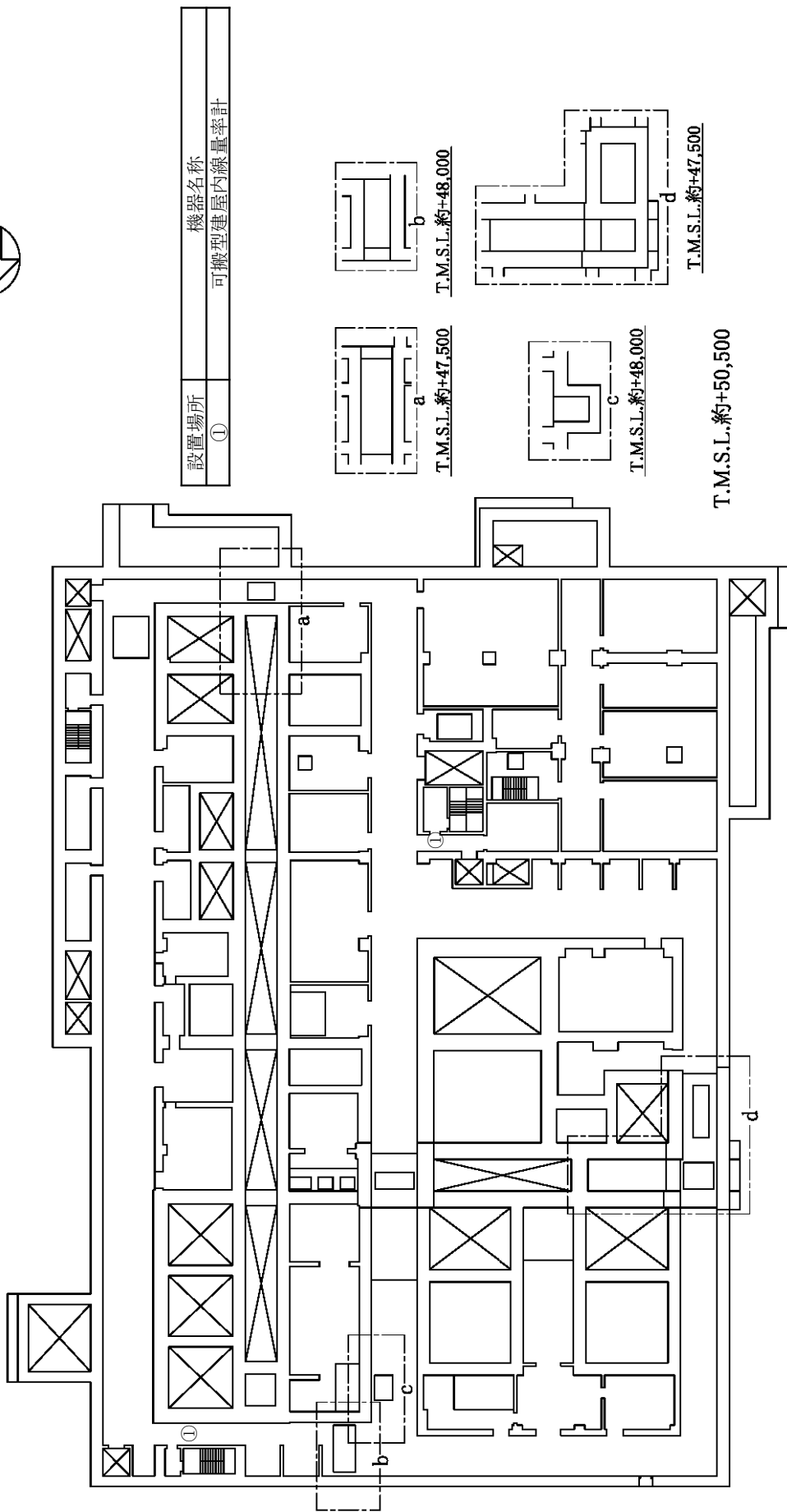
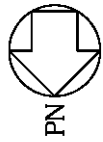


T.M.S.L.約+42,000

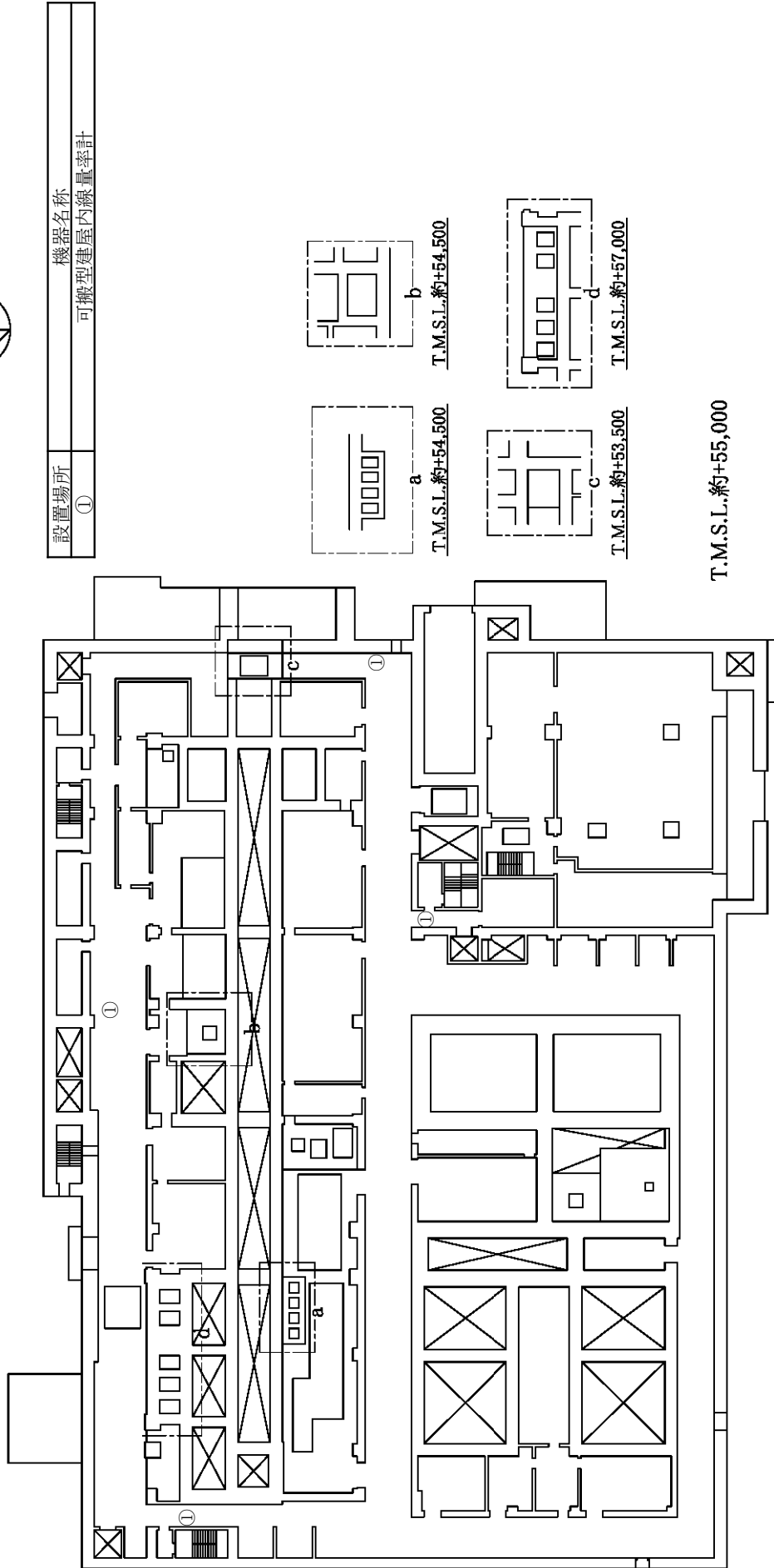
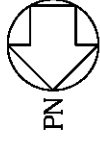
T.M.S.L.約+43,500

設置場所 ①	機器名称 可搬型建屋内線量率計
-----------	--------------------

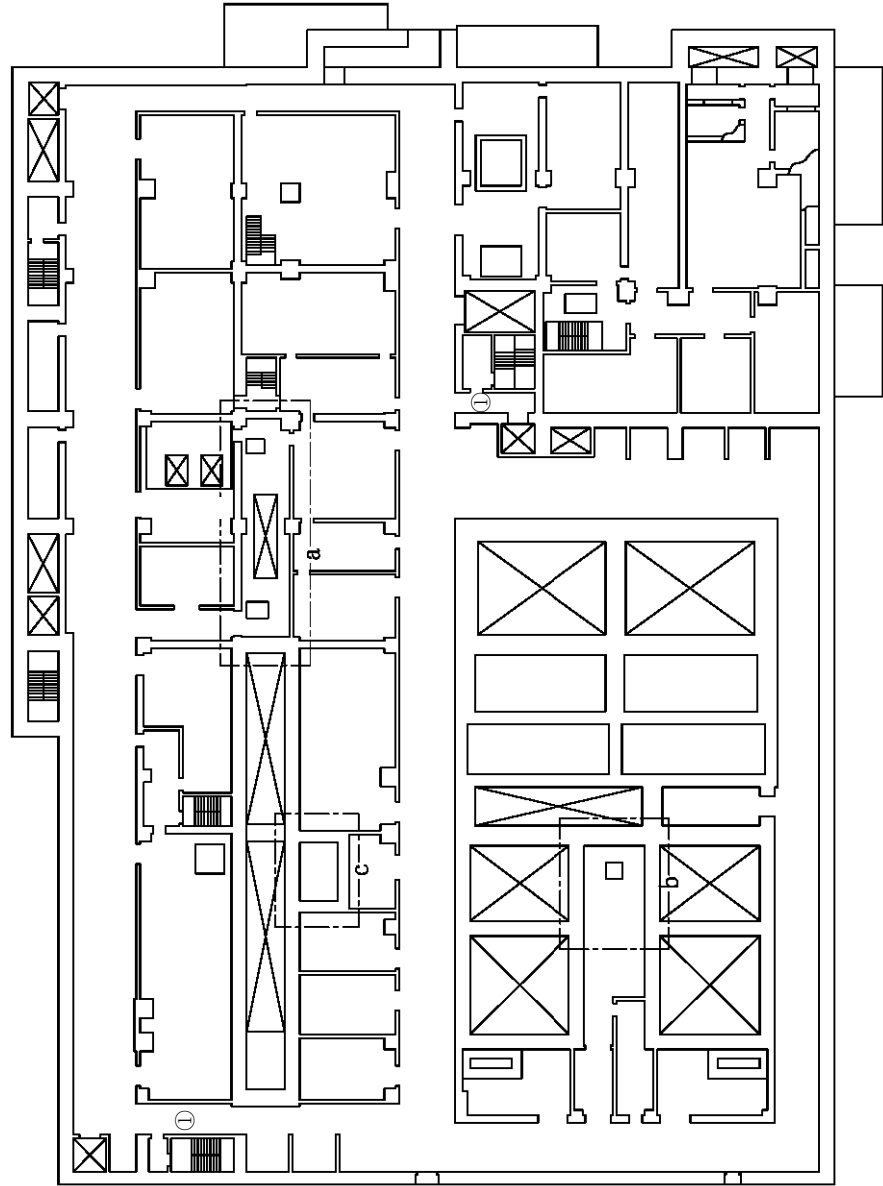
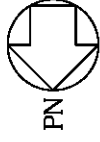
第6.2.1-86図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (分離建屋 地下2階)



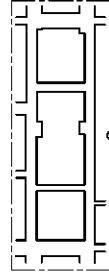
第6.2.1-87図 工場等外への放射性質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (分離建屋 地下1階)



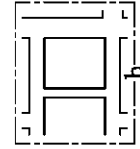
第6.2.1-88図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (分離建屋 地上1階)



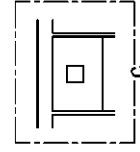
設置場所 ①	機器名称 可搬型建屋内線量率計
-----------	--------------------



T.M.S.L.約+59,500



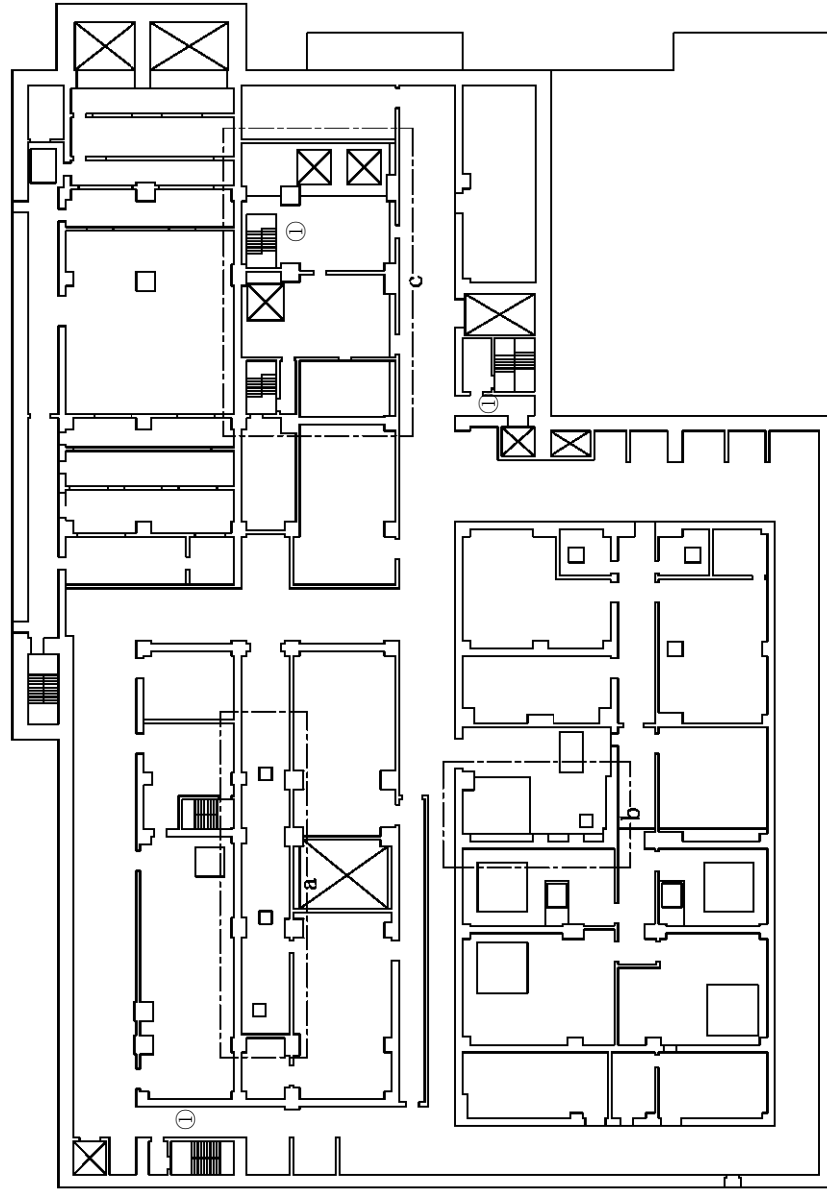
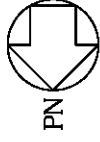
T.M.S.L.約+59,000



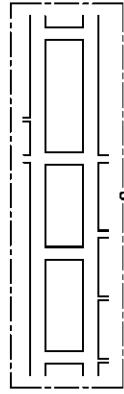
T.M.S.L.約+64,500

T.M.S.L.約+62,000

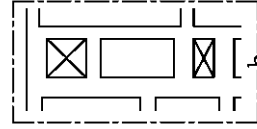
第6.2.1-89図 工場等外への放射性質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (分離建屋 地上2階)



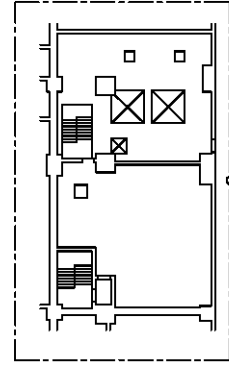
設置場所	機器名称
①	可搬型建屋内線量率計



T.M.S.L.約+65,000



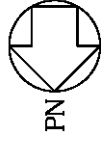
T.M.S.L.約+65,000



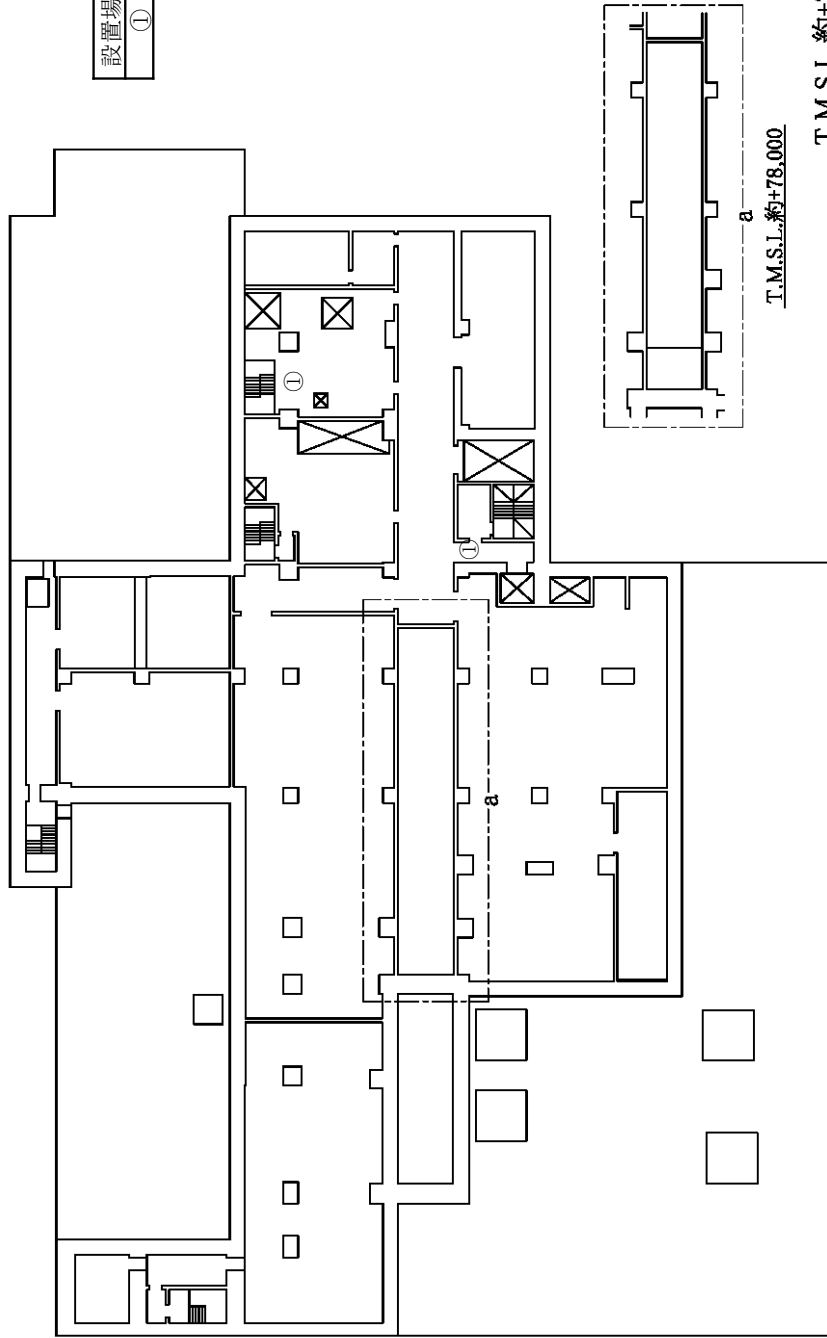
T.M.S.L.約+70,500

T.M.S.L.約+67,500

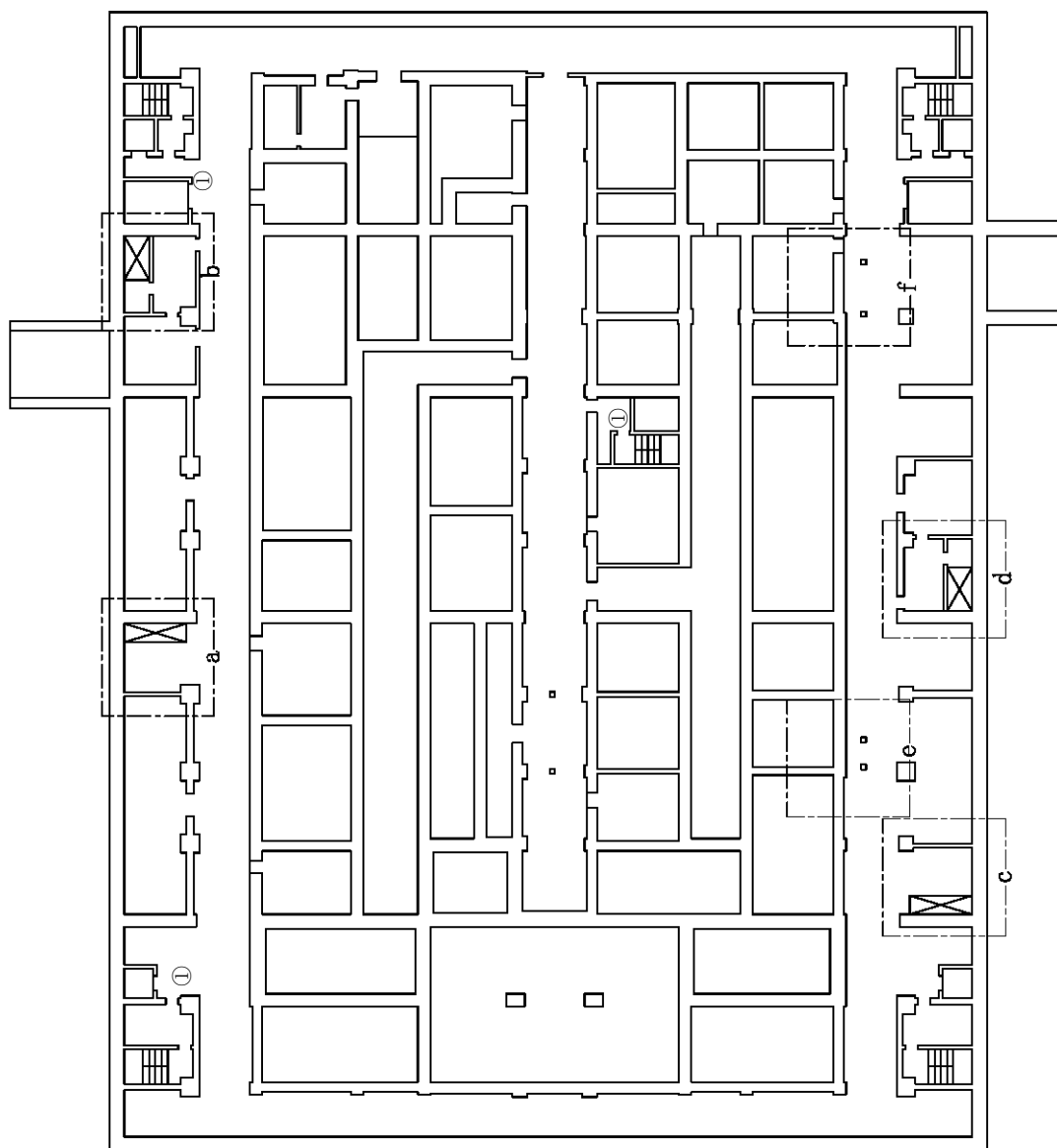
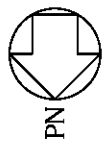
第6.2.1-90図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (分離建屋 地上3階)



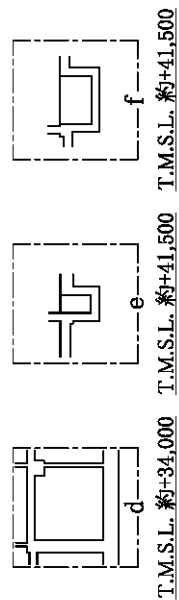
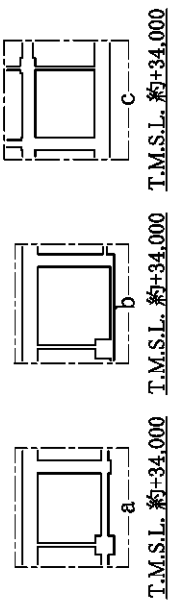
設置場所	機器名称
①	可搬型建屋内線量率計



第6.2.1-91図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (分離建屋 地上4階)

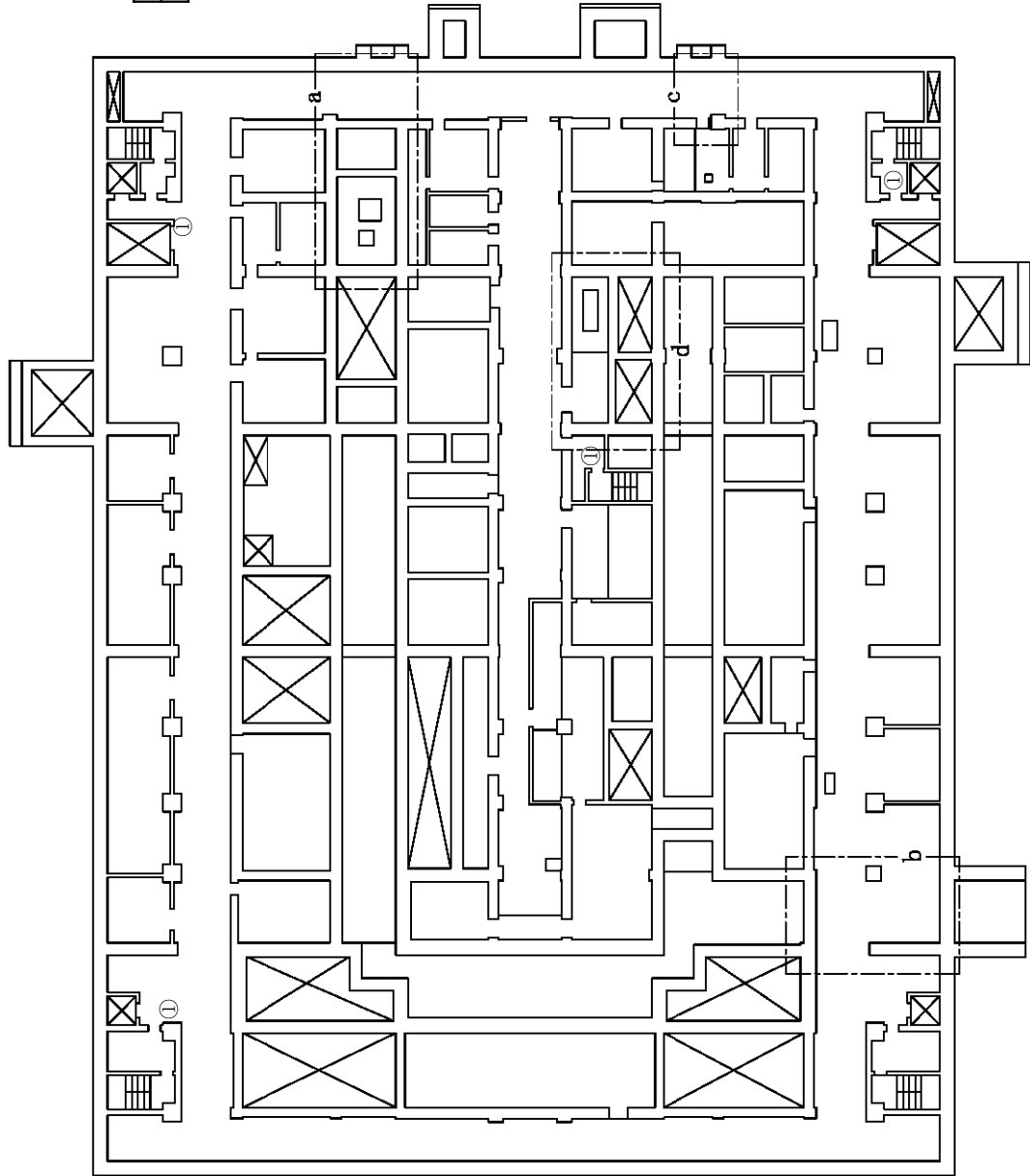
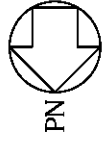


設置場所 ①	機器名称 可搬型建屋内線量率計
-----------	--------------------

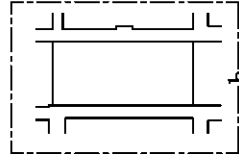


T.M.S.L. 約+38,500

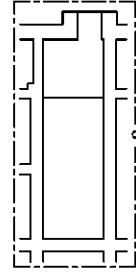
第6.2.1-92図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (精製建屋 地下3階)



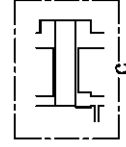
設置場所 ①	機器名称 可搬型建屋内線量率計
-----------	--------------------



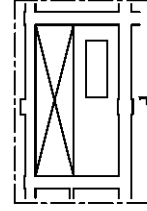
T.M.S.L. 約+46,500



T.M.S.L. 約+45,000 約+47,000



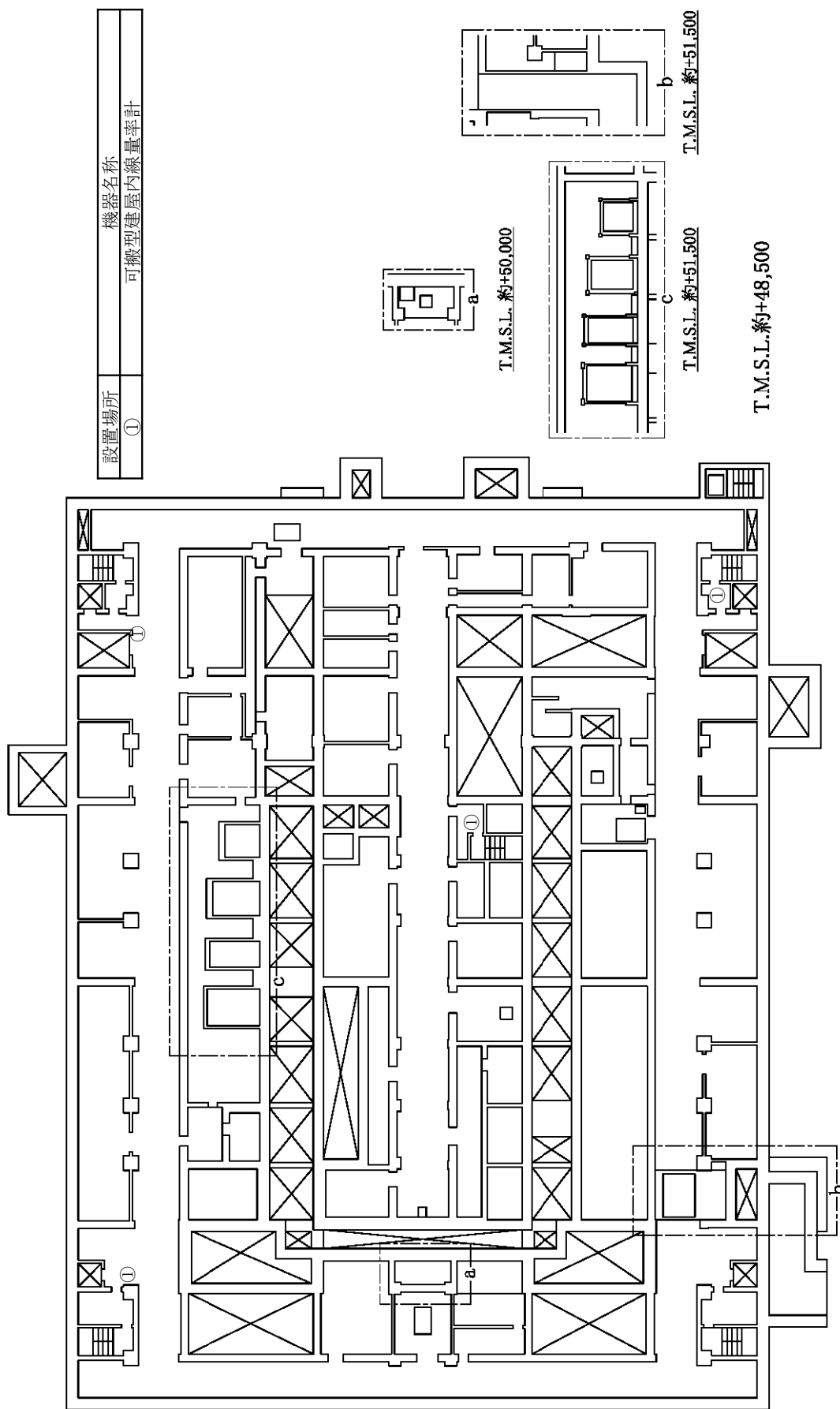
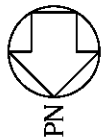
T.M.S.L. 約+47,000



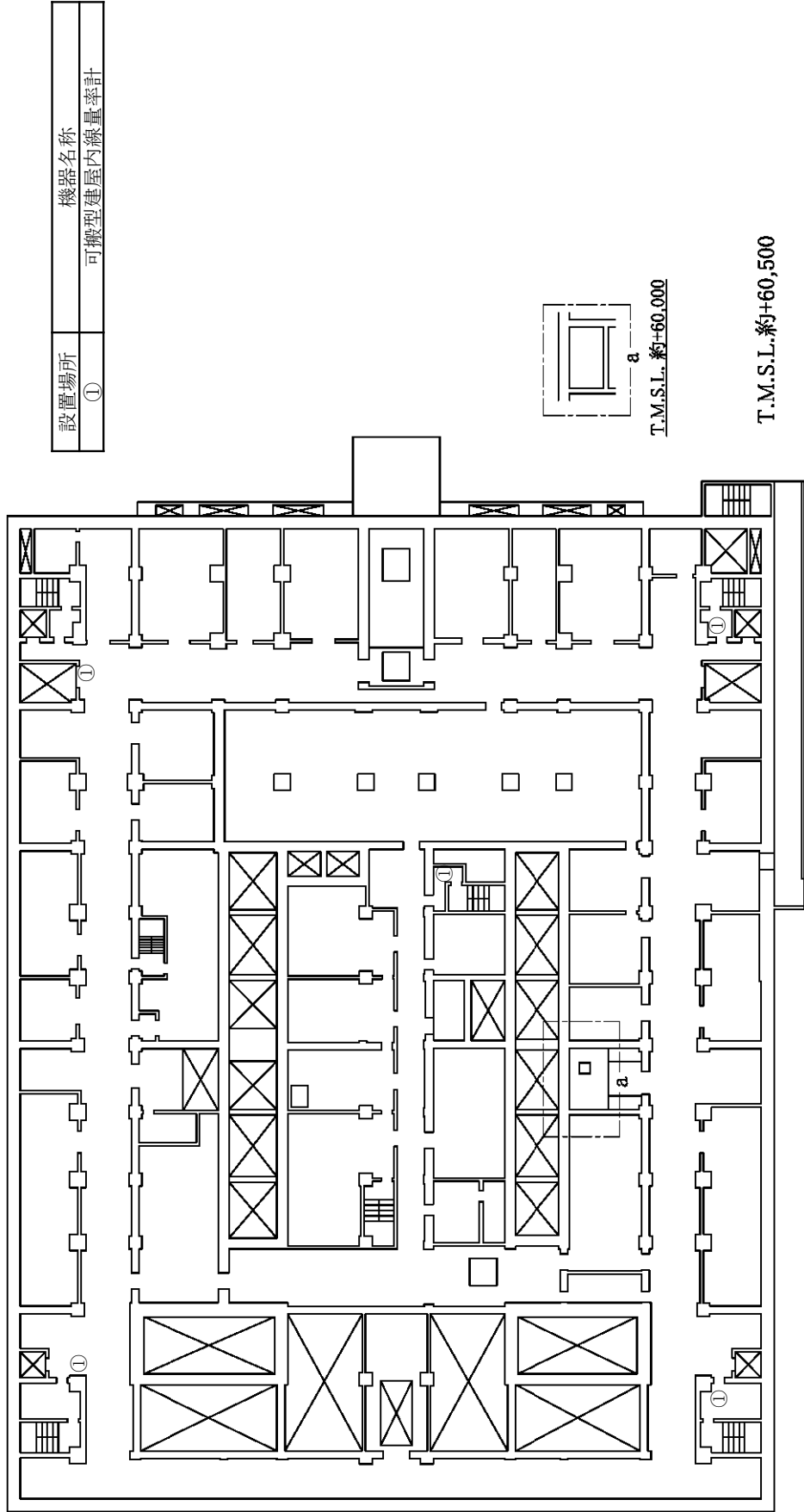
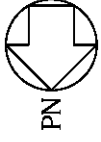
T.M.S.L. 約+47,000

T.M.S.L. 約+43,500

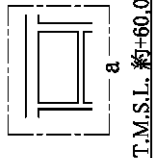
第6.2.1-93図 工場等外への放射性質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (精製建屋 地下2階)



第6.2.1-94図 工場等外への放射性質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図（精製建屋 地下1階）



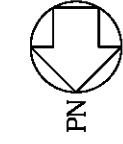
設置場所 ①	機器名称 可搬型建屋内線量率計
-----------	--------------------



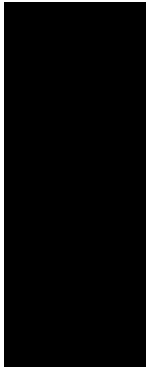
T.M.S.L.約+60,000

T.M.S.L.約+60,500

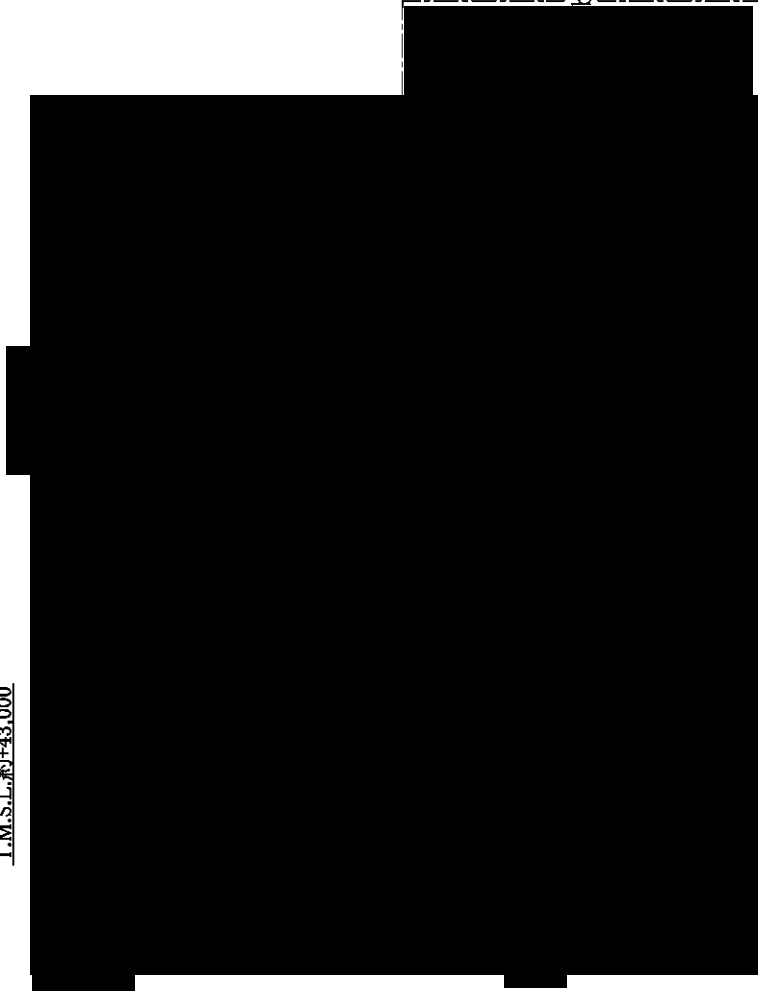
第6.2.1-95図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (精製建屋 地上2階)



設置場所	機器名称
①	可搬型建屋内線量率計



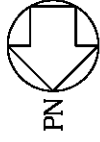
T.M.S.L.約+43,000



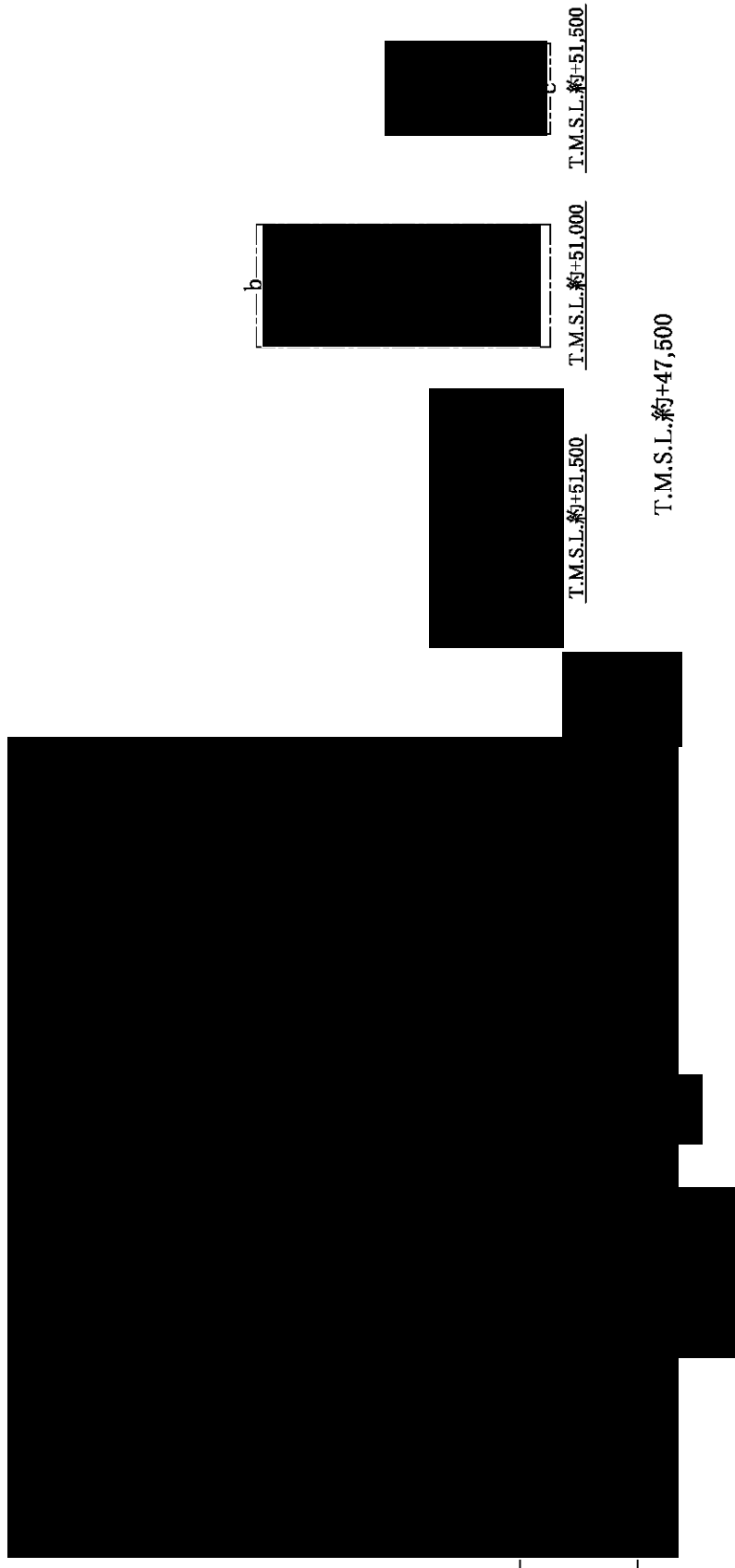
T.M.S.L.約+43,000

T.M.S.L.約+40,000

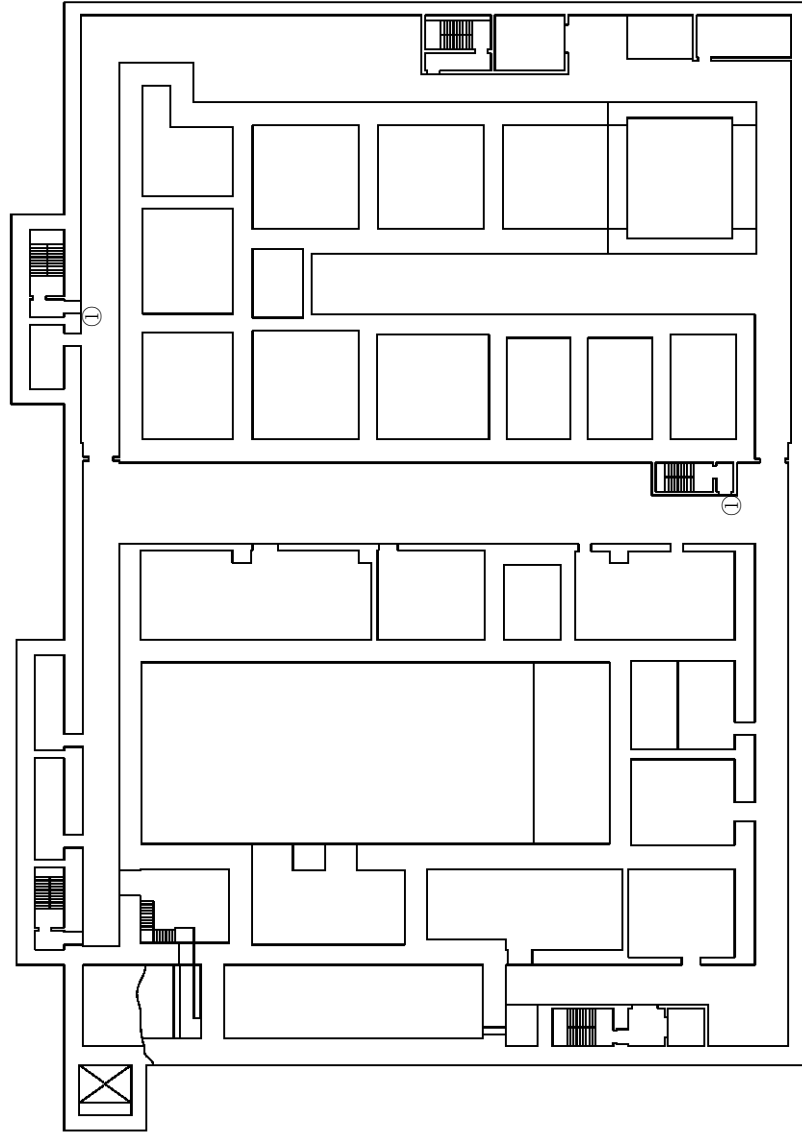
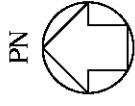
第6.2.1-96図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図
(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下2階)



設置場所	機器名称
①	可搬型建屋内線量率計



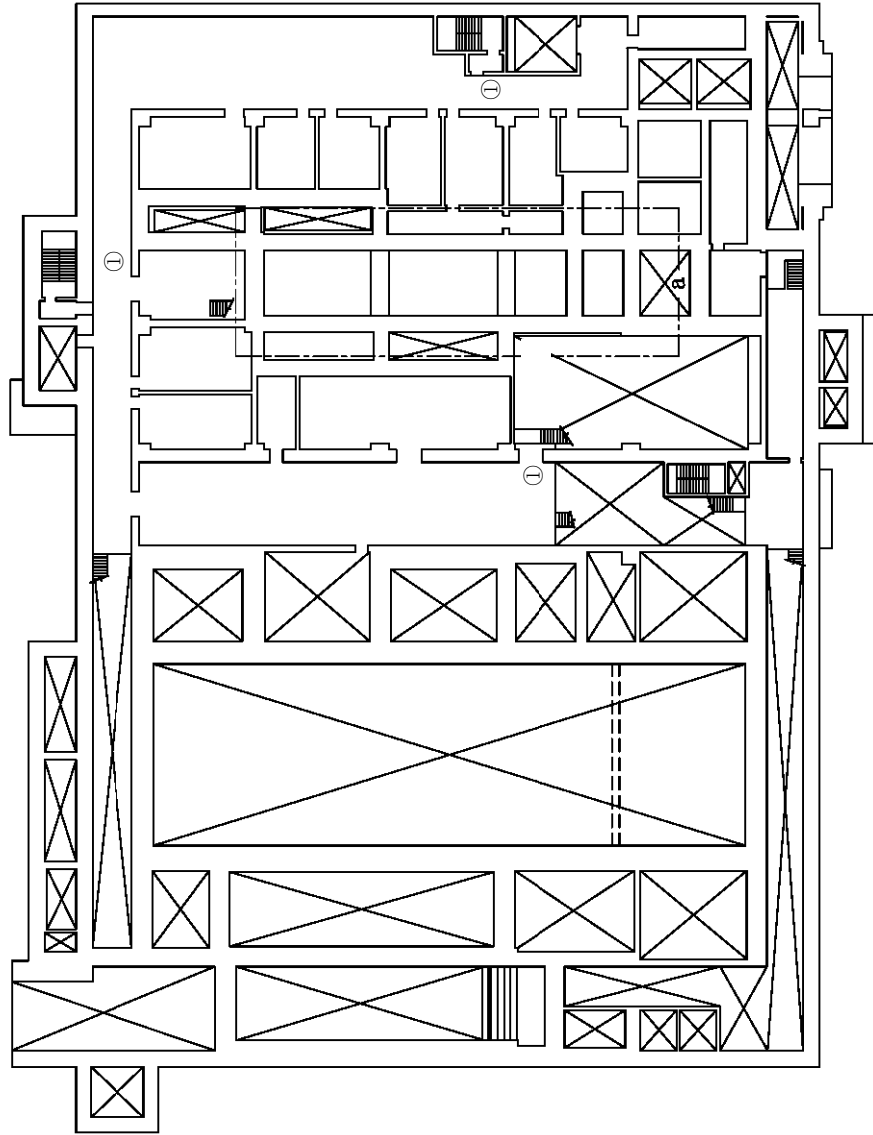
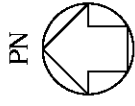
第6.2.1-97図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図
(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下1階)



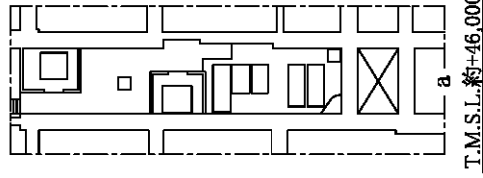
設置場所	機器名称
①	可搬型建屋内線量率計

T.M.S.L.約+34,000

第6.2.1-98図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (高レベル廃液ガラス固化建屋 地下4階)



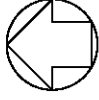
設置場所	機器名称
①	可搬型建屋内線量率計



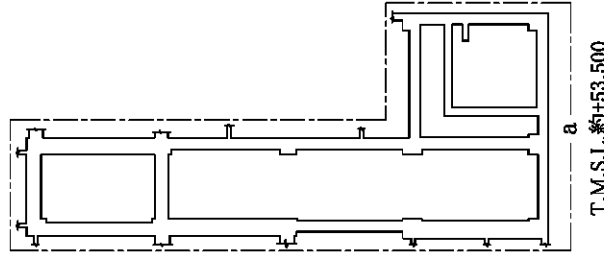
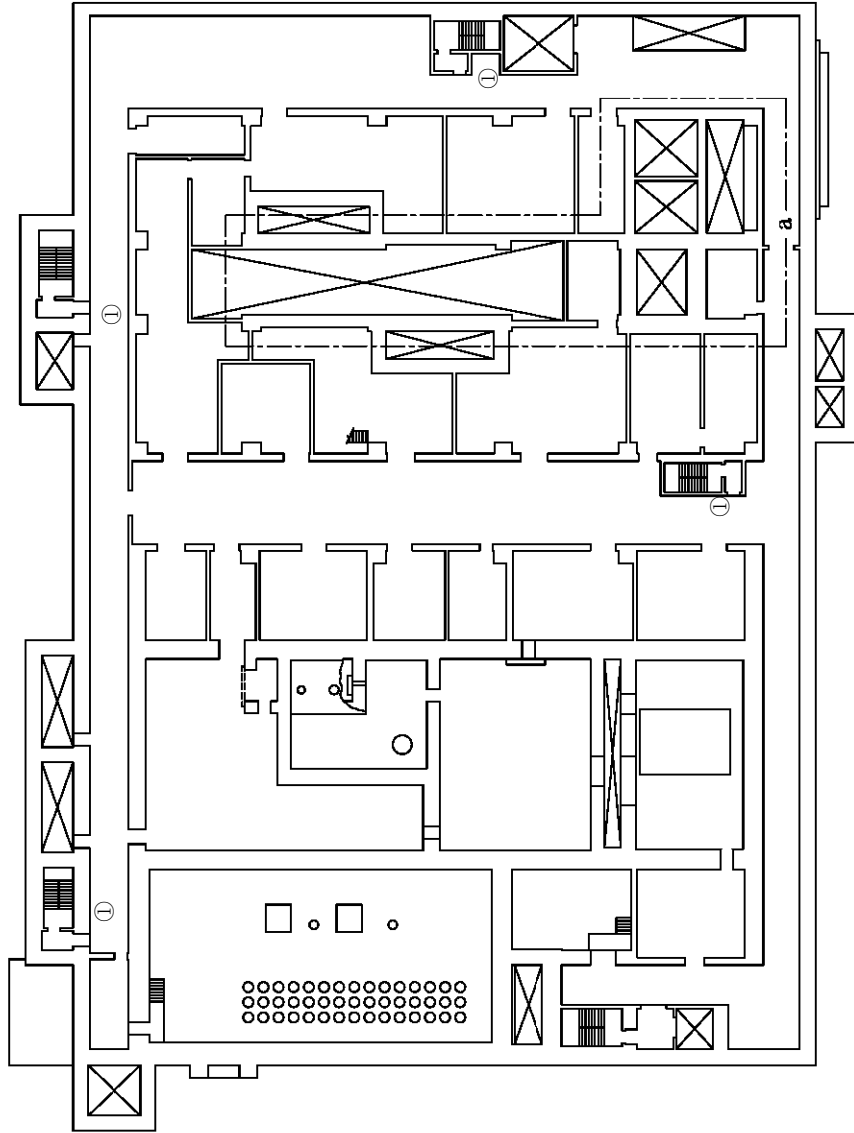
T.M.S.L.約+44,000

第6.2.1-99図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図 (高レベル廃液ガラス固化建屋 地下2階)

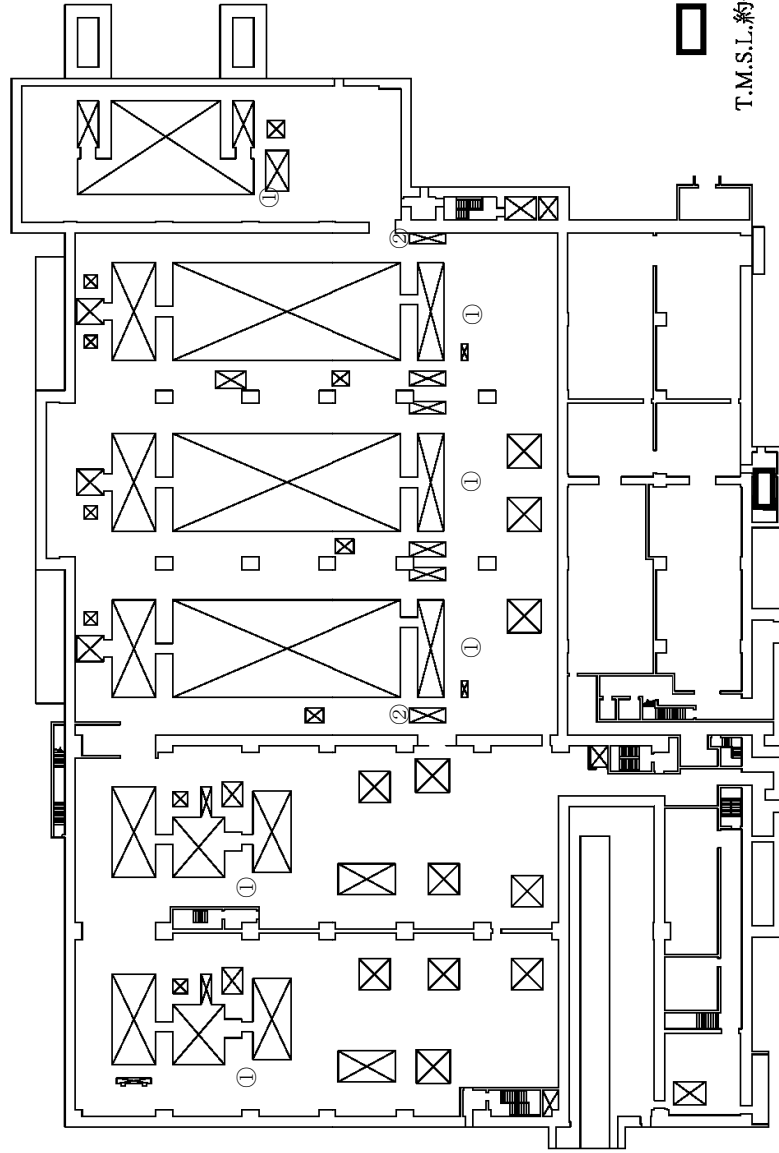
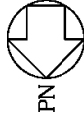
PN



設置場所	機器名称
①	可搬型建屋内線量率計



T.M.S.L.約+49,000



設置場所	機器名称
①	可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラ
②	可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計

 : 可搬型重大事故等対処設備保管場所

T.M.S.L.約+55,500

第6.2.1-101図 工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図
(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階)

第 6.2.5-1 表(2) 制御室（重大事故等時）に関連する電気設備の概略仕様
(4/8)

(7) 計測制御装置に関連する代替所内電気設備

詳細は「第9.2-10表 常設重大事故等対処設備及び可搬型重大事故等対処設備の主要機器仕様」に記載する。

〔常設重大事故等対処設備〕

a. 前処理建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤，常設電源ケーブル）

使用数量 1 系統

b. 分離建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤，常設電源ケーブル）

使用数量 1 系統

c. 精製建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤，常設電源ケーブル）

使用数量 1 系統

d. ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤，常設電源ケーブル）

使用数量 1 系統

e. 高レベル廃液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤，常設電源ケーブル）

使用数量 1 系統

〔可搬型重大事故等対処設備〕

f. 前処理建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

g. 分離建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

第 6.2.5-1 表(2) 制御室（重大事故等時）に関連する電気設備の概略仕様

(5/8)

h. 精製建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

i. 制御建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

j. ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

k. 高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

l. 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

第 6.2.5-1 表(2) 制御室（重大事故等時）に関連する電気設備の概略仕様
(7/8)

(4) 制御室換気設備に関連する代替電源設備

詳細は「第9.2-10表 常設重大事故等対処設備及び可搬型重大事故等
対処設備の主要機器仕様」に記載する。

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 制御建屋可搬型発電機

使用数量	1 台
容 量	約 80 k V A / 台

b. 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機

使用数量	1 台
容 量	約 200 k V A / 台

(5) 制御室換気設備に関連する代替所内電気設備

詳細は「第 9.2-10 表 常設重大事故等対処設備及び可搬型重大事故
等対処設備の主要機器仕様」に記載する。）

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 制御建屋の可搬型分電盤

使用数量	1 面
------	-----

b. 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型分電盤

使用数量	1 面
------	-----

c. 制御建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量	1 式
------	-----

第 6.2.5-1 表(2) 制御室（重大事故等時）に関連する電気設備の概略仕様
(8/8)

- d. 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型電源ケーブル
使用数量 1 式

第6.2.5-1表(3) 制御室（重大事故等時）に関する補機駆動用燃料
補給設備の概略仕様（1/2）

1. 計測制御装置

(1) 計測制御装置に関する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14-1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載
する。

[可搬型重大事故等対処設備]

c. 軽油用タンクローリ

使用数量	4台
容量	約4kL/台

第6.2.5-1表(3) 制御室（重大事故等時）に関する補機駆動用燃料
補給設備の概略仕様（2/2）

2. 制御室換気設備

(1) 制御室換気設備に関する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14-1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載
する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 第1軽油貯槽

使用数量	4基
容 量	約100m ³ /基

b. 第2軽油貯槽

使用数量	4基
容 量	約100m ³ /基

[可搬型重大事故等対処設備]

c. 軽油用タンクローリ

使用数量	4台
容 量	約4kL/台

- b. 分離建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤，常設電源ケーブル）
使用数量 1 系統
- c. 精製建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤，常設電源ケーブル）
使用数量 1 系統
- d. ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤，常設電源ケーブル）
使用数量 1 系統
- e. 高レベル廃液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤，常設電源ケーブル）
使用数量 1 系統

[可搬型重大事故等対処設備]

- a. 前処理建屋の可搬型分電盤
使用数量 1 面
- b. 分離建屋の可搬型分電盤
使用数量 1 面
- c. 精製建屋の可搬型分電盤
使用数量 1 面
- d. ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の可搬型分電盤
使用数量 1 面
- e. 高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型分電盤
使用数量 1 面
- f. 前処理建屋の可搬型電源ケーブル
使用数量 1 式

g. 分離建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

h. 精製建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

i. ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

j. 高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型電源ケーブル

使用数量 1 式

第7.2-31表(8) 代替換気設備に関連する補機駆動用燃料補給設備
の概略仕様

(1) 代替セル排気系に関連する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14-1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載
する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 第1軽油貯槽

使用数量	4基
容 量	約100m ³ /基

b. 第2軽油貯槽

使用数量	4基
容 量	約100m ³ /基

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 軽油用タンクローリ

使用数量	4台
容 量	約4kL/台

第8.2-3表(4) 放射線管理施設に関連する補機駆動用燃料補給設備
の概略仕様

(1) 放射線管理施設に関連する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14-1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載
する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 第1軽油貯槽

基 数	4
容 量	約 100m ³ /基

b. 第2軽油貯槽

基 数	4
容 量	約 100m ³ /基

[可搬型重大事故等対処設備]

c. 軽油用タンクローリ

台 数	4
容 量	約 4 k L/台

第9.2-4表 ディーゼル発電機の主要設備の仕様

項目	第1非常用ディーゼル発電機*	第2非常用ディーゼル発電機	運転予備用ディーゼル発電機	第2運転予備用ディーゼル発電機**
エンジン型式	2 V型18気筒	2 V型18気筒	1 V型16気筒	1 V型18気筒
出力	約4,400kW/台(連続)	約7,300kW/台(連続)	約11,000kW(連続)	約6,600kW(連続)
起動方式	圧縮空気起動	圧縮空気起動	圧縮空気起動	圧縮空気起動
起動時間	約15秒	約15秒	約30秒	約30秒
使用燃料	A重油	A重油	A重油	A重油
発電機種類	2 横軸回転界磁3相同期発電機	2 横軸回転界磁3相同期発電機	1 横軸回転界磁3相同期発電機	1 横軸回転界磁3相同期発電機
容量	約5,200kVA/台	約8,900kVA/台	約13,000kVA	約8,000kVA
電力率	0.8	0.8	0.8	0.8
電圧	6.9kV	6.9kV	6.9kV	6.9kV
周波数	50Hz	50Hz	50Hz	50Hz

注1) *印の設備は、使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な設備である。

注2) *印及び**印の設備は、MOX燃料加工施設と共用する。

- (d) 制御建屋の可搬型分電盤
面 数 2 (予備として故障時のバックアップを1面)
- (e) ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の可搬型分電盤
面 数 2 (予備として故障時のバックアップを1面)
- (f) 高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型分電盤
面 数 2 (予備として故障時のバックアップを1面)
- (g) 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型分電盤
面 数 2 (予備として故障時のバックアップを1面)
- (h) 前処理建屋の可搬型電源ケーブル
数 量 1式
- (i) 分離建屋の可搬型電源ケーブル
数 量 1式
- (j) 精製建屋の可搬型電源ケーブル
数 量 1式
- (k) 制御建屋の可搬型電源ケーブル
数 量 1式
- (l) ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の可搬型電源ケーブル
数 量 1式
- (m) 高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型電源ケーブル
数 量 1式
- (n) 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型電源ケーブル
数 量 1式
- (o) 計装設備

詳細は「第 6.2.1-4 表(1) 計装設備 (重大事故等対処設備) の主要機器仕様(30/39)」に記載する。

[可搬型重大事故等対処設備]

a. けん引車

台 数 1

(2) 全交流動力電源喪失を要因とせずに発生する重大事故等に対処するための設備による給電

a. 受電開閉設備

[常設重大事故等対処設備（設計基準対象の施設と兼用）]

(a) 受電開閉設備（MOX燃料加工施設と共用）

系 統 2

(b) 受電変圧器（MOX燃料加工施設と共用）

台 数 4

b. 所内高圧系統

[常設重大事故等対処設備（設計基準対象の施設と一部兼用）]

(a) 非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線

系 統 2

(b) ユーティリティ建屋の6.9kV運転予備用主母線

第9.3-4表(3) 代替安全圧縮空気系に関連する補機駆動用燃料補給設備
の概略仕様

(1) 代替安全圧縮空気系に関連する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14-1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載
する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 第1軽油貯槽

使用数量	4基
容 量	約100m ³ /基

b. 第2軽油貯槽

使用数量	4基
容 量	約100m ³ /基

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 軽油用タンクローリ

使用数量	4台
容 量	約4 k L

第9.4-2表(3) 水供給設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様

(1) 水供給設備に関連する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14-1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 第1軽油貯槽

使用数量	4基
容量	約100m ³ /基

b. 第2軽油貯槽

使用数量	4基
容量	約100m ³ /基

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 軽油用タンクローリ

使用数量	4台
容量	約4kL/台

第9.5－3表(5) 代替安全冷却水系に関連する補機駆動用燃料補給設備
の概略仕様

(1) 代替安全冷却水系に関連する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14－1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載
する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 第1軽油貯槽

使用数量	4基
容 量	約 100m ³ /基

b. 第2軽油貯槽

使用数量	4基
容 量	約 100m ³ /基

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 軽油用タンクローリ

使用数量	4台
容 量	4 k L/台

第 9.14-1 表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様

(1) 重大事故等対処設備の補機駆動用燃料補給設備

a. 補機駆動用燃料補給設備

[常設重大事故等対処設備]

(a) 第 1 軽油貯槽 (MOX 燃料加工施設と共用)

基 数	4 基
容 量	約 100m ³ / 基

(b) 第 2 軽油貯槽 (MOX 燃料加工施設と共用)

基 数	4 基
容 量	約 100m ³ / 基

[可搬型重大事故等対処設備]

(a) 軽油用タンクローリ (MOX 燃料加工施設と共用)

台 数	9 台 (予備として故障時及び待機除外時のバック アップを 5 台)
容 量	約 4 k L / 台

第 9.15-1 表(1) 放水設備の主要設備の仕様

(1) 放水設備

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 大型移送ポンプ車 (MOX燃料加工施設と共用)

種 類	うず巻式
台 数	17台 (予備として故障時及び待機除外時のバックアップを 9 台)
容 量	約1,800m ³ /h/台

b. 可搬型放水砲 (MOX燃料加工施設と共用)

台 数	14台 (予備として故障時のバックアップ 7 台)
-----	---------------------------

c. ホイールローダ (MOX燃料加工施設と共用)

数 量	7 台 (予備として故障時及び待機除外時のバックアップを 4 台)
-----	-----------------------------------

d. 可搬型建屋外ホース (MOX燃料加工施設と共用)

数 量	1 式
-----	-----

第9.15-1表(5) 放水設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様

(1) 放水設備に関連する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14-1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 第1軽油貯槽

使用数量	4基
容量	約100m ³ /基

b. 第2軽油貯槽

使用数量	4基
容量	約100m ³ /基

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 軽油用タンクローリ

使用数量	4台
容量	約4kL/台

第 9.15-2 表(1) 注水設備の主要設備の仕様

(1) 注水設備

[可搬型重大事故等対処設備]

- a. 大型移送ポンプ車（「9.15.1 放水設備」と兼用「第9.15-1 表 放水設備の主要設備の仕様」に記載する。）

種 類	うず巻式
台 数	2 台
容 量	約1,800m ³ /h/台

- b. 可搬型建屋外ホース（「9.15.1 放水設備」と兼用「第9.15-1 表 放水設備の主要設備の仕様」に記載する。）

数 量	1 式
-----	-----

- c. 可搬型建屋内ホース（「3.2.2 スプレー設備」と兼用「第3-6 表 スプレー設備の主要設備の仕様」に記載する。）

数 量	1 式
-----	-----

第9.15-2表(5) 注水設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様

(1) 注水設備に関連する補機駆動用燃料補給設備

詳細は「第9.14-1表 補機駆動用燃料補給設備の設備仕様」に記載する。

[常設重大事故等対処設備]

a. 第1軽油貯槽

使用数量	4基
容量	約100m ³ /基

b. 第2軽油貯槽

使用数量	4基
容量	約100m ³ /基

[可搬型重大事故等対処設備]

a. 軽油用タンクローリ

使用数量	4台
容量	約4kL/台

第 9.16-2 表(1) 緊急時対策所の主要設備及び仕様（重大事故等対処設備）

1. 緊急時対策建屋の遮蔽設備

[常設重大事故等対処設備]

a) 緊急時対策建屋の遮蔽設備（MOX燃料加工施設と共用）

外部遮蔽 厚さ 約 1.0m以上

2. 緊急時対策建屋換気設備

[常設重大事故等対処設備]

a) 緊急時対策建屋送風機（MOX燃料加工施設と共用）

台 数 4（予備として故障時のバックアップを2台）

容 量 約 63,500m³/h/台

b) 緊急時対策建屋排風機（MOX燃料加工施設と共用）

台 数 4（予備として故障時のバックアップを2台）

容 量 約 63,500m³/h/台

c) 緊急時対策建屋フィルタユニット（MOX燃料加工施設と共用）

種 類 高性能粒子フィルタ2段内蔵形

基 数 6（予備として故障時のバックアップを1基）

粒子除去効率 99.9%以上（0.15μmDOP粒子）

容 量 約 25,400m³/h/基

d) 緊急時対策建屋換気設備ダクト・ダンパ（MOX燃料加工施設と共用）

数 量 1式

e) 緊急時対策建屋加圧ユニット（MOX燃料加工施設と共用）

容 量 4,900m³ [normal] 以上

b-4) 可搬型発電機 (MOX燃料加工施設と共用)

台 数 3 (予備として故障時及び待機除外時のバックアップを2台)

容 量 約3kVA/台

5. 緊急時対策建屋情報把握設備

[常設重大事故等対処設備]

a) 情報収集装置 (MOX燃料加工施設と共用)

台 数 2 (予備として故障時のバックアップを1台)

b) 情報表示装置 (MOX燃料加工施設と共用)

台 数 2 (予備として故障時のバックアップを1台)

c) データ収集装置 (設計基準対象の施設と兼用)

台 数 2 (予備として故障時のバックアップを1台)

d) データ表示装置 (設計基準対象の施設と兼用)

台 数 2 (予備として故障時のバックアップを1台)

6. 通信連絡設備

「第9.17.2-3表 通信連絡設備及び代替通信連絡設備の主要機器仕様」に記載する。

7. 緊急時対策建屋電源設備

[常設重大事故等対処設備]

a) 電源設備

a-1) 緊急時対策建屋用発電機 (MOX燃料加工施設と共用)

ディーゼル機関

台 数	2 (予備として故障時のバックアップを1台)
燃 料	A重油 (約420 L / h)
発電機	
種 類	三相同期発電機
容 量	約1,700 k V A / 台
力 率	0.8 (遅れ)
電 圧	6.6 k V
周 波 数	50H z

a-2) 緊急時対策建屋高圧系統 6.9 k V 緊急時対策建屋用母線 (MO X 燃料加工施設と共用)

数 量 2 系統

a-3) 緊急時対策建屋低圧系統 460V 緊急時対策建屋用母線 (MO X 燃料加工施設と共用)

数 量 4 系統

a-4) 燃料油移送ポンプ (MO X 燃料加工施設と共用)

台 数 4 (予備として故障時のバックアップを2台)

容 量 約 1.3m³ / h / 台

a-5) 燃料油配管・弁 (MO X 燃料加工施設と共用)

数 量 1 式

b) 燃料補給設備

b-1) 重油貯槽 (MO X 燃料加工施設と共用)

基 数 2

容 量 約 100m³ / 基

使用燃料 A重油

(添付書類八)

添付書類八 変更後における再処理施設において事故が発生した場合における当該事故に対処するために必要な施設及び体制の整備に関する説明書を以下のとおり補正する。

ページ	行	補正前	補正後
8-5-154	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第5-2表 重大事故等対策における操作の成立性(10/14)	別紙-1の表に変更する。
8-5-203	上から3行	機能喪失した場合、重大事故等の原因となる安全機能を有する施設	優先順位を考慮して、安全機能を有する施設
8-5-262	下から3行	安定な状態	安全が確保できる状態
8-5-263	下から11行	安定な状態	安全が確保できる状態
8-5-265	下から7行	安定な状態	安全が確保できる状態
8-5-277	上から1行	再処理施設を安定な状態に移行させることとする。	再処理施設を安全が確保できる状態に移行する。
8-5-280	上から4行と上から5行	支援組織要員4人、建屋外対応班の班員2人、	支援組織要員4人、防災班8人、建屋外対応班の班員2人、
8-5-280	上から8行	非常時対策組織本部及び支援組織の宿直者は、	非常時対策組織本部及び支援組織の当直員及び宿直者は、
8-5-281	上から9行	宿直者以外の	再処理事業所内にて重大事故等に対処している要員以外の
8-5-281	下から11行	宿直者以外の	再処理事業所内にて重大事故等に対処している要員以外の
8-5-282	上から9行から上から11行	運転手順書に基づき再処理施設の各工程を停止する操作を開始し、再処理施設を安定な状態に移行させることとする。	運転手順書に基づき再処理施設の各工程を停止する操作を実施し、再処理施設を安全が確保できる状態に移行する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-5-324	下から3行	55 事象	56 事象
8-5-365	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第 5.2.1-1 図 大規模損壊を発生させる可能性のある自然現象の検討プロセスの概要	別紙-2 の図に変更する。
8-6-40	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-3 の表に変更する。
8-7-133	上から7行	常設重大事故等対処設備により貯槽等の温度を計測できない場合は、	常設の計器により貯槽等の温度を計測できない場合は、
8-7-153	下から3行	常設重大事故等対処設備により貯槽等の液位を計測できない場合は、	常設の計器により貯槽等の液位を計測できない場合は、
8-7-160	下から9行と 下から8行	常設重大事故等対処設備を用いて凝縮水回収セル等の液位を計測できない場合は、	常設の計器を用いて凝縮水回収セル等の液位を計測できない場合は、
8-7-161	上から7行と 上から8行	常設重大事故等対処設備を用いて塔槽類廃ガス処理設備の圧力を計測できない場合は、	常設の計器を用いて塔槽類廃ガス処理設備の圧力を計測できない場合は、
8-7-161	上から10行と 上から11行	また、常設重大事故等対処設備を用いて導出先セルの圧力を計測できない場合は、	また、常設の計器を用いて導出先セルの圧力を計測できない場合は、
8-7-209	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-4 の表に変更する。
8-7-217	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 7.2-8 表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (2/26)	別紙-5 の表に変更する。
8-7-219	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 7.2-8 表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (4/26)	別紙-6 の表に変更する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-7-221	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (6/26)	別紙-7の表に変更する。
8-7-223	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (8/26)	別紙-8の表に変更する。
8-7-225	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (10/26)	別紙-9の表に変更する。
8-7-227	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (12/26)	別紙-10の表に変更する。
8-7-229	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (14/26)	別紙-11の表に変更する。
8-7-231	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (16/26)	別紙-12の表に変更する。
8-7-233	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (18/26)	別紙-13の表に変更する。
8-7-235	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (20/26)	別紙-14の表に変更する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-7-237	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 7. 2-8 表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (22/26)	別紙-15 の表に変更する。
8-7-239	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 7. 2-8 表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (24/26)	別紙-16 の表に変更する。
8-7-241	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 7. 2-8 表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (26/26)	別紙-17 の表に変更する。
8-7-268	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-18 の表に変更する。
8-7-274 と 8-7-275	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-19 の表に変更する。
8-7-283 から 8-7-287	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第 7.2-29 表 貯槽等ごとの設定値 (前処理建屋) から 第 7.2-33 表 貯槽等ごとの設定値 (高レベル廃液ガラス固化建屋)	別紙-20 の表に変更する。
8-7-301	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第 7.2-6 図 冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための手順の概要	別紙-21 の図に変更する。
8-7-369 と 8-7-370	下から 1 行 から 上から 1 行	常設重大事故等対処設備の圧縮空気自動供給系の圧力を計測できない場合は,	常設の計器により圧縮空気自動供給系の圧力を計測できない場合は,
8-7-370	下から 8 行 と 下から 7 行	常設重大事故等対処設備の圧縮空気自動供給系の圧力を計測できない場合は,	常設の計器により圧縮空気自動供給系の圧力を計測できない場合は,
8-7-401	下から 11 行 と 下から 10 行	常設重大事故等対処設備を用いて塔槽類廃ガス処理設備の圧力を計測できない場合は,	常設の計器を用いて塔槽類廃ガス処理設備の圧力を計測できない場合は,

なお、ページは、令和 2 年 4 月 28 日付け、2020 再計発第 31 号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-7-401	下から8行 と 下から7行	また、常設重大事故等対処設備を用いて導出先セルの圧力を計測できない場合は、	また、常設の計器を用いて導出先セルの圧力を計測できない場合は、
8-7-443 から 8-7-446	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-22の表に変更する。
8-7-457 から 8-7-461	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7.3-8表 水素爆発への対処に使用する設備	別紙-23の表に変更する。
8-7-483	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-24の表に変更する。
8-7-486 から 8-7-488	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-25の表に変更する。
8-7-615	下から10行 と 下から9行	常設重大事故等対処設備により燃料貯蔵プール等の状態を監視できない場合は、	常設の計器により燃料貯蔵プール等の状態を監視できない場合は、
8-7-639	上から12行 と 上から13行	常設重大事故等対処設備により燃料貯蔵プール等の状態を監視できない場合は、	常設の計器により燃料貯蔵プール等の状態を監視できない場合は、
8-7-663	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-26の表に変更する。
8-7-669	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7.5-4表 燃料損傷防止対策において使用する設備	別紙-27の表に変更する。
8-7-672	—	本ページの表を右記のとおり変更する。	別紙-28の表に変更する。
8-7-706	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第7.5-9図 想定事故1における燃料貯蔵プール等の水位と線量率の関係	別紙-29の図に変更する。
8-7-716	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第7.5-15図 想定事故2における燃料貯蔵プール等の水位と線量率の関係	別紙-30の図に変更する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-添1-111	上から7行から 上から10行	内的事象を要因とした重大事故等が発生した場合においては、常設重大事故等対処設備にて監視を行う。また、常設重大事故等対処設備で計測できない場合は可搬型重大事故等対処設備を設置し監視を行う（第2-2表）。	内的事象を要因とした重大事故等が発生した場合においては、常設の計器にて監視を行う。また、常設の計器で計測できない場合は可搬型重大事故等対処設備を設置し監視を行う（第2-2表）。
8-添1-112	上から5行と 上から6行	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型凝縮水槽液位計 ・貯槽温度計 	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型凝縮水槽液位計 計測制御設備 ・貯槽温度計
8-添1-114	上から5行から 上から9行	監視にて使用する設備のうち、計装設備の貯槽温度計、貯槽液位計、漏えい液受血液位計、廃ガス洗浄塔入口圧力計、混合廃ガス凝縮器入口圧力計、放射線監視設備の主排気筒の排気モニタリング設備及び試料分析関係設備の放出管理分析設備を重大事故等対処設備として位置付ける。	監視にて使用する設備のうち、放射線監視設備の主排気筒の排気モニタリング設備及び試料分析関係設備の放出管理分析設備を重大事故等対処設備として位置付ける。
8-添1-114	上から13行から 下から2行	「共通電源車を用いた冷却機能の回復」に使用する・・・(省略)・・・選択することができる。	「共通電源車を用いた冷却機能の回復」に使用する・・・(省略)・・・選択することができる。 計測制御設備は基準地震動の1.2倍の地震力を考慮しても機能を維持できる設計としておらず、外的事象の「地震」により機能喪失するおそれがあるため、重大事故等対処設備とは位置づけないが、プラント状況によっては事故対応に有効な設備であることから、自主対策設備として位置付ける。
8-添1-117	下から10行と 下から9行	⑥ 建屋対策班の班員は、常設重大事故等対処設備で貯槽等の温度を計測できない場合は、	⑥ 建屋対策班の班員は、常設の計器により貯槽等の温度を計測できない場合は、
8-添1-137	下から1行	常設重大事故等対処設備で	常設の計器により
8-添1-153	下から10行と 下から9行	常設重大事故等対処設備で凝縮水回収先のセルの液位を計測できない場合は、	常設の計器により凝縮水回収先のセルの液位を計測できない場合は、
8-添1-153	下から7行と 下から6行	常設重大事故等対処設備で凝縮水回収先の液位を計測できない場合は、	常設の計器により凝縮水回収先の液位を計測できない場合は、

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-添1-154	下から12行 と 下から11行	常設重大事故等対処設備で塔槽類廃ガス処理設備の圧力を計測できない場合は、	常設の計器により塔槽類廃ガス処理設備の圧力を計測できない場合は、
8-添1-174	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(2/26)	別紙-31の表に変更する。
8-添1-176	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(4/26)	別紙-32の表に変更する。
8-添1-178	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(6/26)	別紙-33の表に変更する。
8-添1-180	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(8/26)	別紙-34の表に変更する。
8-添1-182	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(10/26)	別紙-35の表に変更する。
8-添1-184	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(12/26)	別紙-36の表に変更する。
8-添1-186	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(14/26)	別紙-37の表に変更する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-添1-188	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (16/26)	別紙-38の表に変更する。
8-添1-190	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (18/26)	別紙-39の表に変更する。
8-添1-192	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (20/26)	別紙-40の表に変更する。
8-添1-194	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (22/26)	別紙-41の表に変更する。
8-添1-196	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (24/26)	別紙-42の表に変更する。
8-添1-198	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (26/26)	別紙-43の表に変更する。
8-添1-231 から 8-添1-234	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第2-5表 各対策での判断基準	別紙-44の表に変更する。
8-添1-263	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第2-3図蒸発乾固の発生及び拡大防止対策における対応フロー	別紙-45の図に変更する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-添1-330	上から3行から 上から6行	内的事象を要因とした重大事故等が発生した場合においては、常設重大事故等対処設備にて監視を行う。また、常設重大事故等対処設備で計測できない場合は、可搬型重大事故等対処設備を設置し監視を行う。本対応で使用する設備は以下のとおり（第3-2表）。	内的事象を要因とした重大事故等が発生した場合においては、常設の計器にて監視を行う。また、常設の計器で計測できない場合は、可搬型重大事故等対処設備を設置し監視を行う。本対応で使用する設備は以下のとおり（第3-2表）。
8-添1-330	下から3行と 下から2行	<ul style="list-style-type: none"> ・圧縮空気自動供給貯槽圧力計 ・貯槽掃気圧縮空気流量計 	<ul style="list-style-type: none"> ・圧縮空気自動供給貯槽圧力計 計測制御設備 ・貯槽掃気圧縮空気流量計
8-添1-333	上から3行から 上から5行	計装設備の圧縮空気自動供給貯槽圧力計、貯槽掃気圧縮空気流量計、水素掃気系統圧縮空気圧力計、廃ガス洗浄塔入口圧力計、貯槽温度計、	(削除)
8-添1-333	下から7行から 下から5行	その他機器が健全であることが明らかな場合に対応手段として選択することができる。	<p>その他機器が健全であることが明らかな場合に対応手段として選択することができる。</p> <p>計装設備の圧縮空気自動供給貯槽圧力計及び計測制御設備は基準地震動の1.2倍の地震力を考慮しても機能を維持できる設計としておらず、外的事象の「地震」により機能喪失するおそれがあるため、重大事故等対処設備とは位置づけないが、プラント状況によっては事故対応に有効な設備であることから、自主対策設備として位置付ける。</p>
8-添1-369から 8-添1-373	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第3-2表 放射線分解により発生する水素による爆発の対処において使用する設備	別紙-46の表に変更する。
8-添1-394と 8-添1-395	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第3-5表 各対策での判断基準	別紙-47の表に変更する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-添1-544	上から13行から 上から16行	内的事象を要因とした重大事故等が発生した場合においては、常設重大事故等対処設備にて監視を行う。また、常設重大事故等対処設備で計測できない場合は可搬型重大事故等対処設備を設置し監視を行う。	内的事象を要因とした重大事故等が発生した場合においては、常設の計器にて監視を行う。また、常設の計器で計測できない場合は可搬型重大事故等対処設備を設置し監視を行う。
8-添1-544	下から8行	<ul style="list-style-type: none"> ・燃料貯蔵プール等水位計（設計基準対象の施設と兼用） ・燃料貯蔵プール等温度計（設計基準対象の施設と兼用） ・燃料貯蔵プール等状態監視カメラ（設計基準対象の施設と兼用） ・ガンマ線エリアモニタ（設計基準対象の施設と兼用） 	計測制御設備 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料貯蔵プール等水位計 ・燃料貯蔵プール等温度計 ・燃料貯蔵プール等状態監視カメラ ・ガンマ線エリアモニタ 計装設備
8-添1-572	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第5-2表 使用済燃料貯蔵槽の冷却等の対処において使用する設備	別紙-48の表に変更する。
8-添1-573	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第5-3表 計装設備を用いて監視するパラメータ（1/3）	別紙-49の表に変更する。
8-添1-630	上から7行と 上から8行	<ul style="list-style-type: none"> ・ガンマ線エリアモニタ ・建屋内線量率計 	(削除)
8-添1-630	上から13行	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計（線量率計） 	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計（線量率計） 放射線監視設備 <ul style="list-style-type: none"> ・ガンマ線エリアモニタ ・建屋内線量率計
8-添1-631と 8-添1-632	下から2行から 上から2行	放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制に使用する設備のうち、水供給設備の第1貯水槽及び第2貯水槽、補機駆動用燃料補給設備の軽油貯槽並びに計装設備のガンマ線エリアモニタ及び建屋内線量率計を常設重大事故等対処設備として設置する。	放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制に使用する設備のうち、水供給設備の第1貯水槽及び第2貯水槽並びに補機駆動用燃料補給設備の軽油貯槽を常設重大事故等対処設備として設置する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-添1-633	上から4行から 上から12行	<p>「主排気筒内への散水」に使用する設備(a.(b)i.(ii)主排気筒内への散水)は、・・・(省略)・・・選択することができる。</p>	<p>「主排気筒内への散水」に使用する設備(a.(b)i.(ii)主排気筒内への散水)は、・・・(省略)・・・選択することができる。</p> <p>ガンマ線エリアモニタは基準地震動の1.2倍の地震力を考慮しても機能を維持できる設計としておらず、外的事象の「地震」により機能喪失するおそれがあるため、重大事故等対処設備とは位置付けないが、プラント状況によっては事故対応に有効な設備であることから、自主対策設備として位置付ける。本設備を使用するための具体的な条件は、外的事象の「地震」により機能喪失をしていない場合に、燃料貯蔵プール等空間線量率を測定する手段として選択することができる。</p> <p>建屋内線量率計は基準地震動の1.2倍の地震力を考慮しても機能を維持できる設計としておらず、外的事象の「地震」により機能喪失するおそれがあるため、重大事故等対処設備とは位置付けないが、プラント状況によっては事故対応に有効な設備であることから、自主対策設備として位置付ける。本設備を使用するための具体的な条件は、外的事象の「地震」により機能喪失をしていない場合に、建屋内線量率を測定する手段として選択することができる。</p>
8-添1-634	上から11行から 上から13行	<ul style="list-style-type: none"> ・ガンマ線エリアモニタ ・燃料貯蔵プール等水位計 ・燃料貯蔵プール等状態監視カメラ 	(削除)

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-添1-634	下から8行	<ul style="list-style-type: none"> 可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計（線量率計） 	<ul style="list-style-type: none"> 可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計（線量率計） 計測制御設備 <ul style="list-style-type: none"> 燃料貯蔵プール等水位計 燃料貯蔵プール等状態監視カメラ 放射線監視設備 <ul style="list-style-type: none"> ガンマ線エリアモニタ
8-添1-635	上から1行から上から6行	(ii) 重大事故等対処設備 工場等外への放射線の放出を抑制するための対応手段及び設備で使用する設備のうち、水供給設備の第1貯水槽及び第2貯水槽、補機駆動用燃料補給設備の軽油貯槽並びに計装設備のガンマ線エリアモニタ、燃料貯蔵プール等水位計及び燃料貯蔵プール等状態監視カメラを常設重大事故等対処設備として設置する。	(ii) 重大事故等対処設備と自主対策設備 工場等外への放射線の放出を抑制するための対応手段及び設備で使用する設備のうち、水供給設備の第1貯水槽及び第2貯水槽並びに補機駆動用燃料補給設備の軽油貯槽を常設重大事故等対処設備として設置する。
8-添1-635	下から7行と下から6行	以上の重大事故等対処設備により、・・・(省略)・・・抑制することができる。	以上の重大事故等対処設備により、・・・(省略)・・・抑制することができる。 燃料貯蔵プール等水位計は基準地震動の1.2倍の地震力を考慮しても機能を維持できる設計としておらず、外的事象の「地震」により機能喪失するおそれがあるため、重大事故等対処設備とは位置付けないが、プラント状況によっては事故対応に有効な設備であることから、自主対策設備として位置付ける。本設備を使用するための具体的な条件は、外的事象の「地震」により機能喪失をしていない場合に、燃料貯蔵プール等水位を測定する手段として選択することができる。燃料貯蔵プール等状態監視カメラは基準地震動の1.2倍の地震力を考慮しても機能を維持できる設計としておらず、外的事象の「地震」により機能喪失するおそれがあるため、重大事故等対処設備とは位置付けないが、プラント状況によっては事故対応に有効な設備である

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
(つづき)			ことから、自主対策設備として位置付ける。本設備を使用するための具体的な条件は、外的事象の「地震」により機能喪失をしていない場合に、燃料貯蔵プール等状態を測定する手段として選択することができる。 ガンマ線エリアモニタは基準地震動の 1.2 倍の地震力を考慮しても機能を維持できる設計としておらず、外的事象の「地震」により機能喪失するおそれがあるため、重大事故等対処設備とは位置付けないが、プラント状況によっては事故対応に有効な設備であることから、自主対策設備として位置付ける。本設備を使用するための具体的な条件は、外的事象の「地震」により機能喪失をしていない場合に、燃料貯蔵プール等空間線量率を測定する手段として選択することができる。
8-添1-670	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第6-1表 機能喪失を想定する設備と整備する対応手段、対処設備、手順書一覧(1/6)	別紙-50の表に変更する。
8-添1-672	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第6-1表 機能喪失を想定する設備と整備する対応手段、対処設備、手順書一覧(3/6)	別紙-51の表に変更する。
8-添1-699 と 8-添1-700	下から4行 から 上から2行	水供給設備 ・第1貯水槽 ・第2貯水槽 計装設備 ・貯水槽水位計 ・可搬型貯水槽水位計(ロープ式)	・貯水槽水位計 水供給設備 ・第1貯水槽 ・第2貯水槽 計装設備 ・可搬型貯水槽水位計(ロープ式) ・可搬型貯水槽水位計(電波式)

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-添1-700	上から3行から 上から8行	(ii) 重大事故等対処設備 水源の確保を行うための対応手段及び設備で使用する設備のうち、水供給設備の第1貯水槽及び第2貯水槽並びに計装設備の貯水槽水位計を常設重大事故等対処設備として設置する。計装設備の可搬型貯水槽水位計（ロープ式）を可搬型重大事故等対処設備として配備する。	(ii) 重大事故等対処設備と自主対策設備 水源の確保を行うための対応手段及び設備で使用する設備のうち、水供給設備の第1貯水槽及び第2貯水槽を常設重大事故等対処設備として設置する。計装設備の可搬型貯水槽水位計（ロープ式）及び可搬型貯水槽水位計（電波式）を可搬型重大事故等対処設備として配備する。
8-添1-700	上から9行から 上から11行	これらの設備で、・・・(省略)・・・網羅されている。	これらの設備で、・・・(省略)・・・網羅されている。 貯水槽水位計は基準地震動の1.2倍の地震力を考慮しても機能を維持できる設計としておらず、外的事象の「地震」により機能喪失するおそれがあるため、重大事故等対処設備とは位置付けないが、プラント状況によっては事故対応に有効な設備であることから、自主対策設備として位置付ける。本設備を使用するための具体的な条件は、外的事象の「地震」により機能喪失をしていない場合に、貯水槽水位を測定する手段として選択することができる。
8-添1-701	上から3行	水供給設備	・貯水槽水位計 水供給設備
8-添1-701	下から9行	・貯水槽水位計	(削除)
8-添1-702	上から4行	水供給設備	・貯水槽水位計 水供給設備
8-添1-702	下から9行	・貯水槽水位計	(削除)
8-添1-703	上から9行	・敷地内西側貯水池	・敷地内西側貯水池 ・貯水槽水位計
8-添1-703	下から6行	・貯水槽水位計	(削除)

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-添1-704	上から2行から 上から5行	水源へ水を補給するための対応手段及び設備のうち、水供給設備の第1貯水槽及び第2貯水槽、補機駆動用燃料補給設備の軽油貯槽並びに計装設備の貯水槽水位計を常設重大事故等対処設備として設置する。	水源へ水を補給するための対応手段及び設備のうち、水供給設備の第1貯水槽及び第2貯水槽並びに補機駆動用燃料補給設備の軽油貯槽を常設重大事故等対処設備として設置する。
8-添1-704	下から10行と 下から9行	以上の重大事故等対処設備により・・・(省略)・・・確保することができる。	以上の重大事故等対処設備により・・・(省略)・・・確保することができる。 貯水槽水位計は基準地震動の1.2倍の地震力を考慮しても機能を維持できる設計としておらず、外的事象の「地震」により機能喪失するおそれがあるため、重大事故等対処設備とは位置付けないが、プラント状況によっては事故対応に有効な設備であることから、自主対策設備として位置付ける。本設備を使用するための具体的な条件は、外的事象の「地震」により機能喪失をしていない場合に、貯水槽水位を測定する手段として選択することができる。
8-添1-705	下から11行	水供給設備	・貯水槽水位計 水供給設備
8-添1-706	上から1行	・貯水槽水位計	(削除)
8-添1-706	上から7行	(ii) 重大事故等対処設備 水源を切り替えるための対応手段及び設備で使用する設備のうち、水供給設備の第1貯水槽及び第2貯水槽、補機駆動用燃料補給設備の軽油貯槽並びに計装設備の貯水槽水位計を常設重大事故等対処設備として設置する。	(ii) 重大事故等対処設備と自主対策設備 水源を切り替えるための対応手段及び設備で使用する設備のうち、水供給設備の第1貯水槽及び第2貯水槽並びに補機駆動用燃料補給設備の軽油貯槽を常設重大事故等対処設備として設置する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-添1-706	下から2行 と 下から1行	以上の重大事故等対処設備により、補給源の切り替えを行うことができる。	以上の重大事故等対処設備により、補給源の切り替えを行うことができる。 貯水槽水位計は基準地震動の1.2倍の地震力を考慮しても機能を維持できる設計としておらず、外的事象の「地震」により機能喪失するおそれがあるため、重大事故等対処設備とは位置付けないが、プラント状況によっては事故対応に有効な設備であることから、自主対策設備として位置付ける。本設備を使用するための具体的な条件は、外的事象の「地震」により機能喪失をしていない場合に、貯水槽水位を測定する手段として選択することができる。
8-添1-709	下から7行 と 下から6行	② 建屋外対応班の班員は、第1貯水槽、第2貯水槽の水位及びホース敷設ルートを確認する。	② 建屋外対応班の班員は、第1貯水槽、第2貯水槽の水位を貯水槽水位計及び可搬型貯水槽水位計（ロープ式）により、ホース敷設ルートを確認する。
8-添1-709 と 8-添1-710	下から3行 から 上から4行	④ 実施責任者は、建屋外対応班の班員から各水源確保の結果報告を受け、水源を選択するとともにホース敷設ルートを決する。 ⑤ 上記の手順に加えて、実施責任者は、建屋外対応班の班員から第7-3表に示す補助パラメータの確認結果の報告を受けることにより、第1貯水槽及び第2貯水槽の状態を確認する。	④ 建屋外対応班の班員は第1貯水槽へ可搬型貯水槽水位計（電波式）を設置する。（本作業の成立性は「9. 事故時の計装に関する手順等」に記載する。） ⑤ 建屋外対応班の班員は第2貯水槽へ可搬型貯水槽水位計（電波式）を設置する。（本作業の成立性は「9. 事故時の計装に関する手順等」に記載する。） ⑥ 実施責任者は、建屋外対応班の班員から各水源確保の結果報告を受け、水源を選択するとともにホース敷設ルートを決する。 ⑦ 上記の手順に加えて、実施責任者は、建屋外対応班の班員から第7-3表に示す補助パラメータの確認結果の報告を受けることにより、第1貯水槽及び第2貯水槽の状態を確認する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補正前	補正後
8-添1-710	上から6行から 上から10行	水源の確保の対応は、・・・(省略)・・・1時間30分以内で対処可能である。	水源の確保の対応は、・・・(省略)・・・1時間30分以内で対処可能である。第1貯水槽及び第2貯水槽への可搬型貯水槽水位計(電波式)設置作業の成立性は、「9. 事故時の計装に関する手順等」に記載する。
8-添1-730から 8-添1-734	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7-1表 機能喪失を想定する設備と整備する対応手段、対処設備、手順書一覧	別紙-52の表に変更する。
8-添1-735	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第7-2表 計装設備を用いて監視するパラメータ(1/2)	別紙-53の表に変更する。
8-添1-740	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第7-3図 「水源の確保」の作業と所要時間	別紙-54の図に変更する。
8-添1-752	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第7-15図 「水を補給するための対応」の作業と所要時間(敷地外水源を水の補給源とした、第1貯水槽への水の補給)	別紙-55の図に変更する。
8-添1-945から 8-添1-947	—	下記の表を右記のとおり変更する。 第9-1表 パラメータ計測に使用する設備(1/4)から 第9-1表 パラメータ計測に使用する設備(3/4)	別紙-56の表に変更する。
8-添1-1041の次	—	(追加)	別紙-57の図を追加する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

ページ	行	補 正 前	補 正 後
8-添1-1043	—	下記の図を右記のとおり変更する。 第9-18図 重大事故等への対処に必要な水の供給に必要な計装設備のタイムチャート(2/2)	別紙-58の図に変更する。

なお、ページは、令和2年4月28日付け、2020再計発第31号で一部補正のページを示す。

第5-2表 重大事故等対策における操作の成立性(10/14)

手順等	対応手段	要員 ※3	要員数 ※3	想定時間 ※3	制限時間 ※3
工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための手順等	放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制において使用する計器の設置・計測 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)	実施責任者等の要員	5人	2時間30分以内	3時間30分
		建屋外対応班の班員	4人		
	放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制において使用する計器の設置・計測 (精製建屋)	実施責任者等の要員	5人	4時間30分以内	10時間30分
		建屋外対応班の班員	4人		
	放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制において使用する計器の設置・計測 (分離建屋)	実施責任者等の要員	5人	6時間30分以内	14時間30分
		建屋外対応班の班員	4人		
	放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制において使用する計器の設置・計測 (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	実施責任者等の要員	5人	15時間30分以内	18時間30分
		建屋外対応班の班員	4人		
	放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制において使用する計器の設置・計測 (高レベル廃液ガラス固化建屋)	実施責任者等の要員	5人	17時間以内	22時間
		建屋外対応班の班員	4人		
	放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制において使用する計器の設置・計測 (前処理建屋)	実施責任者等の要員	5人	20時間20分以内	139時間30分
		建屋外対応班の班員	4人		
	燃料貯蔵プール等への大容量の注水による工場等外への放射線の放出抑制において使用する計器の設置・計測	実施責任者等の要員	6人	3時間40分以内	5時間30分
		建屋外対応班の班員	12人		
再処理施設の各建物周辺における大型航空機衝突による大型航空機燃料火災及び化学火災の対応において使用する計器の設置・計測	実施責任者等の要員	5人	2時間以内	2時間20分	
	建屋外対応班の班員	6人			
重大事故等への対処に必要な水の供給手順等	水源の確保において使用する計器の設置・計測	実施責任者等の要員	5人	1時間30分以内	1時間30分
		建屋外対応班の班員	6人		
	第2貯水槽を水の補給源とした、第1貯水槽への水の補給において使用する計器の設置・計測	実施責任者等の要員	5人	1時間以内	3時間
		建屋外対応班の班員	10人		
	敷地外水源を水の補給源とした、第1貯水槽への水の補給において使用する計器の設置・計測	実施責任者等の要員	5人	3時間以内	7時間
		建屋外対応班の班員	4人		
	第2貯水槽から敷地外水源へ第1貯水槽への水の補給源の切り替えにおいて使用する計器の設置・計測	実施責任者等の要員	5人	3時間以内	7時間
		建屋外対応班の班員	4人		

① 外的事象の抽出

再処理施設の安全性に影響を与える可能性のある外的事象を網羅的に抽出するため、国内外の基準等で示されている外的事象を参考に 56 事象を抽出。



② 非常に過酷な状況を想定した場合に考え得る自然現象の評価

抽出した各自然現象について、非常に過酷な状況を想定した場合に考え得る自然現象を以下の選定基準で評価。

基準 1-1：自然現象の発生頻度が極めて低い

基準 1-2：自然現象そのものは発生するが、大規模損壊に至る規模の発生を想定しない

基準 1-3：再処理施設周辺では起こり得ない

基準 2：発生しても大規模損壊に至るような影響が考えられないことが明らかである



③ 非常に過酷な状況を想定した場合に大規模損壊の要因として考慮すべき自然現象の選定

②の評価により、非常に過酷な状況を想定した場合に大規模損壊の要因として考慮すべき自然現象を以下のとおり選定。

・地震、竜巻、落雷、森林火災、凍結、干ばつ、火山の影響、積雪、隕石



④ 考慮すべき事象のうち、大規模損壊に至る前に対処が可能な自然現象

大規模損壊に至る前に対処が可能な自然現象は再処理施設に影響を与えないものと考え、その影響によって大規模損壊を発生させる可能性のある自然現象を選定。



⑤ 特に再処理施設の安全性に影響を与える可能性のある自然現象の選定

地震、竜巻、火山の影響、隕石を大規模損壊を発生させる可能性のある自然災害として選定

第 5.2.1-1 図 大規模損壊を発生させる可能性のある自然現象の検討プロセスの概要

No.	自然現象	除外の基準 ^{注1}				除外する理由	要因 ^{注2}
		基準 1-1	基準 1-2	基準 1-3	基準 2		
56	太陽フレア，磁気嵐	×	×	×	○	太陽フレア，磁気嵐による磁気変動が電力系統に影響を及ぼす可能性は極めて小さいが，仮に影響が及んだとしても変圧器等の一部に限られること，及び建屋内に収納している安全上重要な施設は地磁気誘導電流の影響を受けないことから，重大事故の起因となる安全上重要な施設の安全機能の喪失の要因には考えられない。	—

注1：除外の基準は，以下のとおり。

基準1-1：自然現象の発生頻度が極めて低い

基準1-2：自然現象そのものは発生するが，重大事故の起因となる安全上重要な施設の安全機能の喪失の要因となる規模の発生は想定しない

基準1-3：再処理施設周辺では起こり得ない

基準2：発生しても重大事故の起因となる安全上重要な施設の安全機能の喪失の要因となるような影響が考えられないことが明らかである

○：基準に該当する

×：基準に該当しない

注2：重大事故の起因となる安全上重要な施設の安全機能の喪失の要因となる可能性に関しては，以下のとおり。

レ：重大事故の起因となる安全上重要な施設の安全機能の喪失の要因となる可能性がある

一：重大事故の起因となる安全上重要な施設の安全機能の喪失の要因となる可能性はない

(つづき)

	判断及び操作	手順	重大事故等対処施設		
			常設重大事故等 対処設備	可搬型重大事故等 対処設備	計装設備
(3)	内部ループへの 通水による冷却 の準備	<p>・常設の計器により貯槽等の温度を計測できない場合は、貯槽等へ可搬型貯槽温度計を設置し、高レベル廃液等の温度を計測する。</p> <p>・また、膨張槽に可搬型膨張槽液位計を設置し、機器グループの内部ループの損傷の有無を膨張槽の液位により確認する。</p> <p>・ただし、分離建屋内部ループ1の内部ループの損傷の有無は、当該内部ループが高レベル廃液濃縮缶の加熱運転時の加熱蒸気の供給経路を兼ねており、当該内部ループには膨張槽がないことから、第1貯水槽から安全冷却水系の内部ループへ水を供給するための経路を構築後、可搬型冷却コイル圧力計を可搬型建屋内ホースの経路上に設置し、可搬型中型移送ポンプにより安全冷却水系の内部ループを加圧することで、可搬型冷却コイル圧力計の指示値から確認する。</p> <p>・建屋内の通水経路を構築するために、可搬型建屋内ホースを敷設し、可搬型冷却水流量計を可搬型建屋内ホースの経路上に設置する。</p> <p>・可搬型建屋内ホースを安全冷却水系の内部ループの給水側の接続口に接続し、可搬型建屋内ホースと可搬型建屋外ホースを接続することで、第1貯水槽から各建屋の内部ループに通水するための経路を構築する。</p> <p>・冷却に使用した水を可搬型排水受槽へ移送するために、可搬型建屋内ホースを敷設する。</p> <p>・可搬型建屋内ホースを安全冷却水系の内部ループの排水側の接続口に接続し、可搬型建屋内ホースと可搬型建屋外ホースを接続することで、冷却に使用した水を可搬型排水受槽に排水するための経路を構築する。</p> <p>・また、高レベル廃液ガラス固化建屋においては、水の給排水経路として冷却水給排水配管・弁も用いる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各建屋の内部ループ配管・弁 ・各建屋の冷却コイル配管・弁及び冷却ジャケット配管・弁 ・高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水配管・弁 ・蒸発乾固対象貯槽等 ・第1貯水槽 	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型貯槽温度計 ・可搬型膨張槽液位計 ・可搬型冷却コイル圧力計 ・可搬型建屋供給冷却水流量計 ・可搬型冷却水流量計 ・可搬型漏えい液受皿液位計 	

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(2/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	セルへの漏出管路の構築及び代替セル排気系による対応	
前処理建屋 内部グループ1	代替電源設備	前処理建屋可搬型発電機	×	×	×	○	
	代替所内電気設備	前処理建屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、常設電源ケーブル)	×	×	×	○	
	補機駆動用燃料補給設備	可搬型電源ケーブル		×	×	×	○
		可搬型分電盤		×	×	×	○
		軽油貯槽		○	○	○	○
		軽油用タンクローリ		○	○	○	○
		可搬型膨張槽液位計		○	×	×	×
		可搬型貯槽温度計		○	○	○	○
		可搬型冷却水流量計		○	×	×	×
		可搬型漏えい液受皿液位計		○	×	×	○
		可搬型建屋供給冷却水流量計		○	○	○	○
		可搬型冷却水排水総量計		○	×	○	○
	計装設備	可搬型貯槽液位計		×	○	×	×
		可搬型機器注水流量計		×	○	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計		×	×	○	×
		可搬型冷却コイル通水流量計		×	×	○	×
		可搬型凝縮器出口排気温度計		×	×	×	○
		可搬型凝縮器通水流量計		×	×	×	○
		可搬型脱ガス洗浄塔入口圧力計		×	×	×	○
		可搬型導出先セル圧力計		×	×	×	○
可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計			×	×	×	○	
可搬型フィルタ差圧計			×	×	×	○	
放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備		×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング設備		×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置		×	×	×	○	
	可搬型データ表示装置		×	×	×	○	
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用発電機		×	×	×	○	
	放出管理分析設備		×	×	×	○	
代替燃料分析関係設備	燃料分析関係設備		×	×	×	○	
	代替燃料分析関係設備		○	×	○	○	

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(4/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	セルへの漏出管路の構築及び代替セル排気系による対応	
前処理建屋 内部ループ2	代替電源設備	前処理建屋可搬型発電機	×	×	×	○	
	代替所内電気設備	前処理建屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、常設電源ケーブル)	×	×	×	○	
	補機駆動用燃料補給設備	可搬型電源ケーブル		×	×	×	○
		可搬型分電盤		×	×	×	○
		軽油貯槽		○	○	○	○
		軽油用タンクローリ		○	○	○	○
		可搬型膨張槽液位計		○	×	×	×
		可搬型貯槽温度計		○	○	○	○
		可搬型冷却水流量計		○	×	×	×
		可搬型漏えい液受皿液位計		○	×	×	○
		可搬型建屋供給冷却水流量計		○	○	○	○
		可搬型冷却水排水総量計		○	×	○	○
	計装設備	可搬型貯槽液位計		×	○	×	×
		可搬型機器注水流量計		×	○	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計		×	×	○	×
		可搬型冷却コイル通水流量計		×	×	○	×
		可搬型凝縮器出口排気温度計		×	×	×	○
		可搬型凝縮器通水流量計		×	×	×	○
		可搬型凝縮器浄浄塔入口圧力計		×	×	×	○
		可搬型導出先セル圧力計		×	×	×	○
可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計			×	×	×	○	
可搬型フィルタ差圧計			×	×	×	○	
放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備		×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング設備		×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置		×	×	×	○	
	可搬型データ表示装置		×	×	×	○	
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用発電機		×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング用発電機		×	×	×	○	
燃料分析関係設備	放出管理分析設備		×	×	×	○	
	代替燃料分析関係設備	可搬型燃料分析設備	○	×	○	○	

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(6/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		セルへの漏出経路の構築及び代替セル排気系による対応
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却		
分離建屋 内部ループ1	代替電源設備	分離建屋可搬型発電機	×	×	×	○	
		分離建屋の重大事故対処用母線(常設分電盤, 常設電源ケーブル)	×	×	×	○	
	代替所内電気設備	可搬型電源ケーブル	×	×	×	○	
		可搬型分電盤	×	×	×	○	
	補機駆動用燃料補給設備	軽油貯槽		○	○	○	○
		軽油用タンクローリ		○	○	○	○
		可搬型貯槽温度計		○	○	○	○
		可搬型冷却水流量計		○	×	×	×
		可搬型漏えい液受皿液位計		○	×	×	○
		可搬型建屋供給冷却水流量計		○	○	○	○
		可搬型冷却水排水線量計		○	×	○	○
		可搬型貯槽液位計		×	○	×	×
		可搬型機器注水流量計		×	○	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計		○	×	○	×
	計装設備	可搬型冷却コイル通水流量計		×	×	○	×
		可搬型凝縮器出口排気温度計		×	×	×	○
		可搬型凝縮器通水流量計		×	×	×	○
		可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計		×	×	×	○
		可搬型導出先セル圧力計		×	×	×	○
		可搬型セル導出ユニットフロタ差圧計		×	×	×	○
可搬型フィルタ差圧計			×	×	×	○	
可搬型凝縮水槽液位計			×	×	×	○	
放射線監視設備		主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	○	
代替モニタリング設備		可搬型排気モニタリング設備		×	×	○	
	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置		×	×	○		
	可搬型データ表示装置		×	×	○		
	可搬型排気モニタリング用発電機		×	×	○		
燃料分析関係設備	放出管理分析設備		×	×	○		
	可搬型燃料分析関係設備		○	×	○		

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(8/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		セルへの漏出経路の構築及び代替セル排気系による対応	
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却			
分離建屋 内部ループ2	代替電源設備	分離建屋可搬型発電機 分離建屋の重大事故対応用母線(常設発電機, 常設電源ケーブル)	×	×	×	×	○	
	代替所内電気設備	可搬型電源ケーブル	×	×	×	×	○	
	補機駆動用燃料補給設備	軽油貯槽	可搬型分電盤	×	×	×	×	○
		軽油用タンクローリ	可搬型膨張槽液位計	○	○	○	○	○
			可搬型貯槽温度計	○	○	○	○	○
			可搬型冷却水流量計	○	×	×	×	○
			可搬型漏えい液受皿液位計	○	×	×	×	○
			可搬型建屋供給冷却水流量計	○	○	○	○	○
			可搬型冷却水排水総量計	○	×	×	×	○
			可搬型貯槽液位計	×	○	×	×	×
			可搬型機器注水流量計	×	○	×	×	×
			可搬型冷却コイル圧力計	×	×	○	○	×
	計装設備		可搬型冷却コイル通水流量計	×	×	×	×	○
			可搬型凝縮器出口排気温度計	×	×	×	×	○
			可搬型凝縮器通水流量計	×	×	×	×	○
			可搬型脱ガス洗浄塔入口圧力計	×	×	×	×	○
			可搬型導出先セル圧力計	×	×	×	×	○
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	×	×	○	
		可搬型フィルタ差圧計	×	×	×	×	○	
放射線監視設備		主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	×	○	
代替モニタリング設備			可搬型排気モニタリング設備	×	×	×	×	○
			可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	×	×	○
		可搬型データ表示装置	×	×	×	×	○	
		可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	×	×	○	
試料分析関係設備	放出管理分析設備	×	×	×	×	○		
代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	○	×	○	○	○		

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(10/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		セルへの漏出管路の構築及び代替セル排気系による対応	
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却			
分離建屋 内部ループ3	代替電源設備	分離建屋可搬型発電機	×	×	×	○	○	
	代替所内電気設備	分離建屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、常設電源ケーブル)	×	×	×	○	○	
	補機駆動用燃料補給設備	可搬型電源ケーブル		×	×	×	○	○
		可搬型分電盤		×	×	×	○	○
		軽油貯槽		○	○	○	○	○
		軽油用タンクローリ		○	○	○	○	○
		可搬型膨張槽液位計		○	×	×	×	×
		可搬型貯槽温度計		○	○	○	○	○
		可搬型冷却水流量計		○	×	×	×	×
		可搬型漏えい液受皿液位計		○	×	×	○	○
		可搬型建屋供給冷却水流量計		○	○	○	○	○
		可搬型冷却水排水総量計		○	×	×	○	○
	計装設備	可搬型貯槽液位計		×	○	×	×	×
		可搬型機器注水流量計		×	○	×	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計		×	×	○	×	×
		可搬型冷却コイル通水流量計		×	×	○	×	×
		可搬型凝縮器出口排気温度計		×	×	×	○	○
		可搬型凝縮器通水流量計		×	×	×	○	○
		可搬型脱ガス洗浄塔入口圧力計		×	×	×	○	○
		可搬型導出先セル圧力計		×	×	×	○	○
可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計			×	×	×	○	○	
可搬型フィルタ差圧計			×	×	×	○	○	
放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備		×	×	×	○	○	
	可搬型排気モニタリング設備		×	×	×	○	○	
	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置		×	×	×	○	○	
	可搬型データ表示装置		×	×	×	○	○	
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用発電機		×	×	×	○	○	
	放出管理分析設備		×	×	×	○	○	
代替燃料分析関係設備	燃料分析関係設備		×	×	×	○	○	
	代替燃料分析関係設備		○	×	○	○	○	

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(12/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	セルへの漏出液路の構築及び代替セル排気系による対応	
精製建屋 内部ループ1	代替電源設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機	×	×	×	○	
	代替所内電気設備	精製建屋の重大事故対処用母線(常設発電機、常設電源ケーブル)	×	×	×	○	
	補機駆動用燃料補給設備	可搬型電源ケーブル		×	×	×	○
		可搬型発電機		×	×	×	○
		軽油貯槽		○	○	○	○
		軽油用タンクローリ		○	○	○	○
		可搬型膨張槽液位計		○	×	×	×
		可搬型貯槽温度計		○	○	○	○
		可搬型冷却水流量計		○	×	×	×
		可搬型漏えい液受皿液位計		○	×	×	○
		可搬型建屋供給冷却水流量計		○	○	○	○
		可搬型冷却水排水総量計		○	×	○	○
	計装設備	可搬型貯槽液位計		×	○	×	×
		可搬型機器注水流量計		×	○	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計		×	×	○	×
		可搬型冷却コイル通水流量計		×	×	○	×
		可搬型凝縮器出口排気温度計		×	×	×	○
		可搬型凝縮器通水流量計		×	×	×	○
		可搬型脱ガス洗浄塔入口圧力計		×	×	×	○
		可搬型導出先セル圧力計		×	×	×	○
可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計			×	×	×	○	
可搬型フィルタ差圧計			×	×	×	○	
放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備		×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング設備		×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置		×	×	×	○	
	可搬型データ表示装置		×	×	×	○	
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用発電機		×	×	×	○	
	放出管理分析設備		×	×	×	○	
代替燃料分析関係設備	燃料分析関係設備		×	×	×	○	
	代替燃料分析関係設備		○	×	○	○	

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(14/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		セルへの漏出経路の構築及び代替セル排気系による対応
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却		
精製建屋 内部ループ2	代替電源設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機	×	×	×	○	
	代替所内電気設備	補製建屋の重大事故対処用母線(常設発電機、常設電源ケーブル)	×	×	×	○	
	補機駆動用燃料補給設備	可搬型電源ケーブル		×	×	×	○
		可搬型発電機		×	×	×	○
		軽油貯槽		○	○	○	○
		軽油用タンクローリ		○	○	○	○
		可搬型膨張槽液位計		○	×	×	×
		可搬型貯槽温度計		○	○	○	○
		可搬型冷却水流量計		○	×	×	×
		可搬型漏えい液受皿液位計		○	×	×	○
		可搬型建屋供給冷却水流量計		○	○	○	○
		可搬型冷却水排水総量計		○	×	○	○
	計装設備	可搬型貯槽液位計		×	○	×	×
		可搬型機器注水流量計		×	○	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計		×	×	○	×
		可搬型冷却コイル通水流量計		×	×	○	×
		可搬型凝縮器出口排気温度計		×	×	×	○
		可搬型凝縮器通水流量計		×	×	×	○
		可搬型脱ガス洗浄塔入口圧力計		×	×	×	○
		可搬型導出先セル圧力計		×	×	×	○
可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計			×	×	×	○	
可搬型フィルタ差圧計			×	×	×	○	
放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備		×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング設備		×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置		×	×	×	○	
	可搬型データ表示装置		×	×	×	○	
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用発電機		×	×	×	○	
	放出管理分析設備		×	×	×	○	
代替燃料分析関係設備	燃料分析関係設備		×	×	×	○	
	代替燃料分析関係設備		○	×	○	○	

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(16/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		セルへの漏出管路の構築及び代替セル排気系による対応
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却		
クラン・プルニウム混合脱硝建屋 内部ループ	代替電源設備	クラン・プルニウム混合脱硝建屋可搬型発電機 クラン・プルニウム混合脱硝建屋の重大事故対処用母線(常設電源ケーブル)	×	×	×	○	
	代替所内電気設備	可搬型電源ケーブル	×	×	×	○	
	補機駆動用燃料補給設備	軽油貯槽	可搬型分電盤	×	×	×	○
		軽油用タンクローリ	可搬型膨張槽液位計	○	○	○	○
			可搬型貯槽温度計	○	○	○	○
			可搬型冷却水流量計	○	×	×	×
			可搬型漏えい液受皿液位計	○	×	×	○
			可搬型建屋供給冷却水流量計	○	○	○	○
			可搬型冷却水排水総量計	○	×	○	○
			可搬型貯槽液位計	×	○	×	×
			可搬型機器注水流量計	×	○	×	×
			可搬型冷却コイル圧力計	×	×	○	×
	放射線監視設備		可搬型冷却コイル通水流量計	×	×	○	×
			可搬型凝縮器出口排気温度計	×	×	×	○
			可搬型凝縮器通水流量計	×	×	×	○
			可搬型脱ガス洗浄塔入口圧力計	×	×	×	○
			可搬型導出先セル圧力計	×	×	×	○
			可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	×	○
			可搬型フィルタ差圧計	×	×	×	○
			主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	○
		可搬型排気モニタリング設備	×	×	×	○	
		可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	×	○	
代替モニタリング設備	可搬型データ表示装置	×	×	×	○		
燃料分析関係設備	可搬型排気モニタリング用発電機	放出管理分析設備	×	×	×	○	
	可搬型燃料分析関係設備	可搬型燃料分析設備	○	×	○	○	

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(18/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		セルへの漏出経路の構築及び代替セル排気系による対応
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却		
高レベル廃液ガラス固化建屋 内部ループ1	代替電源設備	高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機	×	×	×	○	
	代替所内電気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線(常設発電機, 常設電源ケーブル)	×	×	×	○	
	補機駆動用燃料補給設備	可搬型電源ケーブル	可搬型電源ケーブル	×	×	×	○
		可搬型分電盤	可搬型分電盤	×	×	×	○
		軽油貯槽	軽油貯槽	○	○	○	○
		軽油用タンクローリ	軽油用タンクローリ	○	○	○	○
		可搬型膨張槽液位計	可搬型膨張槽液位計	○	×	×	×
		可搬型貯槽温度計	可搬型貯槽温度計	○	○	○	○
		可搬型冷却水流量計	可搬型冷却水流量計	○	×	×	×
		可搬型漏えい液受皿液位計	可搬型漏えい液受皿液位計	○	×	×	○
		可搬型建屋供給冷却水流量計	可搬型建屋供給冷却水流量計	○	○	○	○
		可搬型冷却水排水総量計	可搬型冷却水排水総量計	○	×	○	○
	計装設備	可搬型貯槽液位計	可搬型貯槽液位計	×	○	×	×
		可搬型機器注水流量計	可搬型機器注水流量計	×	○	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計	可搬型冷却コイル圧力計	×	×	○	×
		可搬型冷却コイル通水流量計	可搬型冷却コイル通水流量計	×	×	○	×
		可搬型凝縮器出口排気温度計	可搬型凝縮器出口排気温度計	×	×	×	○
		可搬型凝縮器通水流量計	可搬型凝縮器通水流量計	×	×	×	○
		可搬型脱ガス洗浄塔入口圧力計	可搬型脱ガス洗浄塔入口圧力計	×	×	×	○
		可搬型導出先セル圧力計	可搬型導出先セル圧力計	×	×	×	○
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	×	○
		可搬型フィルタ差圧計	可搬型フィルタ差圧計	×	×	×	○
	放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備	主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	○
		可搬型排気モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	×	×	×	○
		可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	×	○
		可搬型データ表示装置	可搬型データ表示装置	×	×	×	○
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用発電機	可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	×	○	
	放出管理分析設備	放出管理分析設備	×	×	×	○	
代替燃料分析関係設備	燃料分析関係設備	燃料分析関係設備	×	×	×	○	
	代替燃料分析関係設備	代替燃料分析関係設備	○	×	○	○	

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(20/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		セルへの漏出管路の構築及び代替セル排気系による対応
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却		
高レベル廃液ガラス固化建屋 内部ループ2	代替電源設備	高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機	×	×	×	○	
	代替所内電気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線(常設電源ケーブル)	×	×	×	○	
	補機駆動用燃料補給設備	可搬型電源ケーブル	可搬型電源ケーブル	×	×	×	○
		可搬型分電盤	可搬型分電盤	×	×	×	○
		軽油貯槽	軽油貯槽	○	○	○	○
		軽油用タンクローリ	軽油用タンクローリ	○	○	○	○
		可搬型膨張槽液位計	可搬型膨張槽液位計	○	×	×	×
		可搬型貯槽温度計	可搬型貯槽温度計	○	○	○	○
		可搬型冷却水流量計	可搬型冷却水流量計	○	×	×	×
		可搬型漏えい液受皿液位計	可搬型漏えい液受皿液位計	○	×	×	○
		可搬型建屋供給冷却水流量計	可搬型建屋供給冷却水流量計	○	○	○	○
		可搬型冷却水排水総量計	可搬型冷却水排水総量計	○	×	○	○
	計装設備	可搬型貯槽液位計	可搬型貯槽液位計	×	○	×	×
		可搬型機器注水流量計	可搬型機器注水流量計	×	○	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計	可搬型冷却コイル圧力計	×	×	○	×
		可搬型冷却コイル通水流量計	可搬型冷却コイル通水流量計	×	×	○	×
		可搬型凝縮器出口排気温度計	可搬型凝縮器出口排気温度計	×	×	×	○
		可搬型凝縮器通水流量計	可搬型凝縮器通水流量計	×	×	×	○
		可搬型脱ガス洗浄塔入口圧力計	可搬型脱ガス洗浄塔入口圧力計	×	×	×	○
		可搬型導出先セル圧力計	可搬型導出先セル圧力計	×	×	×	○
可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	×	○	
可搬型フィルタ差圧計		可搬型フィルタ差圧計	×	×	×	○	
放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備	主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	×	○	
	可搬型データ表示装置	可搬型データ表示装置	×	×	×	○	
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用発電機	可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	×	○	
	放出管理分析設備	放出管理分析設備	×	×	×	○	
代替燃料分析関係設備	燃料分析関係設備	燃料分析関係設備	×	×	×	○	
	可搬型燃料分析関係設備	可搬型燃料分析関係設備	○	×	○	○	

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(22/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		セルへの漏出経路の構築及び代替セル排気系による対応
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却		
高レベル廃液ガラス固化建屋 内部ループ ³	代替電源設備	高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機	×	×	×	○	
	代替所内電気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線(常設電源ケーブル)	×	×	×	○	
	補機駆動用燃料補給設備	可搬型電源ケーブル		×	×	×	○
		可搬型発電機		×	×	×	○
		軽油貯槽		○	○	○	○
		軽油用タンクローリ		○	○	○	○
		可搬型膨張槽液位計		○	×	×	×
		可搬型貯槽温度計		○	○	○	○
		可搬型冷却水流量計		○	×	×	×
		可搬型漏えい液受皿液位計		○	×	×	○
		可搬型建屋供給冷却水流量計		○	○	○	○
		可搬型冷却水排水総量計		○	×	○	○
	計装設備	可搬型貯槽液位計		×	○	×	×
		可搬型機器注水流量計		×	○	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計		×	×	○	×
		可搬型冷却コイル通水流量計		×	×	○	×
		可搬型凝縮器出口排気温度計		×	×	×	○
		可搬型凝縮器通水流量計		×	×	×	○
		可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計		×	×	×	○
		可搬型導出先セル圧力計		×	×	×	○
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計		×	×	×	○
		可搬型フィルタ差圧計		×	×	×	○
放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備		×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング設備		×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置		×	×	×	○	
	可搬型データ表示装置		×	×	×	○	
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用発電機		×	×	×	○	
	放出管理分析設備		×	×	×	○	
代替燃料分析関係設備	燃料分析関係設備		×	×	×	○	
	代替燃料分析関係設備		○	×	○	○	

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(24/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		セルへの漏出経路の構築及び代替セル排気系による対応
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却		
高レベル廃液ガラス固化建屋 内部ループ4	代替電源設備	高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機	×	×	×	○	
	代替所内電気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線(常設発電機, 常設電源ケーブル)	×	×	×	○	
	補機駆動用燃料補給設備	可搬型電源ケーブル		×	×	×	○
		可搬型発電機		×	×	×	○
		軽油貯槽		○	○	○	○
		軽油用タンクローリ		○	○	○	○
		可搬型膨張槽液位計		○	×	×	×
		可搬型貯槽温度計		○	○	○	○
		可搬型冷却水流量計		○	×	×	×
		可搬型漏えい液受皿液位計		○	×	×	○
		可搬型建屋供給冷却水流量計		○	○	○	○
		可搬型冷却水排水総量計		○	×	○	○
	計装設備	可搬型貯槽液位計		×	○	×	×
		可搬型機器注水流量計		×	○	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計		×	×	○	×
		可搬型冷却コイル通水流量計		×	×	○	×
		可搬型凝縮器出口排気温度計		×	×	×	○
		可搬型凝縮器通水流量計		×	×	×	○
		可搬型凝縮器浄浄塔入口圧力計		×	×	×	○
		可搬型導出先セル圧力計		×	×	×	○
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計		×	×	×	○
		可搬型フィルタ差圧計		×	×	×	○
	放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備		×	×	×	○
		可搬型排気モニタリング設備		×	×	×	○
可搬型排気モニタリング用データ伝送装置			×	×	×	○	
可搬型データ表示装置			×	×	×	○	
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用発電機		×	×	×	○	
	放出管理分析設備		×	×	×	○	
代替燃料分析関係設備	可搬型燃料分析設備		○	×	○	○	
	可搬型燃料分析設備		○	×	○	○	

第7.2-8表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(26/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策		蒸発乾固の拡大防止対策		セルへの漏出管路の構築及び代替セル排気系による対応
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却		
高レベル廃液ガラス固化建屋 内部ループ5	代替電源設備	高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機	×	×	×	○	
	代替所内電気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線(常設発電機, 常設電源ケーブル)	×	×	×	○	
	補機駆動用燃料補給設備	可搬型電源ケーブル	可搬型電源ケーブル	×	×	×	○
		可搬型発電機	可搬型発電機	×	×	×	○
		軽油貯槽	軽油貯槽	○	○	○	○
		軽油用タンクローリ	軽油用タンクローリ	○	○	○	○
		可搬型膨張槽液位計	可搬型膨張槽液位計	○	×	×	×
		可搬型貯槽温度計	可搬型貯槽温度計	○	○	○	○
		可搬型冷却水流量計	可搬型冷却水流量計	○	×	×	×
		可搬型漏えい液受皿液位計	可搬型漏えい液受皿液位計	○	×	×	○
		可搬型建屋供給冷却水流量計	可搬型建屋供給冷却水流量計	○	○	○	○
		可搬型冷却水排水総量計	可搬型冷却水排水総量計	○	×	○	○
	計装設備	可搬型貯槽液位計	可搬型貯槽液位計	×	○	×	×
		可搬型機器注水流量計	可搬型機器注水流量計	×	○	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計	可搬型冷却コイル圧力計	×	×	○	×
		可搬型冷却コイル通水流量計	可搬型冷却コイル通水流量計	×	×	○	×
		可搬型凝縮器出口排気温度計	可搬型凝縮器出口排気温度計	×	×	×	○
		可搬型凝縮器通水流量計	可搬型凝縮器通水流量計	×	×	×	○
		可搬型脱ガス洗浄塔入口圧力計	可搬型脱ガス洗浄塔入口圧力計	×	×	×	○
		可搬型導出先セル圧力計	可搬型導出先セル圧力計	×	×	×	○
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	×	○
		可搬型フィルタ差圧計	可搬型フィルタ差圧計	×	×	×	○
	放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備	主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	○
		可搬型排気モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	×	×	×	○
		可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	×	○
		可搬型データ表示装置	可搬型データ表示装置	×	×	×	○
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用発電機	可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	×	○	
	放出管理分析設備	放出管理分析設備	×	×	×	○	
代替燃料分析関係設備	燃料分析関係設備	燃料分析関係設備	×	×	×	○	
	代替燃料分析関係設備	代替燃料分析関係設備	○	×	○	○	

(つづき)

		重大事故等対処施設		
		常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備	計装設備
	手順			
判断及び操作				
(3)	貯槽等への注水の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建屋内の注水経路を構築するために、給水用の可搬型中型移送ポンプの下流側に可搬型建屋内ホースを敷設し、可搬型機器注水流量計を可搬型建屋内ホースの経路上に設置する。 ・ 可搬型建屋内ホースと機器注水配管を接続し、可搬型建屋内ホースと可搬型建屋外ホースを接続することで、第1貯水槽から貯槽等に注水するための経路を構築する。また、高レベル廃液ガラス固化建屋においては、水の注水経路として冷却水注水管・弁も用いる。 ・ 常設の計器により貯槽等の液位を計測できない場合は、貯槽等に可搬型貯槽液位計を設置し、貯槽等に内包する高レベル廃液等の液位を計測する。また、貯槽等に内包する高レベル廃液等の温度の監視を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各建屋の機器注水配管・弁 ・ 高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水管・弁 ・ 蒸発乾固対象貯槽等 ・ 第1貯水槽 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可搬型貯槽液位計 ・ 可搬型機器注水流量計 ・ 可搬型貯槽温度計
(4)	貯槽等への注水の注水の実施判断	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高レベル廃液等が沸騰に至り、高レベル廃液等の液量が初期液量の70%まで減少する前に貯槽等への注水開始を判断し、以下の⑤へ移行する。 ・ 貯槽等への注水の実施を判断するために必要な監視項目は、貯槽等の貯槽等液位及び貯槽等温度である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可搬型貯槽液位計 ・ 可搬型貯槽温度計 	
(5)	貯槽等への注水の注水の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貯槽等の可搬型貯槽液位計の指示値から貯槽等の液位を算出し、貯槽等への注水量を決定した上で、可搬型中型移送ポンプを運転し第1貯水槽の水を貯槽等に注水する。注水流量は、可搬型機器注水流量計の指示値を基に調整する。 ・ 決定した注水量の注水が完了した場合、注水作業を停止し、貯槽等の液位及び温度の監視を継続する。貯槽等の温度の監視により沸騰が継続していることを確認し、かつ、貯槽等の液位の監視により、貯槽等の液位が低下している場合には、高レベル廃液等の初期液量の70%に相当する液位に至る前までに、貯槽等への注水を再開する。 ・ 貯槽等への注水時に確認が必要な監視項目は、建屋給水流量、貯槽等注水流量、貯槽等の貯槽等液位及び貯槽等温度である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各建屋の機器注水配管・弁 ・ 高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水管・弁 ・ 蒸発乾固対象貯槽等 ・ 第1貯水槽 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可搬型貯槽液位計 ・ 可搬型貯槽温度計 ・ 可搬型建屋供給冷却水量計 ・ 可搬型建屋内ホース ・ 可搬型建屋内ホース ・ 量計

(つづき)

	判断及び操作	手順	重大事故等対処施設		
			常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備	計装設備
(3)	セルへの導出経路の構築及び代替セル排气系による対応のための準備	<ul style="list-style-type: none"> 前処理建屋及び高レベル廃液ガラス固化建屋において、塔槽類廃ガス処理設備の排風機が停止している場合には、水素掃気用の圧縮空気の供給継続による大気中への放射性物質の放出を低減するため、貯槽等へ水素掃気用の圧縮空気を供給する水素掃気用安全圧縮空気系の手動弁を閉止する。 貯槽等に内包する高レベル廃液等の沸騰に伴い発生する蒸気を凝縮し、放射性物質を除去するために、可搬型中型移送ポンプの下流側に、凝縮器へ通水するための可搬型建屋内ホースを敷設し、可搬型建屋内ホース及び凝縮器を接続する。 高レベル廃液ガラス固化建屋においては、凝縮器への水の供給経路として凝縮器冷却水給排水配管・弁を用いるとともに、凝縮器通過後の排気の排気経路として気液分離器も用いる。 前処理建屋においては、凝縮器からの凝縮水の排水経路を構築するため、可搬型建屋内ホースも用いる。 可搬型凝縮器通水流量計を可搬型建屋内ホースの経路上に設置する。 常設の計器を用いて凝縮水回収セル等の液位を計測できない場合は、凝縮水回収セル等に可搬型漏えい液受皿液位計及び可搬型凝縮水槽液位計を設置する。 可搬型建屋内ホース及び可搬型建屋外ホースを接続することにより、第1貯水槽から凝縮器に水を通水するための経路を構築する。また、可搬型凝縮器出口排気温度計を塔槽類廃ガス処理設備からセルに導出するユニットに設置する。 セル排気系、可搬型フィルタ、可搬型ダクトと可搬型排風機を接続する。また、可搬型フィルタ差圧計を可搬型フィルタに設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> 凝縮器 高レベル廃液濃縮缶凝縮器 第1エジェクタ凝縮器 予備凝縮器 高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水配管・弁 冷却水配管・弁（凝縮器） 高レベル廃液ガラス固化建屋の気液分離器 前処理建屋の主排気筒へ排出するユニット 各建屋のセル導出設備の配管・弁 各建屋の重大事故対処用母線（常設分電 	<ul style="list-style-type: none"> 可搬型中型移送ポンプ 可搬型建屋外ホース 可搬型建屋内ホース 可搬型排水受槽 可搬型配管 可搬型ダクト 可搬型フィルタ 可搬型デミスタ 可搬型排風機 可搬型発電機 可搬型分電盤 可搬型電源ケーブル 運搬車 	<ul style="list-style-type: none"> 可搬型建屋供給冷却水流量計 可搬型凝縮器通水流量計 可搬型凝縮器出口排気温度計 可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計 可搬型導出先セル圧力計 可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計 可搬型フィルタ差圧計 可搬型漏えい液受皿液位計 可搬型凝縮水槽液位計

(つづき)

	判断及び操作	手順	重大事故等対処施設		
			常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備	計装設備
		<p>手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前処理建屋においては、排気経路を構築するため、主排気筒へ排出するユニットを用いる。高レベル廃液ガラス固化建屋においては、蒸気量が多いため、排気経路上に可搬型デミスタを設置する。 ・可搬型非風機、各建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤、常設電源ケーブル）、可搬型分電盤、可搬型電源ケーブル及び各建屋の可搬型発電機を接続する。 ・常設の計器を用いて塔槽類廃ガス処理設備の圧力を計測できない場合は、塔槽類廃ガス処理設備内の圧力を監視するため、可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計を塔槽類廃ガス処理設備に設置する。 ・また、常設の計器を用いて導出先セルの圧力を計測できない場合は、導出先セルの圧力を監視するため、可搬型導出先セル圧力計を第7.2-28表に示す導出先セルに設置する。 ・セル導出ユニットフイルタの差圧を監視するため、可搬型セル導出ユニットフイルタ差圧計をセル導出ユニットフイルタに設置する。 ・外的事象の「火山の影響」を要因として冷却機能が喪失した場合には、降灰により可搬型発電機が機能喪失することを防止するため、運搬車を用いて可搬型発電機を各建屋内に敷設する。 	<p>常設重大事故等対処設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盤、常設電源ケーブル ・各建屋のセル導出設備のダクト・ダンパ ・各建屋の代替セル排気系のダクト・ダンパ ・各建屋の塔槽類廃ガス処理設備からセルに導出するユニット ・セル導出ユニットフイルタ ・蒸発乾固対象貯槽等 ・第1貯水槽 ・水素掃気用安全圧縮空気系の手動弁（前処理建屋、高レベル廃液ガラス固化建屋） 	<p>可搬型重大事故等対処設備</p>	<p>計装設備</p>

第 7.2-29 表 貯槽等ごとの設定値 (前処理建屋)

機器グループ	蒸発乾固対象貯槽等	時間 余裕 [時間] A	冷却機能の喪失 から事態が収束 するまでの時間 [時間] B	沸騰を開始して から乾燥し固化 に至るまでの期間 [時間] C	設定値※1 [-] (B-A) / C
前処理建屋 内部グループ1	中継槽 A, B	150	45.0	$8.61 \times 10^2 \times 2$	0.0×3
	リサイクル槽 A, B	160	45.0	$9.23 \times 10^2 \times 2$	0.0×3
前処理建屋 内部グループ2	計量前中間貯槽 A, B	140	46.3	$8.61 \times 10^2 \times 2$	0.0×3
	計量後中間貯槽	190	46.3	$1.12 \times 10^2 \times 2$	0.0×3
	計量・調整槽	180	46.3	$1.12 \times 10^2 \times 2$	0.0×3
	計量補助槽	190	46.3	$1.12 \times 10^2 \times 2$	0.0×3
	中間ポット A, B	160	46.3	$8.60 \times 10^2 \times 2$	0.0×3

※1 高レベル廃液等が沸騰を開始してから乾燥し固化に至るまでの期間のうち、放射性物質の放出に寄与する時間割合

※2 高レベル廃液等が沸騰に至った場合の沸騰を開始してから乾燥し固化に至るまでの期間

※3 沸騰開始前までに冷却コイル等への通水が完了し、事態が収束する。

第 7.2-30 表 貯槽等ごとの設定値 (分離建屋)

機器グループ	蒸発乾固対象貯槽等	時間 余裕 [時間] A	冷却機能の喪失か ら事態が収束する までの時間 [時間] B	沸騰を開始して から乾燥し固化 に至るまでの期間 [時間] C	設定値※1 [-] (B-A) / C
分離建屋 内部グループ 1	高レベル廃液濃縮缶	15	25.9	9.70×10^1	1.12×10^{-1}
	高レベル廃液供給槽 第 6 一時貯留処理槽	720	47.7	$4.77 \times 10^3 \times 2$	0.0×3
		330	47.7	$1.97 \times 10^3 \times 2$	0.0×3
		180	65.8	$1.12 \times 10^3 \times 2$	0.0×3
分離建屋 内部グループ 3	溶解液供給槽	180	65.8	$1.12 \times 10^3 \times 2$	0.0×3
	抽出廃液受槽	250	65.8	$1.96 \times 10^3 \times 2$	0.0×3
	抽出廃液中間貯槽	250	65.8	$1.96 \times 10^3 \times 2$	0.0×3
	抽出廃液供給槽 A, B	250	65.8	$1.97 \times 10^3 \times 2$	0.0×3
	第 1 一時貯留処理槽	310	65.8	$1.97 \times 10^3 \times 2$	0.0×3
	第 8 一時貯留処理槽	310	65.8	$1.97 \times 10^3 \times 2$	0.0×3
	第 7 一時貯留処理槽	310	65.8	$1.97 \times 10^3 \times 2$	0.0×3
	第 3 一時貯留処理槽	250	65.8	$1.97 \times 10^3 \times 2$	0.0×3
	第 4 一時貯留処理槽	250	65.8	$1.97 \times 10^3 \times 2$	0.0×3
	※1	高レベル廃液等が沸騰を開始してから乾燥し固化に至るまでの期間のうち、放射性物質の放出に寄与する時間割合			
※2	高レベル廃液等が沸騰に至った場合の沸騰を開始してから乾燥し固化に至るまでの期間				
※3	沸騰開始前までに冷却コイル等への通水が完了し、事態が収束する。				

第 7.2-31 表 貯槽等ごとの設定値 (精製建屋)

機器グループ	蒸発乾固対象貯槽等	時間 余裕 [時間] A	冷却機能の喪失か ら事態が収束する までの時間 [時間] B	沸騰を開始して から乾燥し固化 に至るまでの期 間 [時間] C	設定値※1 [-] (B-A)/C
精製建屋 内部グループ1	プルトニウム濃縮液受槽	12	30.7	4.75×10^1	3.90×10^{-1}
	リサイクル槽	12	30.7	4.75×10^1	3.90×10^{-1}
	希釈槽	11	30.7	4.75×10^1	3.99×10^{-1}
	プルトニウム濃縮液一時貯槽	11	30.7	4.75×10^1	4.03×10^{-1}
	プルトニウム濃縮液計量槽	12	30.7	4.75×10^1	3.90×10^{-1}
精製建屋 内部グループ2	プルトニウム濃縮液中間貯槽	12	30.7	4.75×10^1	3.90×10^{-1}
	プルトニウム溶液受槽	110	37.5	$6.34 \times 10^2 ※ 2$	$0.0 ※ 3$
	油水分離槽	110	37.5	$6.34 \times 10^2 ※ 2$	$0.0 ※ 3$
	プルトニウム濃縮液供給槽	96	37.5	$6.34 \times 10^2 ※ 2$	$0.0 ※ 3$
	プルトニウム溶液一時貯槽	98	37.5	$6.34 \times 10^2 ※ 2$	$0.0 ※ 3$
	第1一時貯留処理槽	100	37.5	$6.34 \times 10^2 ※ 2$	$0.0 ※ 3$
	第2一時貯留処理槽	100	37.5	$6.34 \times 10^2 ※ 2$	$0.0 ※ 3$
	第3一時貯留処理槽	96	37.5	$6.34 \times 10^2 ※ 2$	$0.0 ※ 3$

※1 高レベル廃液等が沸騰を開始してから乾燥し固化に至るまでの期間のうち、放射性物質の放出に寄与する時間割合

※2 高レベル廃液等が沸騰に至った場合の沸騰を開始してから乾燥し固化に至るまでの期間

※3 沸騰開始前までに冷却コイル等への通水が完了し、事態が収束する。

第7.2-32表 貯槽等ごとの設定値 (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)

機器グループ	蒸発乾固対象貯槽等	時間 余裕 [時間] A	冷却機能の喪失か ら事態が収束する までの時間 [時間] B	沸騰を開始して から乾燥し固化 に至るまでの期間 [時間] C	設定値※1 [-] (B-A) / C
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 内部ループ	硝酸プルトニウム貯槽	19	26.3	4.60×10^1	1.57×10^{-1}
	混合槽A, B	30	26.3	8.54×10^1 ※2	0.0※3

※1 高レベル廃液等が沸騰を開始してから乾燥し固化に至るまでの期間のうち、放射性物質の放出に寄与する時間割合

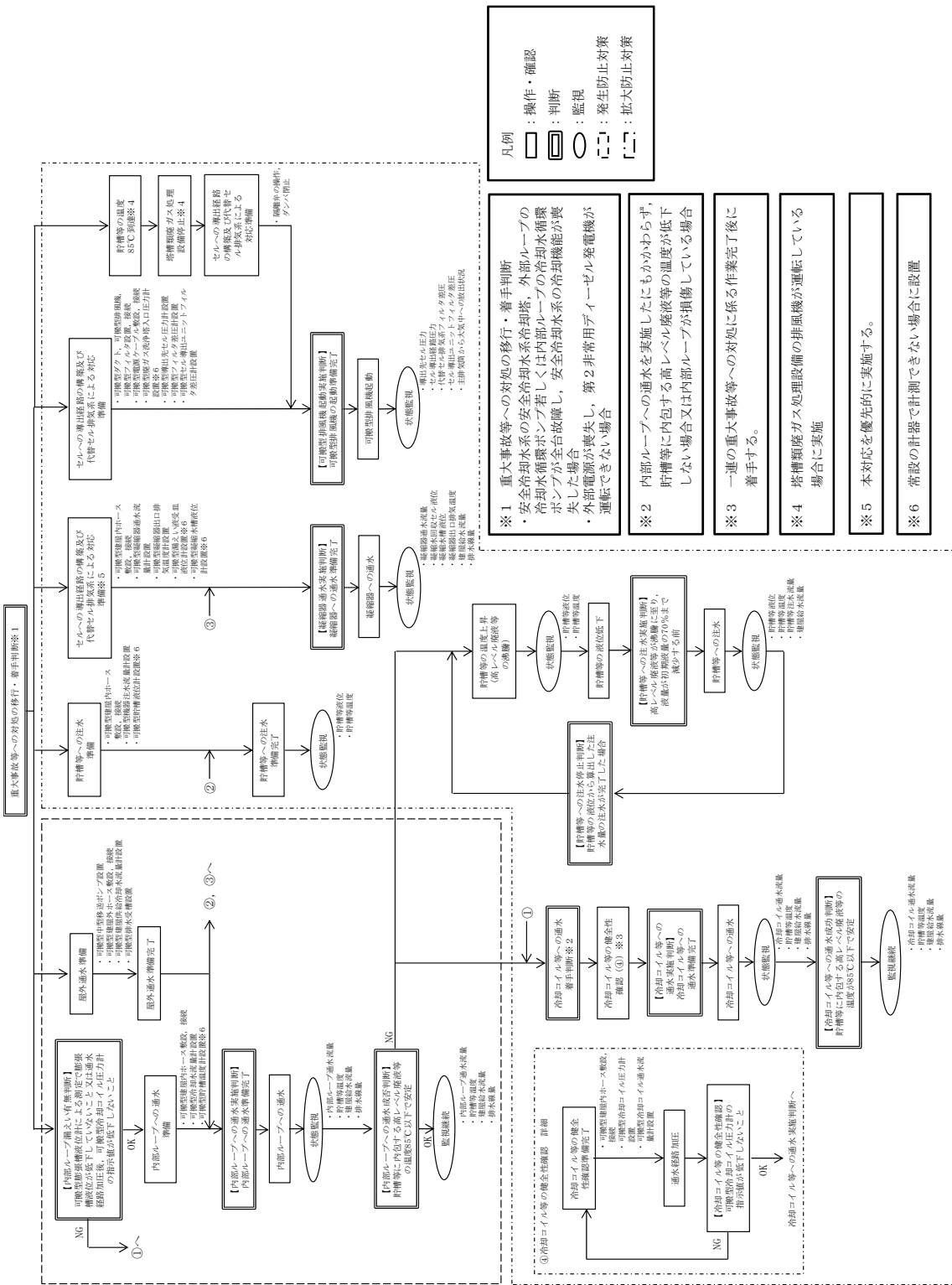
※2 高レベル廃液等が沸騰に至った場合の沸騰を開始してから乾燥し固化に至るまでの期間

※3 沸騰開始前までに冷却コイル等への通水が完了し、事態が収束する。

第7.2-33表 貯槽等ごとの設定値 (高レベル廃液ガラス固化建屋)

機器グループ	蒸発乾固対象貯槽等	時間 余裕 [時間] A	冷却機能の喪失 から事態が収束 するまでの時間 [時間] B	沸騰を開始して から乾燥し固化 に至るまでの期間 [時間] C	設定値※1 [-] (B-A) / C
高レベル廃液 ガラス固化建屋 内部グループ1	高レベル廃液混合槽A, B	23	37.9	1.63×10^2	9.11×10^{-2}
	供給液槽A, B	24	37.9	1.63×10^2	8.32×10^{-2}
	供給槽A, B	24	37.9	1.63×10^2	8.33×10^{-2}
高レベル廃液 ガラス固化建屋 内部グループ2	第1高レベル濃縮廃液貯槽	24	34.6	1.83×10^2	5.47×10^{-2}
	第2高レベル濃縮廃液貯槽	24	36.1	1.83×10^2	6.28×10^{-2}
高レベル廃液 ガラス固化建屋 内部グループ4	第1, 第2高レベル濃縮廃液 一時貯槽	23	37.6	1.63×10^2	8.87×10^{-2}

※1 高レベル廃液等が沸騰を開始してから乾燥し固化に至るまでの期間のうち、放射性物質の放出に寄与する時間割合



- 凡例
- : 操作・確認
 - ▭ : 判断
 - : 監視
 - (虚線) : 発生防止対策
 - (虚線) : 拡大防止対策

- ※1 重大事故等への対処の移行・着手判断
 - ・安全冷却水系の安全冷却水系冷却塔、外部ループの冷却水循環ポンプが全台故障し、安全冷却水系の冷却機能が喪失した場合
 - ・外部電源が喪失し、第2非常用ディーゼル発電機が運転できない場合
- ※2 内部ループへの通水を実施したにもかかわらず、貯槽等に内包する高レベル廃液等の温度が低下しない場合又は内部ループが損傷している場合
- ※3 一連の重大事故等への対処に係る作業完了後に着手する。
- ※4 貯槽類廃ガス処理設備の排気機が運転している場合に実施
- ※5 本対応を優先的に実施する。
- ※6 常設の計器で計測できない場合に設置

第7.2-6 図 冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための手順の概要

(つづき)

	半断及び操作	手順	重大事故等対処施設		
			常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備	
(2)	<p>圧縮空気自動供給系からの圧縮空気の自動供給</p>	<p>手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分離建屋，精製建屋及びウラン・プルトニウム混合脱硝建屋において安全圧縮空気系の水素掃気機能が喪失し，系統内の圧力が低下した場合，圧縮空気自動供給系から第7.3-1表に示す貯槽等のうち分離建屋，精製建屋及びウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の貯槽等へ自動で圧縮空気を供給する。圧縮空気自動供給系の圧力計により，所定の圧力で圧縮空気が供給されていることを確認する。常設の計器により圧縮空気自動供給系の圧力を計測できない場合は，可搬型圧縮空気自動供給貯槽圧力計又は可搬型圧縮空気自動供給ユニット圧力計を設置し，圧縮空気自動供給系の圧力を計測する。 ・ 本対策において確認が必要な監視項目は圧縮空気自動供給貯槽圧力及び圧縮空気自動供給ユニット圧力である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 圧縮空気自動供給貯槽 ・ 圧縮空気自動供給ユニット ・ 各建屋の水素爆発対象機器 ・ 各建屋の水素掃気配管・弁 	<p>—</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可搬型圧縮空気自動供給貯槽圧力計 ・ 可搬型圧縮空気自動供給ユニット圧力計

(つづき)

	判断及び操作	手順	重大事故等対処施設		
			常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備	
(3)	<p>機器圧縮空気自動供給ユニットへの切替え</p>	<p>・「(2) 圧縮空気自動供給系からの圧縮空気の自動供給」の後、水素発生量の増加が想定される時間の前に、圧縮空気自動供給系から機器圧縮空気自動供給ユニットへの切替えを行い、未然防止濃度に維持するために十分な量の圧縮空気を供給するため、機器圧縮空気自動供給ユニットから第7.3-1表に示す貯槽等のうち分離建屋、精製建屋及びウラン・プルトニウム混合脱硝建屋に設置する可搬型空気圧縮機からの空気の供給開始前に未然防止濃度に至る可能性のある貯槽等へ圧縮空気を供給する。</p> <p>・機器圧縮空気自動供給ユニットの圧力計により、所定の圧力で圧縮空気が供給されていることを確認する。常設の計器により圧縮空気自動供給系の圧力を計測できない場合は、可搬型機器圧縮空気自動供給ユニット圧力計を設置し、機器圧縮空気自動供給ユニットの圧力を計測する。</p> <p>・本対策において確認が必要な監視項目は機器圧縮空気自動供給ユニット圧力である。</p>	<p>・機器圧縮空気自動供給ユニット</p> <p>・各建屋の水素爆発対象機器</p> <p>・各建屋の水素掃気配管・弁</p>	<p>—</p>	<p>計装設備</p> <p>・可搬型機器圧縮空気自動供給ユニット圧力計</p>

(つづき)

	判断及び操作	手順	重大事故等対処施設		
			常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備	計装設備
(4)	可搬型水素濃度計の設置	<p>・「(1) 水素爆発を未然に防止するための空気の供給の着手判断及び実施」の着手判断を受け、水素濃度の測定対象の貯槽等の気相部の水素濃度の推移を適時把握するため、可搬型水素濃度計を可能な限り速やかに測定対象の貯槽等に接続している水素掃気配管又は計測制御系統施設の計測制御設備に設置する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各建屋の水素掃気配管・弁 各建屋の機器圧縮空気供給配管・弁 	—	<ul style="list-style-type: none"> 可搬型水素濃度計

(つづき)

	判断及び操作	手順	重大事故等対処施設	
			常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備
(5)	可搬型水素濃度計による水素濃度測定の実施判断及び測定の実施	<p>• 対策の効果を確認するため、対策実施後に水素濃度の測定の実断を実施し、水素濃度の測定を行う。対策実施前に水素濃度の測定が可能であれば水素濃度を測定する。</p> <p>• また、水素発生速度の変動が想定される期間において水素濃度を確認するため、貯槽等内の高レベル廃液等の温度の指示値をもとに測定の実断を実施し、水素濃度の測定を行う。上記の測定以外に、水素濃度を所定の頻度（1時間30分）を満たすように測定する。</p> <p>• 水素濃度の測定対象の貯槽等は、高レベル廃液等の性状ごとに許容空白時間が短い貯槽を候補とし、水素掃気機能の喪失直前の液位情報を基に選定する。</p> <p>• 本対策において確認が必要な監視項目は、貯槽等温度及び貯槽等水素濃度である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 各建屋の水素掃気配管・弁 • 各建屋の機器圧縮空気供給配管・弁 	<p>—</p> <ul style="list-style-type: none"> • 可搬型水素濃度計 • 可搬型貯槽温度計

第7.3-8表 水素爆発への対処に使用する設備（1/5）

建屋	設備		水素爆発の発生防止対策		水素爆発の拡大防止対策		
	設備名称	構成する機器	水素爆発を未然に防止するための空気の供給	水素爆発の再発を防止するための空気の供給	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応		
前処理建屋	代替安全圧縮空気系	水素掃気配管・弁	○	×	×	×	
		可搬型空気圧縮機	○	○	×	×	
		可搬型建屋外ホース	○	○	×	×	
		可搬型建屋内ホース	○	○	×	×	
		機器圧縮空気供給配管・弁	○	○	×	×	
	清澄・計量設備	中継槽	○	×	○	×	○
		計量前中間貯槽	○	×	○	×	○
		計量前中間貯槽（水素掃気配管）	○	×	○	×	○
		計量後中間貯槽	○	○	○	○	○
		計量後中間貯槽（水素掃気配管）	○	×	×	×	×
		計量・調整槽	○	○	○	○	○
		計量・調整槽（水素掃気配管）	○	×	×	×	×
		計量補助槽	○	○	○	○	○
		計量補助槽（水素掃気配管）	○	×	×	×	×
		配管・弁	×	×	×	○	○
	前処理建屋セル導出設備	隔離弁	×	×	×	○	○
		水封安全器	×	×	×	○	○
		汚濁処理ガス処理設備からセルに導出するユニット	×	×	×	○	○
		セル導出ユニットフィルタ	×	×	×	○	○
		ダクト・ダンパ	×	×	×	○	○
	前処理建屋代替セル排気系	可搬型ダクト	×	×	×	○	○
		ダクト・ダンパ	×	×	×	○	○
		主排気筒へ排出するユニット	×	×	×	○	○
		可搬型フィルタ	×	×	×	○	○
		可搬型ダクト	×	×	×	○	○
	主排気筒	可搬型排風機	×	×	×	○	○
		主排気筒	×	×	×	○	○
	代替電源設備	前処理建屋可搬型発電機	×	×	×	○	○
	代替所内電気設備	前処理建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤、常設電源ケーブル）	×	×	×	○	○
		前処理建屋の可搬型分電盤	×	×	×	○	○
	補機駆動用燃料補給設備	前処理建屋の可搬型電源ケーブル	×	×	×	○	○
		軽油貯槽	○	○	○	○	○
	計装設備	軽油用タンクローリ	○	○	○	○	○
		可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計	○	○	×	×	×
		可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計	○	×	×	×	×
		可搬型セル導出ユニット流量計	○	○	×	×	×
		可搬型水素濃度計	○	○	○	○	○
		可搬型塵ガス洗浄塔入口圧力計	×	×	×	○	○
		可搬型導出先セル圧力計	×	×	×	○	○
		可搬型フィルタ差圧計	×	×	×	○	○
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	×	○	○
		可搬型貯槽温度計	○	○	○	○	○
	放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	○	○
		可搬型排気モニタリング設備	×	×	×	○	○
	代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	×	○	○
可搬型データ表示装置		×	×	×	○	○	
可搬型排気モニタリング用発電機		×	×	×	○	○	
試料分析関係設備	放出管理分析設備	×	×	×	○	○	
代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	×	×	×	○	○	

第7.3-8表 水素爆発への対処に使用する設備（2/5）

建屋	設備		水素爆発の発生防止対策		水素爆発の拡大防止対策	
	設備名称	構成する機器	水素爆発を未然に防止するための空気の供給	水素爆発の再発を防止するための空気の供給	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応	
代替安全圧縮空気系		水素掃気配管・弁	○	×	×	
		可搬型空気圧縮機	○	○	×	
		可搬型建屋外ホース	○	○	×	
		可搬型建屋内ホース	○	○	×	
		圧縮空気自動供給貯槽	○	×	×	
		機器圧縮空気自動供給ユニット	×	×	×	
		圧縮空気手動供給ユニット	○	○	×	
		建屋内空気中継配管	○	○	×	
		機器圧縮空気供給配管・弁	○	○	×	
分離設備		溶解液中間貯槽	○	○	○	
		溶解液中間貯槽（水素掃気配管）	○	×	×	
		溶解液供給槽	○	○	○	
		溶解液供給槽（水素掃気配管）	○	×	×	
		抽出廃液受槽	○	○	○	
		抽出廃液受槽（水素掃気配管）	○	×	×	
		抽出廃液中間貯槽	○	○	○	
		抽出廃液中間貯槽（水素掃気配管）	○	×	×	
		抽出廃液供給槽	○	○	○	
		抽出廃液供給槽（水素掃気配管）	○	×	×	
分配設備		フルトニウム溶液受槽	○	○	○	
		フルトニウム溶液受槽（水素掃気配管）	○	×	×	
		フルトニウム溶液中間貯槽	○	○	○	
		フルトニウム溶液中間貯槽（水素掃気配管）	○	×	×	
分離建屋一時貯留処理設備		第2一時貯留処理槽	○	○	○	
		第2一時貯留処理槽（水素掃気配管）	○	×	×	
		第3一時貯留処理槽	○	○	○	
		第3一時貯留処理槽（水素掃気配管）	○	×	×	
		第4一時貯留処理槽	○	○	○	
高レベル廃液濃縮系		高レベル廃液濃縮缶	○	×	×	
		高レベル廃液濃縮缶（水素掃気配管）	○	×	×	
分離建屋セル導出設備		配管・弁	×	×	○	
		隔離弁	×	×	○	
		水封安全器	×	×	○	
		塔槽類廃ガス処理設備からセルに導出するユニット	×	×	○	
		セル導出ユニットフィルタ	×	×	○	
		ダクト・ダンパ	×	×	○	
		ダクト・ダンパ	×	×	○	
		可搬型フィルタ	×	×	○	
		可搬型ダクト	×	×	○	
		可搬型排風機	×	×	○	
主排気筒		主排気筒	×	×	○	
		代替電源設備	×	×	○	
代替電源設備		分離建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤、常設電源ケーブル）	×	×	○	
		代替所内電気設備	×	×	○	
補機駆動用燃料供給設備		軽油貯槽	○	○	○	
		軽油用タンクローリ	○	○	○	
計装設備		可搬型圧縮空気自動供給貯槽圧力計	○	×	×	
		可搬型機器圧縮空気自動供給ユニット圧力計	○	×	×	
		可搬型圧縮空気手動供給ユニット接続系統圧力計	×	○	×	
		可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計	○	○	×	
		可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計	○	×	×	
		可搬型セル導出ユニット流量計	○	○	×	
		可搬型水素濃度計	○	○	○	
		可搬型導出先セル圧力計	×	×	○	
		可搬型フィルタ差圧計	×	×	○	
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	○	
放射線監視設備		主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	○	
		可搬型排気モニタリング設備	×	×	○	
代替モニタリング設備		可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	○	
		可搬型データ表示装置	×	×	○	
試料分析関係設備		可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	○	
		放出管理分析設備	×	×	○	
代替試料分析関係設備		可搬型試料分析設備	×	×	○	

第7.3-8表 水素爆発への対処に使用する設備 (3 / 5)

建屋	設備		水素爆発の発生防止対策		水素爆発の拡大防止対策	
	設備名称	構成する機器	水素爆発を未然に防止するための空気の供給	水素爆発の再発を防止するための空気の供給	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応	
代替安全圧縮空気系		水素掃気配管・弁	○	×	×	
		可搬型空気圧縮機	○	○	×	
		可搬型建屋外ホース	○	○	×	
		可搬型建屋内ホース	○	○	×	
		圧縮空気自動供給貯槽	○	×	×	
		機器圧縮空気自動供給ユニット	○	×	×	
		圧縮空気手動供給ユニット	×	○	×	
		建屋内空気中継配管	○	○	×	
		機器圧縮空気供給配管・弁	○	○	×	
		ブルトニウム溶液供給槽	○	○	○	
		ブルトニウム溶液供給槽 (水素掃気配管)	○	×	×	
		ブルトニウム溶液受槽	○	○	○	
		ブルトニウム溶液受槽 (水素掃気配管)	○	×	×	
		油水分離槽	○	○	○	
		油水分離槽 (水素掃気配管)	○	×	×	
ブルトニウム精製設備		ブルトニウム濃縮缶供給槽 (水素掃気配管)	○	○	×	
		ブルトニウム溶液一時貯槽	○	×	○	
		ブルトニウム溶液一時貯槽 (水素掃気配管)	○	○	×	
		ブルトニウム濃縮缶	○	○	○	
		ブルトニウム濃縮缶 (水素掃気配管)	○	×	×	
		ブルトニウム濃縮液受槽	○	○	×	
		ブルトニウム濃縮液受槽 (水素掃気配管)	○	×	×	
		ブルトニウム濃縮液一時貯槽	○	○	○	
		ブルトニウム濃縮液一時貯槽 (水素掃気配管)	○	×	×	
		ブルトニウム濃縮液計量槽	○	○	○	
		ブルトニウム濃縮液計量槽 (水素掃気配管)	○	×	×	
		リサイクル槽	○	○	○	
		リサイクル槽 (水素掃気配管)	○	×	×	
		希釈槽	○	○	○	
		希釈槽 (水素掃気配管)	○	×	×	
精製建屋		ブルトニウム濃縮液中間貯槽	○	○	×	
		ブルトニウム濃縮液中間貯槽 (水素掃気配管)	○	×	×	
		第2一時貯留処理槽	○	○	○	
		第2一時貯留処理槽 (水素掃気配管)	○	×	×	
		第3一時貯留処理槽	○	○	○	
		第3一時貯留処理槽 (水素掃気配管)	○	×	×	
		第7一時貯留処理槽	○	○	○	
		第7一時貯留処理槽 (水素掃気配管)	○	×	×	
		配管・弁	×	×	○	
		隔離弁	×	×	○	
		水封安全器	×	×	○	
		汚穢処理ガス処理設備からセルに導出するユニット	×	×	○	
		セル導出ユニットフィルタ	×	×	○	
		ダクト・ダンパ	×	×	○	
		ダクト・ダンパ	×	×	○	
精製建屋 代替セル排気系		可搬型フィルタ	×	×	○	
		可搬型ダクト	×	×	○	
		可搬型排風機	×	×	○	
計装設備		主排気筒	×	×	○	
		可搬型圧縮空気自動供給貯槽圧力計	○	×	×	
		可搬型機器圧縮空気自動供給ユニット圧力計	○	×	×	
		可搬型圧縮空気手動供給ユニット接続系統圧力計	×	○	×	
		可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計	○	○	×	
		可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計	○	×	×	
		可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計	×	○	×	
		可搬型セル導出ユニット流量計	○	○	×	
		可搬型水素濃度計	○	○	○	
		可搬型導出先セル圧力計	×	×	○	
		可搬型フィルタ差圧計	×	×	○	
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	○	
		可搬型貯槽温度計	○	○	×	
		精製建屋可搬型発電機	×	×	○	
		代替電源設備		精製建屋の重大事故対処用母線 (常設発電機, 常設電源ケーブル)	×	×
精製建屋の可搬型発電機	×			×	○	
精製建屋の可搬型電源ケーブル	×			×	○	
補機駆動用燃料補給設備		軽油貯槽	○	○	○	
		軽油用タンクローリ	○	○	×	
共通電源車		共通電源車	×	×	×	
		主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	○	
放射線監視設備		可搬型排気モニタリング設備	×	×	○	
		可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	○	
		可搬型データ表示装置	×	×	○	
代替モニタリング設備		可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	○	
		可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	○	
		可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	○	
試料分析関係設備		放出管理分析設備	×	×	○	
		代替試料分析関係設備	×	×	○	

第7.3-8表 水素爆発への対処に使用する設備（4/5）

建屋	設備		水素爆発の発生防止対策		水素爆発の拡大防止対策	
	設備名称	構成する機器	水素爆発を未然に防止するための空気の供給	水素爆発の再発を防止するための空気の供給	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応	
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	代替安全圧縮空気系	水素掃気配管・弁	○	×	×	×
		可搬型空気圧縮機	○	○	×	×
		可搬型建屋外ホース	○	○	×	×
		可搬型建屋内ホース	○	○	×	×
		圧縮空気自動供給ユニット	○	×	×	×
		機器圧縮空気自動供給ユニット	×	×	×	×
		圧縮空気手動供給ユニット	○	○	×	×
		建屋内空気中継配管	○	○	×	×
		機器圧縮空気供給配管・弁	○	○	×	×
		硝酸プルトニウム貯槽	○	○	○	○
	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備溶液系	硝酸プルトニウム貯槽（水素掃気配管）	○	×	×	×
		混合槽A	○	○	○	○
		混合槽A（水素掃気配管）	○	×	×	×
		混合槽B	○	○	○	○
		混合槽B（水素掃気配管）	○	×	×	×
		一時貯槽	○	○	○	○
	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋セル導出設備	一時貯槽（水素掃気配管）	○	×	×	×
		配管・弁	×	×	○	○
		選擇型廃ガス処理設備からセルに導出するユニット	×	×	○	○
		セル導出ユニットフィルタ	×	×	○	○
	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋代替セル排気系	ダクト・ダンパ	×	×	○	○
		ダクト・ダンパ	×	×	○	○
		可搬型フィルタ	×	×	○	○
		可搬型ダクト	×	×	○	○
	主排気筒	可搬型排風機	×	×	○	○
		主排気筒	×	×	○	○
	代替電源設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機	×	×	○	○
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤、常設電源ケーブル）	×	×	○	○
	代替所内電気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の可搬型分電盤	×	×	○	○
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の可搬型電源ケーブル	×	×	○	○
	補機駆動用燃料供給設備	軽油貯槽	○	○	○	○
		軽油用タンクローリ	○	○	○	○
	計装設備	可搬型圧縮空気自動供給ユニット圧力計	○	×	×	×
		可搬型機器圧縮空気自動供給ユニット圧力計	○	×	×	×
		可搬型圧縮空気手動供給ユニット接続系統圧力計	×	○	×	×
		可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計	○	○	×	×
		可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計	×	○	×	×
		可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計	○	○	×	×
		可搬型セル導出ユニット流量計	○	○	×	×
		可搬型水素濃度計	○	○	○	○
		可搬型導出先セル圧力計	×	×	○	○
		可搬型フィルタ差圧計	×	×	○	○
	放射線監視設備	可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	○	○
		可搬型貯槽温度計	○	○	×	×
	代替モニタリング設備	主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	○	○
		可搬型排気モニタリング設備	×	×	○	○
	試料分析関係設備	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	○	○
可搬型データ表示装置		×	×	○	○	
代替試料分析関係設備	可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	○	○	
	放出管理分析設備	×	×	○	○	
	可搬型試料分析設備	×	×	○	○	

第7.3-8表 水素爆発への対処に使用する設備（5 / 5）

建屋	設備		水素爆発の発生防止対策 水素爆発を未然に防止するための空気の供給	水素爆発の拡大防止対策			
	設備名称	構成する機器		水素爆発の再発を防止するための空気の供給	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応		
高レベル廃液ガラス固化建屋	代替安全圧縮空気系	水素掃気配管・弁	○	×	×		
		可搬型空気圧縮機	○	○	×		
		可搬型建屋外ホース	○	○	×		
		可搬型建屋内ホース	○	○	×		
		建屋内空気中継配管	○	○	×		
		機器圧縮空気供給配管・弁	○	○	×		
		高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵槽	○	×	×	
		供給液槽	○	○	×		
		供給槽（水素掃気配管）	○	×	×		
		供給槽	○	○	×		
	高レベル濃縮廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵槽（水素掃気配管）	○	○	×		
	高レベル濃縮廃液貯蔵系	高レベル濃縮廃液一時貯槽	○	○	×		
	高レベル濃縮廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液一時貯槽（水素掃気配管）	○	×	×		
	共用貯蔵系	高レベル廃液共用貯槽	○	○	○		
	高レベル廃液ガラス固化建屋	高レベル廃液共用貯槽（水素掃気配管）	○	×	×		
	セル導出設備	配管・弁	×	×	○		
		隔離弁	×	×	○		
		水封安全器	×	×	○		
		塔槽類廃ガス処理設備からセルに導出するユニット	×	×	○		
		セル導出ユニットフィルタ	×	×	○		
		ダクト・ダンパ	×	×	○		
		高レベル廃液ガラス固化建屋	ダクト・ダンパ	×	×	○	
		可搬型フィルタ	×	×	○		
		代替セル排気系	可搬型ダクト	×	×	○	
		可搬型排風機	×	×	○		
	代替電源設備	主排気筒	主排気筒	×	×	○	
		代替電源設備	高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機	×	×	○	
		代替所内電気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤、常設電源ケーブル）	×	×	○	
			高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型分電盤	×	×	○	
			高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型電源ケーブル	×	×	○	
			軽油貯槽	×	○	○	
		計装設備	補機駆動用燃料補給設備	軽油用タンクローリ	○	○	○
			計装設備	可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計	○	○	×
				可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計	○	○	×
				可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計	○	×	×
	可搬型セル導出ユニット流量計			○	○	×	
	可搬型水素濃度計			○	○	○	
	可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計			×	×	○	
	可搬型導出先セル圧力計			×	×	○	
	可搬型フィルタ差圧計			×	×	○	
	可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計			×	×	○	
	可搬型貯槽温度計	×		○	×		
	放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	○		
		可搬型排気モニタリング設備	×	×	○		
		代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	○	
	試料分析関係設備	可搬型データ表示装置	×	×	○		
		可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	○		
放出管理分析設備		放出管理分析設備	×	×	○		
代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	×	×	○			

(つづき)

	判断及び操作	手順	重大事故等対処施設		
			常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備	計装設備
(2)	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応のための準備	<p>・前処理建屋及び高レベル廃液ガラス固化建屋において、塔槽類廃ガス処理設備の排風機が停止している場合には、水素掃気用の圧縮空気の供給継続による大気中への放射性物質の放出を低減するため、貯槽等へ圧縮空気を供給する水素掃気用安全圧縮空気系の手動弁を閉止する。</p> <p>・セル排気系、可搬型フィルタ、可搬型ダクト及び可搬型排風機を接続し、可搬型フィルタ差圧計を可搬型フィルタに設置する。前処理建屋においては、排気経路を構築するため、主排気筒へ排出するユニットを用いる。</p> <p>・可搬型排風機、各建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤、常設電源ケーブル）、可搬型分電盤、可搬型電源ケーブル及び各建屋の可搬型発電機を接続する。</p> <p>・前処理建屋及び高レベル廃液ガラス固化建屋において、常設の計器を用いて塔槽類廃ガス処理設備の圧力を計測できない場合は、塔槽類廃ガス処理設備内の圧力を監視するため、可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計を塔槽類廃ガス処理設備に設置する。また、常設の計器を用いて導出先セルの圧力を計測できない場合は、第7.3-31表及び第7.3-32表に示す導出先セルの圧力を監視するため、可搬型導出先セル圧力計を第7.3-31表及び第7.3-32表に示す導出先セルに設置する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前処理建屋の主排気筒へ排出するユニット ・各建屋のセル導出設備の配管 ・各建屋の重大事故対処用母線（常設分電盤、常設電源ケーブル） ・各建屋の代替セル排気系のダクト・ダンパ ・各建屋の水素爆発対象機器 ・前処理建屋及び高レベル廃液ガラス固化建屋の水素掃気用安全圧縮空気系の手動弁 	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型ダクト ・可搬型フィルタ ・可搬型排風機 ・可搬型発電機 ・可搬型分電盤 ・可搬型電源ケーブル 	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型導出先セル圧力計 ・可搬型フィルタ差圧計

(つづき)

	判断及び操作	手順	重大事故等対処施設		
			常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備	計装設備
(2)	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応のための準備	<p>手順</p> <ul style="list-style-type: none"> セル導出ユニットフリタの差圧を監視するため、可搬型セル導出ユニットフリタ差圧計をセル導出ユニットフリタに設置する。 外的事象の「火山の影響」を要因として水素掃気機能が喪失した場合には、降灰により可搬型発電機が機能喪失することを防止するため、運搬車を用いて可搬型発電機を各建屋内に配置する。 	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計 可搬型セル導出ユニットファイルタ差圧計

(つづき)

	判断及び操作	手順	重大事故等対処施設		
			常設重大事故等対処設備	可搬型重大事故等対処設備	計装設備
(3)	<p>塔槽類廃ガス処理設備からセルに導くための作業の実施判断</p>	<p>手順</p> <ul style="list-style-type: none"> 塔槽類廃ガス処理設備の排風機が停止している場合には、水素掃気用の圧縮空気の供給継続により気相中へ移行する放射性物質を塔槽類廃ガス処理設備からセルに導くための作業の実施を判断し、以下の(4)へ移行する。 塔槽類廃ガス処理設備の排風機が運転状態を維持している場合には、水素掃気用の圧縮空気の供給継続により移行する放射性物質の大気中への放出量を低減するため、塔槽類廃ガス処理設備の排風機の運転を停止し、第7.3-1表に示す貯槽等に供給する圧縮空気の流量の監視を継続する。圧縮空気の流量の監視の結果、第7.3-1表に示すいずれかの貯槽等に供給する圧縮空気の流量が、貯槽等の水素を可燃限界濃度未満に希釈できる流量に満たない場合には、その貯槽等が設置されている建屋について、水素掃気用の圧縮空気の供給継続により移行する放射性物質を塔槽類廃ガス処理設備からセルに導くための作業の実施を判断し、以下の(4)へ移行する。 	<p>—</p>	<p>—</p>	<ul style="list-style-type: none"> 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計

(つづき)

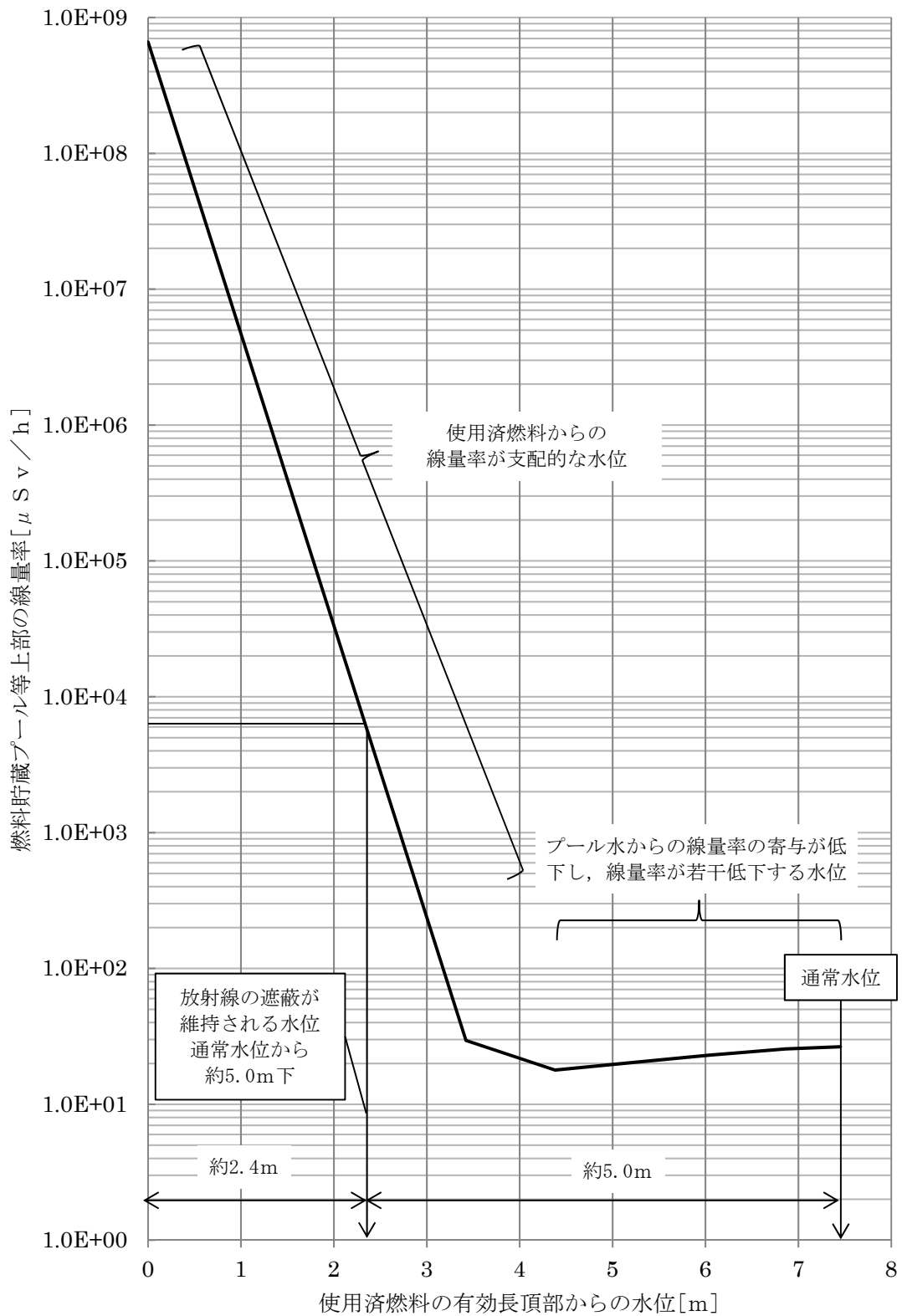
項番	判断及び操作 燃料損傷防止 対策の準備	手順	重大事故等対処設備		
			常設重大事故等 対処設備	可搬型重大事故等 対処設備	計装設備
(3)	燃料損傷防止 対策の準備	<p>常設の計器により燃料貯蔵プール等の状態を監視できない場合は、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機及び監視設備をけん引車及び運搬車により使用済燃料受入れ・貯蔵建屋近傍へ運搬し、建屋内及び建屋近傍へ敷設する。</p> <p>使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機及び監視設備を敷設するまでの間、燃料貯蔵プール等の状態について携行型の監視設備にて監視を行う。</p> <p>可搬型建屋内ホース及び可搬型代替注水設備流量計を運搬車により使用済燃料受入れ・貯蔵建屋近傍へ運搬し、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋内に可搬型建屋内ホースを敷設し、可搬型代替注水設備流量計を可搬型建屋内ホースの経路上に敷設する。</p> <p>また、可搬型建屋内ホースと可搬型建屋外ホースを接続し、第1貯水槽から燃料貯蔵プール等に注水するための系統を構築する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第1貯水槽 	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型中型移送ポンプ ・可搬型建屋外ホース ・可搬型建屋内ホース ・運搬車 ・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機 ・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型電源ケーブル ・けん引車 	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型燃料貯蔵プール等水位計（超音波式） ・可搬型燃料貯蔵プール等水位計（メジャ一） ・可搬型燃料貯蔵プール等水位計（電波式） ・可搬型燃料貯蔵プール等温度計（サーミスタ） ・可搬型燃料貯蔵プール等温度計（測温抵抗体） ・可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計（線量率計） ・可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計（サーベイメータ） ・可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラ ・可搬型計測ユニット用空気圧縮機 ・可搬型計測ユニット ・可搬型監視ユニット ・可搬型代替注水設備流量計

第7.5-4表 燃料損傷防止対策において使用する設備

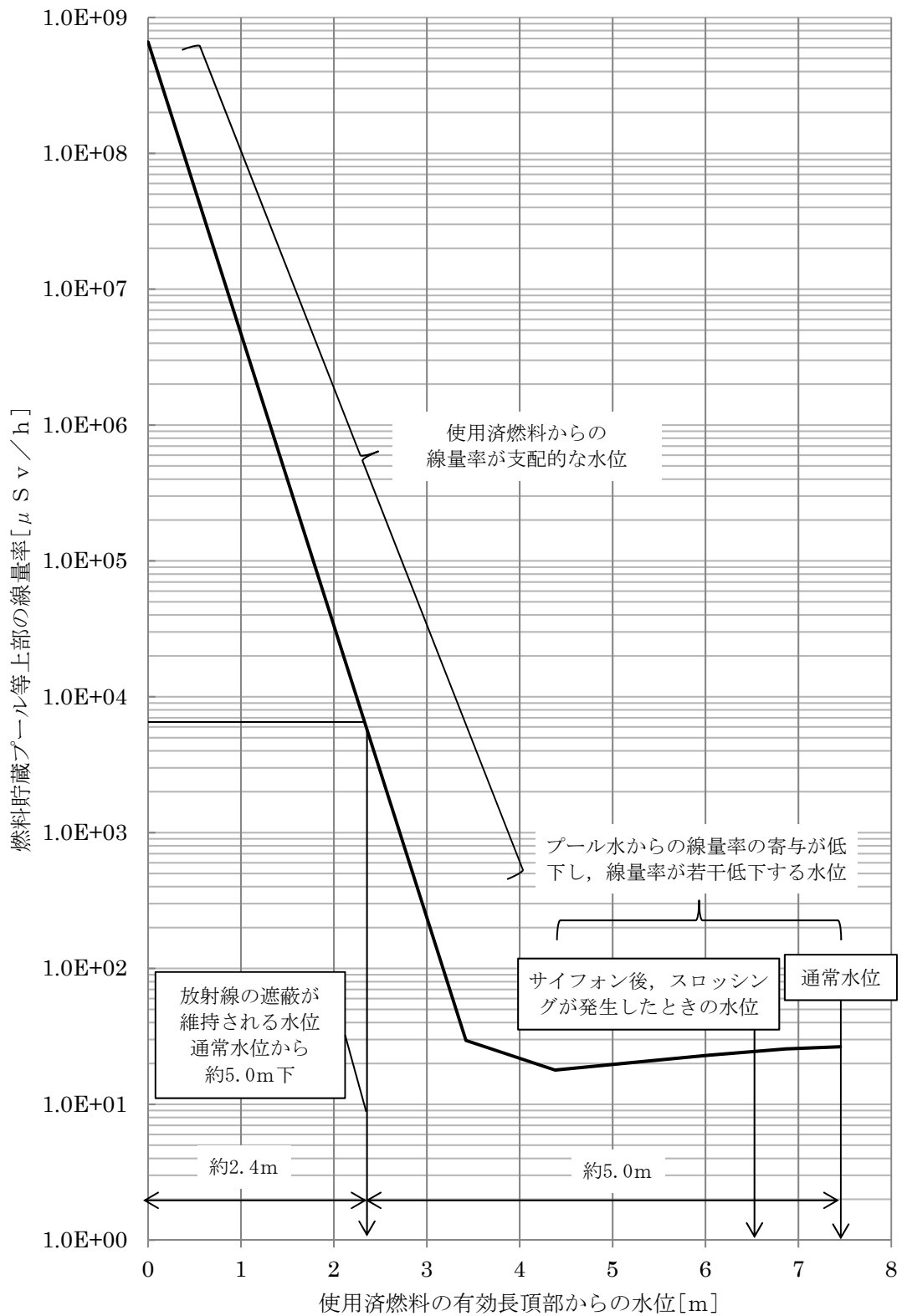
機器グループ	設備		燃料損傷防止対策			
	設備名称	構成する機器	燃料貯蔵プール等への注水	漏えい抑制	燃料貯蔵プール等の臨界防止	燃料貯蔵プール等の監視
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 使用済燃料貯蔵槽の冷却等	代替注水設備	可搬型中項移送ポンプ 可搬型建屋外ハース流路 可搬型建屋内ハース流路 可搬型中項移送ポンプ運搬車 ハース展張車 運搬車	○	×	×	×
	代替安全冷却水系	サイフォンローカ 止水板及び蓋 燃料貯蔵ラック 燃料貯蔵ラック バスケット	×	○	×	×
	水圧監視設備	バスケット取置き架台(実入り用) 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機	×	×	×	○
	漏えい抑制設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型発電機	×	×	×	○
	代替電源設備	第1貯蔵油貯槽 第2貯蔵油貯槽 緊急用バックローリ	○	×	×	○
	代替貯内電気設備	可搬型空冷ユニットA 可搬型空冷ユニットB 可搬型空冷ユニットC 可搬型空冷ユニットD 可搬型空冷ユニットE	×	×	×	○
	補機駆動用燃料補給設備	可搬型燃料貯蔵プール等水位計(超音波式) 可搬型燃料貯蔵プール等水位計(ボヤハンジ式) 可搬型燃料貯蔵プール等水位計(電波式) 可搬型燃料貯蔵プール等温度計(サーミスタ) 可搬型燃料貯蔵プール等温度計(測温抵抗体) 可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計(線量率計)(可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計用冷却ケースを含む) 可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計(サーミスタ) 可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラ(可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラ用冷却ケースを含む) 可搬型計測ユニット 可搬型監視ユニット 可搬型代替注水設備流量計 バルブ引車	×	×	×	○
	計装設備	可搬型燃料貯蔵プール等水位計(超音波式) 可搬型燃料貯蔵プール等水位計(ボヤハンジ式) 可搬型燃料貯蔵プール等水位計(電波式) 可搬型燃料貯蔵プール等温度計(サーミスタ) 可搬型燃料貯蔵プール等温度計(測温抵抗体) 可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計(線量率計)(可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計用冷却ケースを含む) 可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計(サーミスタ) 可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラ(可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラ用冷却ケースを含む) 可搬型計測ユニット 可搬型監視ユニット 可搬型代替注水設備流量計 バルブ引車	×	×	×	○
			×	×	×	○
			×	×	×	○
			×	×	×	○
			×	×	×	○
			×	×	×	○
			×	×	×	○
			×	×	×	○
			×	×	×	○
			×	×	×	○
			×	×	×	○
			×	×	×	○
			×	×	×	○

(つづき)

項番	判断及び操作 燃料損傷防止 対策の準備	手順	重大事故等対処設備		
			常設重大事故等 対処設備	可搬型重大事故等 対処設備	計装設備
(3)	燃料損傷防止 対策の準備	<p>常設の計器により燃料貯蔵プール等の状態を監視できない場合は、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機及び監視設備をけん引車及び運搬車により使用済燃料受入れ・貯蔵建屋近傍へ運搬し、建屋内及び建屋近傍へ敷設する。</p> <p>使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機及び監視設備を敷設するまでの間、燃料貯蔵プール等の状態について携行型の監視設備にて監視を行う。</p> <p>可搬型建屋内ホース及び可搬型代替注水設備流量計を運搬車により使用済燃料受入れ・貯蔵建屋近傍へ運搬し、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋内に可搬型建屋内ホースを敷設し、可搬型代替注水設備流量計を可搬型建屋内ホースの経路上に敷設する。</p> <p>また、可搬型建屋内ホースと可搬型建屋外ホースを接続し、第1貯水槽から燃料貯蔵プール等に注水するための系統を構築する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第1貯水槽 	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型中型移送ポンプ ・可搬型建屋外ホース ・可搬型建屋内ホース ・運搬車 ・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機 ・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型電源ケーブル ・けん引車 	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型燃料貯蔵プール等水位計（超音波式） ・可搬型燃料貯蔵プール等水位計（メジャ一） ・可搬型燃料貯蔵プール等水位計（電波式） ・可搬型燃料貯蔵プール等温度計（サーミスタ） ・可搬型燃料貯蔵プール等温度計（測温抵抗体） ・可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計（線量率計） ・可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計（サーベイメータ） ・可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラ ・可搬型計測ユニット用空気圧縮機 ・可搬型計測ユニット ・可搬型監視ユニット ・可搬型代替注水設備流量計



第 7.5-9 図 想定事故 1 における燃料貯蔵プール等の水位と線量率の関係



第 7.5-15 図 想定事故 2 における燃料貯蔵プール等の水位と線量率の関係

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (2/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策				蒸発乾固の拡大防止対策				セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応		
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を有した冷却機能の回復	安全冷却水系の中間熱交換器へく/ハス操作による冷却	使用済機油の受入れ施設及び貯蔵施設設置による冷却	運転予備用電源一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	給水処理設備等から貯槽等への注水			
前処理建屋 内部ループ1	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
		前処理建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	所内低圧系統	前処理建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		非常用電源建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		前処理建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	直流電源設備	前処理建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		前処理建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		前処理建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		代替電源設備	前処理建屋の可搬型電源車	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
	代替所内電気設備	可搬型電源ケーブル(ケーブル)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型電源ケーブル	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	補機動機用燃料供給設備	軽油貯槽	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型貯槽温度計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型貯槽温度計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型補えい液受皿液位計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型軽油供給配管流量計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型貯槽液位計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型機器注水流量計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型冷却コイル排水流量計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型凝縮器出口排気温度計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型凝縮器通水流量計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型ガス洗浄塔入口圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
計装設備	可搬型セル吐出圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型セル吐出ユニット圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	貯槽温度計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	貯槽液位計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	通えい液受皿液位計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	備ガス洗浄塔入口圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
放射線監視設備	主排気筒の排気モニタリング設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型排気モニタリング設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型データ表示装置	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用発電機	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型排気モニタリング用発電機	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
原料分析関係設備	放出管理分析設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型原料分析設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (4/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策					蒸発乾固の拡大防止対策				
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を用いた冷却機能の回復	安全冷却水系の中間熱交換器へのス操作による冷却	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設設置の安全冷却水系による冷却	運転予備負荷用一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却ロール等への通水による冷却	給水処理設備等から貯槽等への注水	セルへの漏出蒸気等の集及びび代わりの排気系による対応	
前処理建屋 内部ループ2	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		前処理建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		前処理建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		前処理建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		前処理建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		前処理建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		前処理建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		前処理建屋の非常用計測用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		前処理建屋の非常用計測用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		前処理建屋の可搬型電源車	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		前処理建屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、常設電源ケーブル)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型電源ケーブル	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型分電盤	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		軽油貯槽	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	軽油用タンクローリ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型補償度計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型告知水流重計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型高圧給排水重計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型高圧給排水重計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型高圧給排水重計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型高圧給排水重計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型高圧給排水重計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型高圧給排水重計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型高圧給排水重計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
可搬型高圧給排水重計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
可搬型高圧給排水重計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
計表設備	可搬型セル出力重計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
計測制御設備	計測制御設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	計測制御設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	計測制御設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	計測制御設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
放射線監視設備	放射線監視設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	放射線監視設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
代替モニタリング設備	代替モニタリング設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	代替モニタリング設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
放射線分析関係設備	放射線分析関係設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	放射線分析関係設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (6/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策					蒸発乾固の拡大防止対策				
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を用いた冷却機能の回復	安全冷却水系の中間換気装置による冷却	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設設置の安全冷却水系による冷却	運転予備負荷用一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却ロイル等への通水による冷却	給水処理設備等から貯槽等への注水	セルへの漏出蒸気の捕集及び代替セルの排気系による対応	
機器グループ	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		制御建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
	所内低圧系統	分機建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		制御建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
	直流電源設備	非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		分機建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
	計測制御用交流電源設備	分機建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		制御建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
	代替電源設備	分機建屋可搬型発電機	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		分機建屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、常設電源ケーブル)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
計装設備	制御設備	可搬型電源ケーブル	○	×	×	×	×	○	×	×	×	
		軽油貯槽	○	×	×	×	×	○	×	×	×	
	補助動力用燃料供給設備	軽油タンクローリ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		可搬型燃料供給設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		可搬型燃料温度計	○	×	×	×	×	×	○	×	×	
		可搬型燃料流量計	○	×	×	×	×	×	○	×	×	
		可搬型燃料給排部流量計	○	×	×	×	×	×	○	×	×	
		可搬型燃料冷却部流量計	○	×	×	×	×	×	○	×	×	
		可搬型燃料注入口流量計	○	×	×	×	×	×	○	×	×	
		可搬型燃料出口流量計	○	×	×	×	×	×	○	×	×	
計装設備	可搬型燃料注入口流量計	○	×	×	×	×	×	○	×	×		
	可搬型燃料出口流量計	○	×	×	×	×	×	○	×	×		
計測制御設備	計測制御設備	可搬型燃料注入口流量計	○	×	×	×	×	○	×	×	×	
		可搬型燃料出口流量計	○	×	×	×	×	○	×	×	×	
	放熱器監視設備	可搬型燃料注入口流量計	○	×	×	×	×	○	×	×	×	
		可搬型燃料出口流量計	○	×	×	×	×	○	×	×	×	
	代替モニタリング設備	可搬型燃料注入口流量計	○	×	×	×	×	○	×	×	×	
		可搬型燃料出口流量計	○	×	×	×	×	○	×	×	×	
	燃料分析関係設備	可搬型燃料注入口流量計	○	×	×	×	×	○	×	×	×	
		可搬型燃料出口流量計	○	×	×	×	×	○	×	×	×	
	代替モニタリング設備	可搬型燃料注入口流量計	○	×	×	×	×	○	×	×	×	
		可搬型燃料出口流量計	○	×	×	×	×	○	×	×	×	
燃料分析関係設備	可搬型燃料注入口流量計	○	×	×	×	×	○	×	×	×		
	可搬型燃料出口流量計	○	×	×	×	×	○	×	×	×		

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (8/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策				蒸発乾固の拡大防止対策				セルへの導出経路の腐蝕及び代替セル排気系による対応			
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を引いた冷却機能の回復	安全冷却水系の中間熱交換器、スライズ操作による冷却	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用による冷却	運転手準備負荷用一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	給水処理設備等から貯槽等への注水				
分機群屋 内部ループ2	設備名称	構成する機器	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
			非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			制御建屋の6.9kV非常用母線	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			非常用電源建屋の460V非常用母線	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			制御建屋の460V非常用母線	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			分機群屋の第2非常用直流電源設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			制御建屋の非常用制御用交流電源設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			制御建屋の非常用制御用交流電源設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			分機群屋可搬型発電機	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
計装設備	設備名称	構成する機器	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
			分機群屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、常設電源ケーブル)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型電源ケーブル	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型分電盤	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			軽油貯槽	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			軽油用タンクローリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			可搬型貯槽液位計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			可搬型貯槽温度計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			可搬型冷却水流速計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			可搬型加圧水流速計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
計測抑制設備	設備名称	構成する機器	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
			可搬型貯槽液位計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型機器注水流速計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型冷却コイル圧力計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型冷却コイル通水流速計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型蒸餾器出口排気温度計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型蒸餾器通水流速計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型蒸気ガス選別器入口圧力計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型導出セル圧力計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型セル導出ユニットフロー圧力計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
汲材線電圧設備	設備名称	構成する機器	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
			可搬型フロー圧力計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			貯槽液位計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			通えい液受皿液位計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			係ガス蒸餾器入口圧力計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型排気モニタリング設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型データ表示装置	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
汲材分卸設備	設備名称	構成する機器	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
			放出管理分析設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
汲材分卸設備	設備名称	構成する機器	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
			可搬型燃料分析設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (10/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策				蒸発乾固の拡大防止対策				
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を引いた冷却機能の回復	安全冷却水系の中間熱交換器、スライズ操作による冷却	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設設備の安全冷却水系による冷却	運転手準備用一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	給水処理設備等から貯槽等への注水	セルへの導出経路の腐食及び代替セル排気系による対応
分機群屋 内部ループ3	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		制御建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×
	所内低圧系統	非常用電源建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		制御建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×
	直流電源設備	非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		分機群屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×
	計測制御用交流電源設備	制御建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		制御建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×
	代替電源設備	分機群屋可搬型発電機	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		分機群屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、常設電源ケーブル)	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	代替所内電気設備	可搬型電源ケーブル	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型分電盤	×	×	×	×	×	×	×	×	×
補機駆動用燃料供給設備	軽油貯槽	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	軽油用タンクローリ	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
計装設備		可搬型膨張槽液位計	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型貯槽温度計	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型冷却水流速計	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型加圧水流速計	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型加圧液委流速計	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型車庫供給冷却水流速計	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型冷却水排水流量計	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型貯槽液位計	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型機器注水流速計	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型冷却コイル圧力計	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型冷却コイル通水流速計	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型蒸餾器出口排気温度計	○	×	×	×	×	×	×	×	×
計測制御設備		可搬型蒸餾器通水流速計	○	×	×	×	×	×	×	×	
		可搬型蒸気ガス冷却器入口圧力計	○	×	×	×	×	×	×	×	
汲材線電圧設備		可搬型導出セル圧力計	○	×	×	×	×	×	×	×	
		可搬型セル導出ユニットフロー圧力計	○	×	×	×	×	×	×	×	
代替モニタリング設備		可搬型セル導出ユニット圧力計	○	×	×	×	×	×	×	×	
		可搬型セル導出ユニット圧力計	○	×	×	×	×	×	×	×	
原料分卸設備		貯槽温度計	○	×	×	×	×	×	×	×	
		貯槽液位計	○	×	×	×	×	×	×	×	
放出管理分卸設備		可搬型液委流速計	○	×	×	×	×	×	×	×	
		可搬型液委流速計	○	×	×	×	×	×	×	×	
代替原料分卸設備		可搬型排気モニタリング設備	○	×	×	×	×	×	×	×	
		可搬型排気モニタリング設備	○	×	×	×	×	×	×	×	
原料分卸設備		可搬型排気モニタリング設備	○	×	×	×	×	×	×	×	
		可搬型排気モニタリング設備	○	×	×	×	×	×	×	×	
原料分卸設備		可搬型排気モニタリング設備	○	×	×	×	×	×	×	×	
		可搬型排気モニタリング設備	○	×	×	×	×	×	×	×	

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (12/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策				蒸発乾固の拡大防止対策				
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を回した冷却機能の回復	安全冷却水系の中間熱交換器・スライプ操作による冷却	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設設備の安全冷却水系による冷却	運転手準備用一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	給水処理設備等から貯槽等への注水	セルへの導出経路の腐蝕及び代替セル排気系による対応
精製建屋 内部ループ1	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		制御建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×
	所内低圧系統	精製建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		制御建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×
	直流電源設備	非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		精製建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×
	計測制御用交流電源設備	精製建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		制御建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×
	代替電源設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		精製建屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、常設電源ケーブル)	×	○	×	×	×	×	×	×	×
	代替所内電気設備	可搬型電源ケーブル	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型発電機	×	○	×	×	×	×	×	×	×
	補機駆動用燃料供給設備	軽油貯槽	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		軽油用タンクローリ	×	○	×	×	×	×	×	×	×
	計装設備	計装設備	可搬型形相補液位計	○	×	×	×	×	×	×	×
可搬型貯槽温度計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型冷却水流速計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型加えい液受流液位計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型車庫供給冷却水流速計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型冷却水排水流量計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型貯槽液位計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型機器注水流速計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型冷却コイル圧力計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型冷却コイル通水流速計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型蒸餾器出口排気温度計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型蒸餾器通水流速計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型蒸気ガス選別器入口圧力計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型導出セル圧力計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
可搬型セル導出ユニットフロー圧力計			○	×	×	×	×	×	×	×	×
計測制御設備	貯槽温度計	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	加えい液受流液位計	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
汲材線駆動設備	蒸気ガス蒸餾器入口圧力計	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	主排気道の排気モーターポンプ設備	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
代替モニタリング設備	可搬型排気モーターポンプ設備	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型排気モーターポンプ用データ伝送装置	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
原料分留設備	可搬型データ表示装置	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型排気モーターポンプ用発電機	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
原料分留設備	放出管理分析設備	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	代替原料分留設備	○	×	×	×	×	×	×	×	×	

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (14/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策				蒸発乾固の拡大防止対策				セルへの導出経路の腐蝕及び代替セル排気系による対応	
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を引いた冷却機能の回復	安全冷却水系の中間熱交換器・スライプ操作による冷却	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用による冷却	運転手準備負荷用一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	給水処理設備等から貯槽等への注水		重大事故等対処設備
精製建屋 内部ループ2	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		制御建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		精製建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
	所内低圧系統	制御建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		精製建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
	直流電源設備	制御建屋の非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		精製建屋の非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		制御建屋の非常用制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
	計測制御用交流電源設備	制御建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		ウラン・プルトニウム統合設備用可搬型発電機	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		精製建屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、常設電源ケーブル)	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
	代替所内電気設備	可搬型電源ケーブル	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		可搬型発電機	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
		軽油貯槽	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
補機駆動用燃料供給設備	軽油用タンクローリ	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型形排煙液位計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型貯槽温度計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
計装設備	可搬型冷却水流速計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型加圧水流速計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型加圧液委流速計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型車庫供給冷却水流速計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型冷却水排水流量計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型貯槽液位計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型機器注水流速計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型冷却コイル圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型冷却コイル通水流速計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型蒸餾器出口排気温度計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型蒸餾器通水流速計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型蒸気ガス選別器入口圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型導出セル圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型セル導出ユニットフロー圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型フロー圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
計測制御設備	貯槽液位計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	通えい液委液位計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	蒸気ガス選別器入口圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
汲材線駆動設備	主排気面の排気モーター設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型排気モーター設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型排気モーター設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
代替モニタリング設備	代替モニタ表示装置	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型モニタ表示装置	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	可搬型排気モーター設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
原料分留設備	放出管理分析設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	代替原料分留設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (16/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策				蒸発乾固の拡大防止対策					
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を用いた冷却機能の回復	安全冷却水系の中間熱交換器への冷却	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設設備の安全冷却水系による冷却	運転予備負荷用一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却ロール等への通水による冷却	給水処理設備等から貯槽等への注水	セルへの流出管路の閉塞及び代替冷却排気系による対応	
ウラン・プルトニウム混合燃料建屋 内部ループ	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		制御建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
	所内低圧系統	非常用電源建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		制御建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
	直流電源設備	非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		制御建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
	計測制御用交流電源設備	ウラン・プルトニウム混合燃料建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
	直流電源設備	非常用電源建屋の非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		ウラン・プルトニウム混合燃料建屋の非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
	代替電源設備	ウラン・プルトニウム混合燃料建屋の非常用直流主分電盤	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		ウラン・プルトニウム混合燃料建屋の可搬型発電機	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
	代替所内電気設備	ウラン・プルトニウム混合燃料建屋の重大事故時対処用交流電源設備、常設電源ケーブル	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	補機駆動用燃料供給設備	軽油貯槽	可搬型電源ケーブル	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			軽油タンクローリ	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		計表設備	可搬型流量計	×	○	×	×	×	×	×	×	×
			可搬型圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×
可搬型温度計			×	○	×	×	×	×	×	×	×	
可搬型湿度計			×	○	×	×	×	×	×	×	×	
可搬型冷却水流量計			×	○	×	×	×	×	×	×	×	
可搬型冷却水圧力計			×	○	×	×	×	×	×	×	×	
可搬型冷却水温度計			×	○	×	×	×	×	×	×	×	
可搬型冷却水出口排水流量計			×	○	×	×	×	×	×	×	×	
可搬型冷却水流量計			×	○	×	×	×	×	×	×	×	
可搬型冷却水圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×			
計測制御設備	可搬型セル運出モニタ圧力計	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
	可搬型セル運出モニタ流量計	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
	可搬型セル運出モニタ流量計	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
放射線測定設備	可搬型放射線測定器	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
	可搬型放射線測定器	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
代替モニタリング設備	可搬型モニタリング用データ伝送装置	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
	可搬型モニタリング用電源	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
試験分析関係設備	可搬型放射線測定器	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
	可搬型放射線測定器	×	○	×	×	×	×	×	×	×		

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (18/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策						蒸発乾固の拡大防止対策			
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を用いた冷却機能の回復	安全冷却水系の中間熱交換器へバックアップによる冷却	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設設置の安全冷却水系による冷却	運転予備負荷用一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	給水処理設備等から貯槽等への注水	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応	
			重大事故等対処設備	自主対策設備	自主対策設備	自主対策設備	自主対策設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備		
蒸レベド酸液ガラス固化建屋 内部グループ1	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	X		X	X	X	X	X	X	X	
			制御建屋の6.9kV非常用母線	X		X	X	X	X	X	X	
			非常用電源建屋の460V非常用母線	X		X	X	X	X	X	X	
	所内低圧系統	制御建屋の460V非常用母線	X		X	X	X	X	X	X	X	
			高レベド酸液ガラス固化建屋の460V非常用母線	X		X	X	X	X	X	X	
			非常用電源建屋の第2非常用直流通電設備	X		X	X	X	X	X	X	
	直流通電設備	制御建屋の第2非常用直流通電設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
			高レベド酸液ガラス固化建屋の第2非常用直流通電設備	X		X	X	X	X	X	X	
			高レベド酸液ガラス固化建屋の非常用計測制御用交流電源設備	X		X	X	X	X	X	X	
	計測制御用交流電源設備	制御建屋の非常用計測制御用交流電源設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
			高レベド酸液ガラス固化建屋可搬型発電機	X		X	X	X	X	X	X	
			高レベド酸液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、常設電源ケーブル)	X		X	X	X	X	X	X	
	代替所内電気設備	可搬型電源ケーブル	X		X	X	X	X	X	X	X	
			可搬型発電機	X		X	X	X	X	X	X	
			軽油貯槽	X		X	X	X	X	X	X	
補機駆動用燃料補給設備	軽油用タンクローリ	X		X	X	X	X	X	X	X		
		可搬型駆動機位置計	X		X	X	X	X	X	X		
		可搬型燃料流量計	X		X	X	X	X	X	X		
計装設備		可搬型冷却水流量計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型油圧油圧位置計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型油圧油圧位置計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型冷却水排水流量計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型冷却水排水流量計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型冷却コイル圧力計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型冷却コイル排水流量計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型冷却コイル排水温度計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型冷却コイル排水温度計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型冷却コイル排水温度計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型冷却コイル排水温度計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型冷却コイル排水温度計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型冷却コイル排水温度計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型冷却コイル排水温度計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		計測制御設備	計測制御設備	可搬型セル濃度モニタリング装置	X		X	X	X	X	X	X
貯槽液位計	X				X	X	X	X	X	X	X	
通えい液受皿液位計	X				X	X	X	X	X	X	X	
放射線監視設備	放射線監視設備	酸ガス発生検出圧力計	X		X	X	X	X	X	X	X	
		主排気筒の排気モニタリング設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型排気モニタリング設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
代替モニタリング設備	代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型データ表示装置	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型排気モニタリング用発電機	X		X	X	X	X	X	X	X	
原料分析用設備	原料分析用設備	可搬型排気モニタリング用発電機	X		X	X	X	X	X	X	X	
		放出管理分析設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型原料分析設備	X		X	X	X	X	X	X	X	

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (20/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策						蒸発乾固の拡大防止対策			
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を用いた冷却機能の回復	安全冷却水系の中間熱交換器へバックアップによる冷却	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設設備の安全冷却水系による冷却	運転予備負荷用一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	海水処理設備等から貯槽等への注水	セルへの導出経路の構成及び代替セル排気系による対応	
			重大事故等対処設備	自主対策設備	自主対策設備	自主対策設備	自主対策設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備		
蒸レベド酸液ガラス固化建屋 内部ループ2	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	X		X	X	X	X	X	X	X	
			X		X	X	X	X	X	X		
	所内低圧系統	制御建屋の6.9kV非常用母線 非常用電源建屋の460V非常用母線	X		X	X	X	X	X	X	X	
			X		X	X	X	X	X	X		
	直流通電源設備	高レベド酸液ガラス固化建屋の460V非常用母線 非常用電源建屋の第2非常用直流通電源設備 制御建屋の第2非常用直流通電源設備 高レベド酸液ガラス固化建屋の第2非常用直流通電源設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
			X		X	X	X	X	X	X		
			X		X	X	X	X	X	X	X	
			X		X	X	X	X	X	X	X	
	計測制御用交流電源設備	高レベド酸液ガラス固化建屋の非常用計測制御用交流電源設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
			X		X	X	X	X	X	X		
	代替電源設備	高レベド酸液ガラス固化建屋の可搬型発電機 高レベド酸液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、非常電源ケーブル) 可搬型電源ケーブル 可搬型発電機	X		X	X	X	X	X	X	X	
			X		X	X	X	X	X	X		
	補機駆動用燃料補給設備	軽油貯槽	X		X	X	X	X	X	X	X	
			X		X	X	X	X	X	X		
	計装設備	可搬型配管温度計 可搬型配管湿度計 可搬型配管圧力計 可搬型油圧計 可搬型油圧計 可搬型油圧計 可搬型油圧計 可搬型油圧計 可搬型油圧計 可搬型油圧計 可搬型油圧計 可搬型油圧計 可搬型油圧計 可搬型油圧計	X		X	X	X	X	X	X	X	
			X		X	X	X	X	X	X		
			X		X	X	X	X	X	X		
			X		X	X	X	X	X	X		
			X		X	X	X	X	X	X		
			X		X	X	X	X	X	X		
			X		X	X	X	X	X	X		
			X		X	X	X	X	X	X		
			X		X	X	X	X	X	X		
			X		X	X	X	X	X	X		
			X		X	X	X	X	X	X		
			X		X	X	X	X	X	X		
			X		X	X	X	X	X	X		
X				X	X	X	X	X	X			
計測制御設備	貯槽液位計 通えい液受皿液位計 酸ガス発生塔入口圧力計 主排気筒の排気モニタリング設備 可搬型排気モニタリング設備 可搬型排気モニタリング用データ伝送装置 可搬型データ表示装置 可搬型排気モニタリング用発電機 可搬型排気モニタリング用電源設備 可搬型排気モニタリング用電源設備	X		X	X	X	X	X	X	X		
		X		X	X	X	X	X	X			
放射線監視設備	可搬型排気モニタリング設備	X		X	X	X	X	X	X	X		
		X		X	X	X	X	X	X			
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	X		X	X	X	X	X	X	X		
		X		X	X	X	X	X	X			
燃料分析用設備	可搬型燃料分析設備	X		X	X	X	X	X	X	X		
		X		X	X	X	X	X	X			
代書試験分析関係設備	可搬型燃料分析設備	X		X	X	X	X	X	X	X		
		X		X	X	X	X	X	X			

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (22/26)

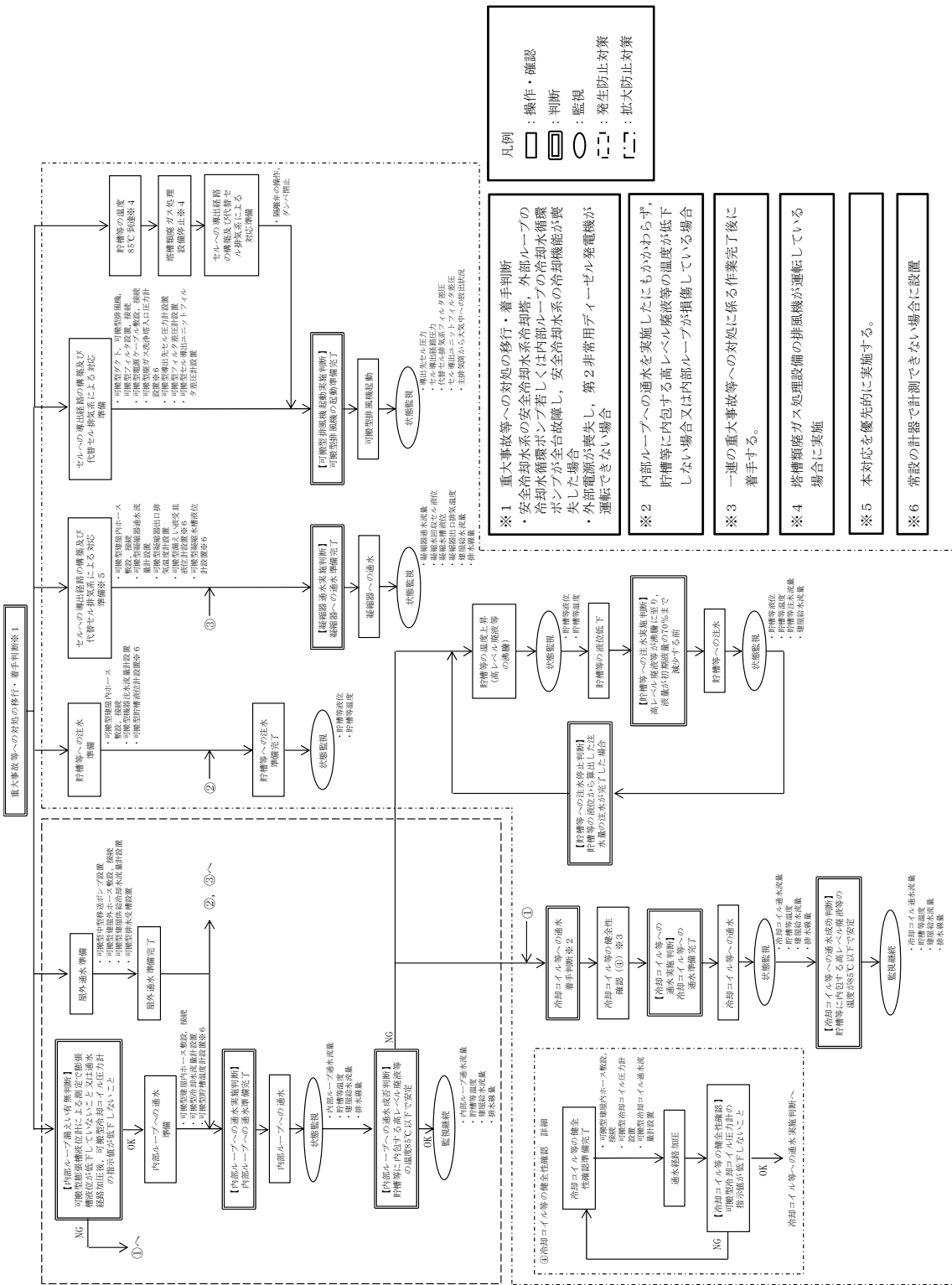
機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策						蒸発乾固の拡大防止対策			
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を用いた冷却機能の回復	安全冷却水系の中間熱交換器へバックアップ操作による冷却	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設設置の安全冷却水系による冷却	運転予備負荷用一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	給水処理設備等から貯槽等への注水	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応	
			重大事故等対処設備	自主対策設備	自主対策設備	自主対策設備	自主対策設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備		
蒸レベド酸液ガラス固化建屋 内部ループ3	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	X		X	X	X	X	X	X	X	
	所内低圧系統	制御建屋の6.9kV非常用母線 非常用電源建屋の460V非常用母線	X		X	X	X	X	X	X	X	
	直流通電源設備	高レベド酸液ガラス固化建屋の460V非常用母線 非常用電源建屋の第2非常用直流通電源設備 制御建屋の第2非常用直流通電源設備 高レベド酸液ガラス固化建屋の第2非常用直流通電源設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
			X		X	X	X	X	X	X	X	
	計測制御用交流電源設備	高レベド酸液ガラス固化建屋の非常用計測制御用交流電源設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
	代替電源設備	高レベド酸液ガラス固化建屋の可搬型発電機 高レベド酸液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、常設電源ケーブル)	X		X	X	X	X	X	X	X	
	補機駆動用燃料補給設備	代替所内電気設備 可搬型電源ケーブル 可搬型発電機	X		X	X	X	X	X	X	X	
	計装設備	補機駆動用燃料補給設備	軽油貯槽	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料補給装置	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料流量計	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料温度計	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型油圧油圧計	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型冷却水排水流量計	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型冷却水排水温度計	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型冷却コイル圧力計	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型冷却コイル排水流量計	X		X	X	X	X	X	X	X
可搬型冷却コイル排水温度計			X		X	X	X	X	X	X	X	
可搬型冷却コイル排水圧力計			X		X	X	X	X	X	X	X	
可搬型冷却コイル排水流量計			X		X	X	X	X	X	X	X	
可搬型冷却コイル排水温度計			X		X	X	X	X	X	X	X	
計測制御設備	計測制御設備	可搬型セル濃度モニタ圧力計	X		X	X	X	X	X	X		
		可搬型セル濃度モニタ圧力計	X		X	X	X	X	X	X		
放射線監視設備	放射線監視設備	可搬型セル濃度モニタ圧力計	X		X	X	X	X	X	X		
		可搬型セル濃度モニタ圧力計	X		X	X	X	X	X	X		
代替モニタリング設備	代替モニタリング設備	可搬型セル濃度モニタ圧力計	X		X	X	X	X	X	X		
		可搬型セル濃度モニタ圧力計	X		X	X	X	X	X	X		
原料分析用設備	原料分析用設備	可搬型セル濃度モニタ圧力計	X		X	X	X	X	X	X		
		可搬型セル濃度モニタ圧力計	X		X	X	X	X	X	X		
代書試験分析用設備	代書試験分析用設備	可搬型セル濃度モニタ圧力計	X		X	X	X	X	X	X		
		可搬型セル濃度モニタ圧力計	X		X	X	X	X	X	X		

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (24/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策					蒸発乾固の拡大防止対策			
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を用いた冷却機能の回復	安全冷却水系の中間熱交換器へバックアップによる冷却	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設設置による冷却	運転予備負荷用一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	給水処理設備等から貯槽等への注水	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応
蒸レベL酸液ガラス固化建屋 内部ループA	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	X	○	X	X	X	X	X	X	X
		制御建屋の6.9kV非常用母線	X	○	X	X	X	X	X	X	X
	所内低圧系統	非常用電源建屋の460V非常用母線	X	○	X	X	X	X	X	X	X
		制御建屋の460V非常用母線	X	○	X	X	X	X	X	X	X
	直流電源設備	高レベL酸液ガラス固化建屋の460V非常用母線	X	○	X	X	X	X	X	X	X
		非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	X	○	X	X	X	X	X	X	X
		制御建屋の第2非常用直流電源設備	X	○	X	X	X	X	X	X	X
		高レベL酸液ガラス固化建屋の第2非常用直流電源設備	X	○	X	X	X	X	X	X	X
	計測制御用交流電源設備	高レベL酸液ガラス固化建屋の非常用計測制御用交流電源設備	X	○	X	X	X	X	X	X	X
	共通電源設備	高レベL酸液ガラス固化建屋可搬型発電機	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		高レベL酸液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線(常設分電盤、常設電源ケーブル)	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	代替所内電気設備	可搬型電源ケーブル	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		可搬型発電機	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	補機駆動用燃料補給設備	軽油貯槽	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		軽油用タンクローリ	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	計装設備	可搬型脈衝電位計	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		可搬型流量計	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		可搬型冷却水流量計	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		可搬型油圧計	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		可搬型油圧計	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		可搬型油圧計	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		可搬型冷却水排水流量計	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		可搬型冷却水排水流量計	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		可搬型冷却コイル圧力計	X	X	X	X	X	X	X	X	X
可搬型冷却コイル排水流量計		X	X	X	X	X	X	X	X	X	
可搬型冷却コイル排水温度計		X	X	X	X	X	X	X	X	X	
可搬型冷却コイル排水温度計		X	X	X	X	X	X	X	X	X	
可搬型冷却コイル排水温度計		X	X	X	X	X	X	X	X	X	
可搬型冷却コイル排水温度計		X	X	X	X	X	X	X	X	X	
可搬型冷却コイル排水温度計		X	X	X	X	X	X	X	X	X	
可搬型冷却コイル排水温度計		X	X	X	X	X	X	X	X	X	
計測制御設備	貯槽液位計	X	○	X	X	X	X	X	X	X	
	通えい液受皿液位計	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
放射線監視設備	酸ガス燃費塔入口圧力計	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
	主排気筒の排気モニタリング設備	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
燃料分析用設備	可搬型データ表示装置	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
	可搬型排気モニタリング用発電機	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
代替燃料分析用設備	放出管理分析設備	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
	可搬型燃料分析設備	X	X	X	X	X	X	X	X	X	

第2-2表 冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備 (26/26)

機器グループ	設備		蒸発乾固の発生防止対策				蒸発乾固の拡大防止対策					
	設備名称	構成する機器	内部ループへの通水による冷却	共通電源車を用いた冷却機能の回復	安全冷却水系の中間熱交換器へバックアップによる冷却	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設設置の安全冷却水系による冷却	運転予備負荷用一般冷却水系による冷却	貯槽等への注水	冷却コイル等への通水による冷却	給水処理設備等から貯槽等への注水	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応	
			重大事故等対処設備	自主対策設備	自主対策設備	自主対策設備	自主対策設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備	
高レベル廃液ガラス固化建屋 内部ループ6	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	X		X	X	X	X	X	X	X	
			制御建屋の6.9kV非常用母線	X		X	X	X	X	X	X	
	所内低圧系統	非常用電源建屋の460V非常用母線	X		X	X	X	X	X	X	X	
			制御建屋の460V非常用母線	X		X	X	X	X	X	X	
	直流通電源設備	高レベル廃液ガラス固化建屋の460V非常用母線	非常用電源建屋の第2非常用直流通電源設備	X		X	X	X	X	X	X	X
			制御建屋の第2非常用直流通電源設備	X		X	X	X	X	X	X	X
			高レベル廃液ガラス固化建屋の第2非常用直流通電源設備	X		X	X	X	X	X	X	X
			制御建屋の非常用直流通電源設備	X		X	X	X	X	X	X	X
	計測制御用交流電源設備	高レベル廃液ガラス固化建屋の非常用計測制御用交流電源設備	X		X	X	X	X	X	X	X	X
			制御建屋の非常用計測制御用交流電源設備	X		X	X	X	X	X	X	X
	代替電源設備	高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型発電機	X		X	X	X	X	X	X	X	X
			高レベル廃液ガラス固化建屋の重大事故対処用発電機(常設分電盤、常設電源ケーブル)	X		X	X	X	X	X	X	X
	代替制御用電気設備	可搬型電源ケーブル	X		X	X	X	X	X	X	X	X
			可搬型発電機	X		X	X	X	X	X	X	X
	補機駆動用燃料補給設備	軽油貯槽	X		X	X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X
	計装設備	可搬型燃料補給設備	可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X
			可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X
可搬型燃料補給設備			X		X	X	X	X	X	X	X	
可搬型燃料補給設備			X		X	X	X	X	X	X	X	
可搬型燃料補給設備			X		X	X	X	X	X	X	X	
可搬型燃料補給設備			X		X	X	X	X	X	X	X	
計測制御設備	可搬型燃料補給設備	可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
放射線監視設備	可搬型燃料補給設備	可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
代替モニタリング設備	可搬型燃料補給設備	可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
燃料分析用設備	可搬型燃料補給設備	可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
代替燃料分析用設備	可搬型燃料補給設備	可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X	
		可搬型燃料補給設備	X		X	X	X	X	X	X	X	



第2-3図 蒸発乾固の発生及び拡大防止対策における対応フロー

第3-2表 放射線分解により発生する水素による爆発の対処において使用する設備 (1/5)

建屋	設備		水素爆発の発生防止対策			水素爆発の拡大防止対策	
	設備名称	構成する機器	水素爆発を未然に防止するための空気の供給	共通電源車を用いた水素掃気機能の回復	水素爆発を未然に防止するための空気の一括供給	水素爆発の再発を防止するための空気の供給	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応
			重大事故等対処設備	自主対策設備	自主対策設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備
前処理建屋	代替安全圧縮空気系	水素掃気配管・弁	○	○	○	○	○
		可搬型空気圧縮機	○	○	○	○	○
		可搬型一括供給用建屋外ホース	×	×	○	×	×
		可搬型一括供給用建屋内ホース	×	×	○	×	×
		可搬型建屋外ホース	○	×	○	○	×
		可搬型建屋内ホース	○	×	○	○	×
		機器圧縮空気供給配管・弁	○	×	×	○	×
		中継槽	○	○	○	○	○
		中継槽 (水素掃気配管)	○	○	○	×	×
		計量前中間貯槽	○	○	○	○	○
清澄・計量設備	計量前中間貯槽 (水素掃気配管)	○	○	○	×	×	
	計量後中間貯槽	○	○	○	○	○	
	計量後中間貯槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	○	
	計量・調整槽	○	○	○	○	○	
	計量・調整槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	○	
	計量補助槽	○	○	○	○	○	
	計量補助槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	○	
	配管・弁	×	×	×	×	○	
	隔離弁	×	×	×	×	○	
	水封安全器	×	×	×	×	○	
セル導出設備	放射線照射ガス処理設備からセルに導出するユニット	×	×	×	×	○	
	セル導出ユニットフィルタ	×	×	×	×	○	
	ダクト・ダンパ	×	×	×	×	○	
	可搬型ダクト	×	×	×	×	○	
	ダクト・ダンパ	×	×	×	×	○	
	主排気筒へ排出するユニット	×	×	×	×	○	
	可搬型フィルタ	×	×	×	×	○	
	可搬型ダクト	×	×	×	×	○	
	可搬型排風機	×	×	×	×	○	
	主排気筒	×	×	×	×	○	
代替セル排気系	前処理建屋の可搬型電源ケーブル	×	×	×	×	○	
	前処理建屋の可搬型分電盤	×	×	×	×	○	
	前処理建屋の可搬型電源ケーブル	×	×	×	×	○	
	軽油貯槽	○	×	○	○	○	
	軽油用タンクローリ	○	×	○	○	○	
	可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計	○	×	○	○	×	
	可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計	○	×	○	×	×	
	可搬型セル導出ユニット流量計	○	×	×	×	×	
	可搬型水素濃度計	○	×	○	○	○	
	可搬型腐ガス洗浄塔入口圧力計	×	×	×	×	○	
計装設備	可搬型導出先セル圧力計	×	×	×	×	○	
	可搬型フィルタ差圧計	×	×	×	×	○	
	可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	×	×	○	
	可搬型貯槽温度計	○	×	○	○	×	
	貯槽掃気圧縮空気流量計	○	○	○	○	×	
	水素掃気系統圧縮空気圧力計	○	○	○	×	×	
	貯槽温度計	○	×	×	○	×	
	腐ガス洗浄塔入口圧力計	×	×	×	×	○	
	非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	×	○	×	×	×	
	制御建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	
所内高圧系統	前処理建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×	
	制御建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	
	前処理建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×	
	非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	
	前処理建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	
	制御建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×	
	前処理建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	
	制御建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×	
	放射線監視設備	×	×	×	×	○	
	主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	×	○	
代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	×	×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	×	×	○	
	可搬型データ表示装置	×	×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	×	×	○	
	放出管理分析設備	×	×	×	×	○	
	代替試料分析関係設備	×	×	×	×	○	
	可搬型試料分析設備	×	×	×	×	○	
	空気圧縮機	×	○	×	×	×	
	空気貯槽	×	○	×	×	×	
	安全圧縮空気系	×	○	×	×	×	
水素掃気用安全圧縮空気系の配管・弁	×	○	×	×	×		

第3-2表 放射線分解により発生する水素による爆発の対処において使用する設備 (2/5)

建屋	設備		水素爆発の発生防止対策			水素爆発の拡大防止対策	
	設備名称	構成する機器	水素爆発を未然に防止するための空気の供給	共通電源車を用いた水素補気機能の回復	水素爆発を未然に防止するための空気の一括供給	水素爆発の再発を防止するための空気の供給	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応
			重大事故等対処設備	自主対策設備	自主対策設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備
代替安全圧縮空気系		水素補気配管・弁	○	○	○	○	○
		可搬型空気圧縮機	○	×	×	○	×
		可搬型建屋外ホース	○	×	×	○	×
		可搬型建屋内ホース	○	×	×	○	×
		圧縮空気自動供給貯槽	○	×	○	○	×
		圧縮空気自動供給ユニット	○	×	○	○	×
		圧縮空気手動供給ユニット	×	×	×	○	×
		建屋内空気中継配管	○	×	×	○	×
		機器圧縮空気供給配管・弁	○	×	×	○	×
		溶解液中間貯槽	○	○	○	○	○
分離設備		溶解液中間貯槽 (水素補気配管)	○	○	○	○	×
		溶解液供給槽	○	○	○	○	○
		溶解液供給槽 (水素補気配管)	○	○	○	○	×
		抽出廃液受槽	○	○	○	○	○
		抽出廃液受槽 (水素補気配管)	○	○	○	○	×
		抽出廃液中間貯槽	○	○	○	○	○
		抽出廃液中間貯槽 (水素補気配管)	○	○	○	○	×
		抽出廃液供給槽	○	○	○	○	○
		抽出廃液供給槽 (水素補気配管)	○	○	○	○	×
		フルトニウム溶液受槽	○	○	○	○	○
分配設備		フルトニウム溶液受槽 (水素補気配管)	○	○	○	○	○
		フルトニウム溶液中間貯槽	○	○	○	○	○
		フルトニウム溶液中間貯槽 (水素補気配管)	○	○	○	○	×
分離建屋一時貯留処理設備		第2一時貯留処理槽	○	○	○	○	○
		第2一時貯留処理槽 (水素補気配管)	○	○	○	○	×
		第3一時貯留処理槽	○	○	○	○	○
		第3一時貯留処理槽 (水素補気配管)	○	○	○	○	×
		第4一時貯留処理槽	○	○	○	○	○
高レベル廃液濃縮系		第4一時貯留処理槽 (水素補気配管)	○	○	○	○	×
		高レベル廃液濃縮槽 (水素補気配管)	○	○	○	○	×
セル導出設備		配管・弁	×	×	×	×	○
		隔離弁	×	×	×	×	○
		水封安全器	×	×	×	×	○
		塔槽類廃ガス処理設備からセルに導出するユニット	×	×	×	×	○
		セル導出ユニットフィルタ	×	×	×	×	○
		ダクト・ダンプ	×	×	×	×	○
		ダクト・ダンプ	×	×	×	×	○
		可搬型フィルタ	×	×	×	×	○
		可搬型ダクト	×	×	×	×	○
		可搬型排風機	×	×	×	×	○
代替セル排気系		主排気筒	×	×	×	×	○
		代替電源設備	×	×	×	×	○
		分離建屋可搬型発電機	×	×	×	×	○
		分離建屋の重大事故対処用母線 (常設分電盤、常設電源ケーブル)	×	×	×	×	○
		分離建屋の可搬型分電盤	×	×	×	×	○
		分離建屋の可搬型電源ケーブル	×	×	×	×	○
		軽油貯槽	○	×	×	○	○
		軽油用タンクローリ	○	×	×	○	○
		可搬型圧縮空気自動供給貯槽圧力計	○	×	×	○	×
		可搬型機器圧縮空気自動供給ユニット圧力計	○	×	×	○	×
計装設備		可搬型圧縮空気手動供給ユニット接続系統圧力計	×	×	×	○	×
		可搬型貯槽排気圧縮空気流量計	○	×	○	○	×
		可搬型水素補気系統圧縮空気圧力計	○	×	○	×	×
		可搬型セル導出ユニット流量計	○	×	×	○	○
		可搬型水素濃度計	○	×	○	○	○
		可搬型導出セル圧力計	×	×	×	×	○
		可搬型フィルタ差圧計	×	×	×	×	○
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	×	×	○
		可搬型貯槽温度計	○	×	○	○	×
		圧縮空気自動供給貯槽圧力計	○	○	○	○	×
計測制御設備		貯槽排気圧縮空気流量計	○	○	○	○	×
		水素補気系統圧縮空気圧力計	○	○	○	○	×
		貯槽温度計	○	×	○	○	×
所内高圧系統		非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	×	×	×	×	×
		制御建屋の6.9kV非常用母線	×	×	×	×	×
所内低圧系統		制御建屋の460V非常用母線	×	×	×	×	×
		分離建屋の460V非常用母線	×	×	×	×	×
直流電源設備		非常用電源建屋の460V非常用母線	×	×	×	×	×
		非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	×	×	×	×
計測制御用交流電源設備		分離建屋の第2非常用直流電源設備	×	×	×	×	×
		制御建屋の第2非常用直流電源設備	×	×	×	×	×
放射線監視設備		分離建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	×	×	×	×
		制御建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	×	×	×	×
代替モニタリング設備		主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	×	○
		可搬型排気モニタリング設備	×	×	×	×	○
		可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	×	×	○
試料分析関係設備		可搬型データ表示装置	×	×	×	×	○
		可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	×	×	○
代替試料分析関係設備		放出管理分析設備	×	×	×	×	○
圧縮空気設備		可搬型試料分析設備	×	×	×	×	○
		水素補気用安全圧縮空気系の配管・弁	×	○	×	×	×

第3-2表 放射線分解により発生する水素による爆発の対処において使用する設備 (3/5)

建屋	設備		水素爆発の発生防止対策			水素爆発の拡大防止対策			
	設備名称	構成する機器	水素爆発を未然に防止するための空気の供給	共通電源車を用いた水素掃気機能の回復	水素爆発を未然に防止するための空気の一括供給	水素爆発の再発を防止するための空気の供給	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応		
			重大事故等対処設備	自主対策設備	自主対策設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備		
精製建屋	代替安全圧縮空気系	水素掃気配管・弁	○	×	○	×	×		
		可搬型空気圧縮機	○	×	×	○	×		
		可搬型建屋外ホース	○	×	×	○	×		
		可搬型建屋内ホース	○	×	×	○	×		
		可搬型空気自動供給貯槽	○	×	○	○	×		
		圧縮空気自動供給ユニット	○	×	○	○	×		
		圧縮空気手動供給ユニット	×	×	×	○	×		
		建屋内空気中継配管	○	×	×	○	×		
		機器圧縮空気供給配管・弁	○	×	×	○	×		
		フルトリウム溶液供給槽	○	○	○	○	×		
		フルトリウム溶液供給槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
		フルトリウム溶液受槽	○	○	○	○	×		
		フルトリウム溶液受槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
		油水分離槽	○	○	○	○	×		
		油水分離槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
精製建屋	フルトリウム精製設備	フルトリウム濃縮缶供給槽	○	○	○	○	×		
		フルトリウム濃縮缶 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
		フルトリウム濃縮液受槽	○	○	○	○	×		
		フルトリウム濃縮液受槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
		フルトリウム濃縮液一時貯槽	○	○	○	○	×		
		フルトリウム濃縮液一時貯槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
		フルトリウム濃縮液一時貯槽	○	○	○	○	×		
		フルトリウム濃縮液一時貯槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
		フルトリウム濃縮液計量槽	○	○	○	○	×		
		フルトリウム濃縮液計量槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
		リサイクル槽	○	○	○	○	×		
		リサイクル槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
		蓄積槽	○	○	○	○	×		
		蓄積槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
		フルトリウム濃縮液中間貯槽	○	○	○	○	×		
精製建屋	精製建屋一時貯留処理設備	フルトリウム濃縮液中間貯槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
		第2一時貯留処理槽	○	○	○	○	×		
		第2一時貯留処理槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
		第3一時貯留処理槽	○	○	○	○	×		
		第3一時貯留処理槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
		第4一時貯留処理槽	○	○	○	○	×		
		第4一時貯留処理槽 (水素掃気配管)	○	○	○	○	×		
精製建屋	セル導出設備	配管・弁	×	×	×	×	○		
		隔離弁	×	×	×	×	○		
		水封安全器	×	×	×	×	○		
		塔槽類腐ガス処理設備からセルに導出するユニット	×	×	×	×	○		
		セル導出ユニットフィルタ	×	×	×	×	○		
		ダクト・ダンパ	×	×	×	×	○		
		ダクト・ダンパ	×	×	×	×	○		
		精製建屋	代替セル排気系	可搬型フィルタ	×	×	×	×	○
				可搬型ダクト	×	×	×	×	○
				可搬型排風機	×	×	×	×	○
		精製建屋	主排気筒	主排気筒	×	×	×	×	○
				可搬型圧縮空気自動供給貯槽圧力計	○	×	×	×	×
				可搬型機器圧縮空気自動供給ユニット圧力計	○	×	×	×	×
				可搬型圧縮空気手動供給ユニット接続系統圧力計	×	×	×	×	×
				可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計	○	×	○	○	×
可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計	×			×	×	×	×		
可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計	×			×	×	×	×		
可搬型セル導出ユニット流量計	○			×	×	○	×		
可搬型水素濃度計	○			×	○	○	×		
可搬型導出先セル圧力計	×			×	×	×	×		
可搬型フィルタ差圧計	×			×	×	×	○		
可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×			×	×	×	○		
可搬型貯槽温度計	○			×	○	○	×		
貯槽掃気圧縮空気流量計	○			○	○	○	×		
貯槽温度計	○			×	×	○	×		
精製建屋	計測制御設備	水素掃気系統圧縮空気圧力計	○	○	○	×	×		
		貯槽温度計	○	×	×	○	×		
精製建屋	代替電源設備	ウラン・フルトリウム混合脱硝建屋可搬型発電機	×	×	×	×	○		
		精製建屋の重大事故対処用母線 (常設分電盤、常設電源ケーブル)	×	×	×	×	○		
精製建屋	代替所内電気設備	精製建屋の可搬型分電盤	×	×	×	×	○		
		精製建屋の可搬型電源ケーブル	×	×	×	×	○		
精製建屋	補機駆動用燃料供給設備	軽油貯槽	○	×	×	○	×		
		軽油用タンクローリ	○	×	×	○	×		
精製建屋	所内高圧系統	非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	×	×	×	×	×		
		制御建屋の6.9kV非常用母線	×	×	×	×	×		
精製建屋	所内低圧系統	非常用電源建屋の460V非常用母線	×	×	×	×	×		
		精製建屋の460V非常用母線	×	×	×	×	×		
精製建屋	直流電源設備	制御建屋の460V非常用母線	×	×	×	×	×		
		非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×		
精製建屋	計測制御用交流電源設備	非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×		
		制御建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×		
精製建屋	計測制御用交流電源設備	非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×		
		制御建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×		
精製建屋	放射線監視設備	制御建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×		
		主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	×	○		
精製建屋	代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	×	×	×	×	○		
		可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	×	×	○		
精製建屋	試料分析関係設備	可搬型データ表示装置	×	×	×	×	○		
		可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	×	×	○		
精製建屋	代替試料分析関係設備	放射管理分析設備	×	×	×	×	○		
		可搬型試料分析設備	×	×	×	×	○		
精製建屋	安全圧縮空気系	圧縮空気設備	×	○	×	×	×		
		安全圧縮空気系	×	○	×	×	×		

第3-2表 放射線分解により発生する水素による爆発の対処において使用する設備（4/5）

建屋	設備		水素爆発の発生防止対策			水素爆発の拡大防止対策	
	設備名称	構成する機器	水素爆発を未然に防止するための空気の供給	共通電源車を用いた水素掃気機能の回復	水素爆発を未然に防止するための空気の一括供給	水素爆発の再発を防止するための空気の供給	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応
			重大事故等対処設備	自主対策設備	自主対策設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	代替安全圧縮空気系	水素掃気配管・弁	○	×	○	×	×
		可搬型空気圧縮機	○	×	×	○	×
		可搬型建屋外ホース	○	×	×	○	×
		可搬型建屋内ホース	○	×	×	○	×
		圧縮空気自動供給ユニット	○	×	○	×	×
		機器圧縮空気自動供給ユニット	○	×	○	×	×
		圧縮空気手動供給ユニット	×	×	×	○	×
		建屋内空気中継配管	○	×	×	○	×
		機器圧縮空気供給配管・弁	○	×	×	○	×
		硝酸プルトニウム貯槽	○	×	○	○	○
	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備溶液系	硝酸プルトニウム貯槽（水素掃気配管）	○	○	○	×	×
		混合槽A（水素掃気配管）	○	○	○	○	○
		混合槽B	○	○	○	○	○
		混合槽B（水素掃気配管）	○	○	○	×	×
		一時貯槽	○	○	○	○	○
	セル導出設備	配管・弁	×	×	×	×	×
		隔離弁	×	×	×	×	○
		塔槽隔離ガス処理設備からセルに導出するユニット	×	×	×	×	○
	代替セル排気系	セル導出ユニットフィルタ	×	×	×	×	○
		ダクト・ダンパ	×	×	×	×	○
		可搬型フィルタ	×	×	×	×	○
	主排気筒	可搬型ダクト	×	×	×	×	○
		可搬型排風機	×	×	×	×	○
	代替電源設備	主排気筒	×	×	×	×	○
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機	×	×	×	×	○
	代替所内電気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の重大事故対処用母線（常設発電機、常設電源ケーブル）	×	×	×	×	○
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の可搬型発電機	×	×	×	×	○
	計装設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の可搬型電源ケーブル	×	×	×	×	○
		軽油貯槽	○	×	×	○	○
		軽油用タンクローリ	○	×	×	○	○
		可搬型圧縮空気自動供給ユニット圧力計	○	×	×	○	×
		可搬型機器圧縮空気自動供給ユニット圧力計	○	×	×	○	×
		可搬型圧縮空気手動供給ユニット接続系統圧力計	×	×	×	○	×
		可搬型貯槽排気圧縮空気流量計	○	×	○	○	×
		可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計	×	×	×	○	×
		可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計	○	×	○	×	×
		可搬型セル導出ユニット流量計	○	×	×	○	×
		可搬型水素濃度計	○	×	○	○	○
		可搬型導出先セル圧力計	×	×	×	×	○
		可搬型フィルタ差圧計	×	×	×	×	○
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	×	×	○
	計測制御設備	貯槽排気圧縮空気流量計	○	○	○	○	×
		水素掃気系統圧縮空気圧力計	○	○	○	×	×
		貯槽温度計	○	×	×	○	×
	所内高圧系統	非常用電源棟屋の6.9kV非常用主母線	×	×	×	×	×
		制御棟屋の6.9kV非常用母線	○	○	×	×	×
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の6.9kV非常用母線	×	×	×	×	×
	所内低圧系統	非常用電源棟屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×
		制御棟屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×
	直流電源設備	非常用電源棟屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×
		制御棟屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×
	計測制御用交流電源設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×
		制御棟屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×
	放射線監視設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の非常用計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×
		主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	×	○
	代替モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	×	×	×	×	○
可搬型排気モニタリング用データ伝送装置		×	×	×	×	○	
可搬型データ表示装置		×	×	×	×	○	
試料分析関係設備	可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	×	×	○	
	放出管理分析設備	×	×	×	×	○	
圧縮空気設備	代替試料分析関係設備	×	×	×	×	○	
	安全圧縮空気系	水素掃気用安全圧縮空気系の配管・弁	×	○	×	×	×

第3-2表 放射線分解により発生する水素による爆発の対処において使用する設備 (5/5)

建屋	設備		水素爆発の発生防止対策			水素爆発の拡大防止対策	
	設備名称	構成する機器	水素爆発を未然に防止するための空気の供給	共通電源車を用いた水素補機機能の回復	水素爆発を未然に防止するための空気の一括供給	水素爆発の再発を防止するための空気の供給	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応
			重大事故等対処設備	自主対策設備	自主対策設備	重大事故等対処設備	重大事故等対処設備
高レベル廃液ガラス固化建屋	代替安全圧縮空気系	水素補気配管・弁	○	○	○	×	×
		可搬型空気圧縮機	○	×	×	○	×
		可搬型建屋外ホース	○	×	×	○	×
		可搬型建屋内ホース	○	×	×	○	×
		建屋内空気中継配管	○	×	×	○	×
	高レベル廃液ガラス固化設備	機器圧縮空気供給配管・弁	○	×	×	○	×
		高レベル廃液混合槽	○	○	○	○	○
		高レベル廃液混合槽 (水素補気配管)	○	○	○	×	×
		供給液槽	○	○	○	○	○
		供給液槽 (水素補気配管)	○	○	○	×	×
	高レベル濃縮廃液貯蔵設備	供給槽	○	○	○	○	○
		供給槽 (水素補気配管)	○	○	○	×	×
		高レベル濃縮廃液貯槽	○	○	○	○	○
		高レベル濃縮廃液一時貯槽	○	○	○	×	×
		高レベル濃縮廃液一時貯槽 (水素補気配管)	○	○	○	○	○
	高レベル濃縮廃液貯蔵設備共用貯蔵系	高レベル廃液共用貯槽	○	○	○	○	○
		高レベル廃液共用貯槽 (水素補気配管)	○	○	○	×	×
		配管・弁	×	×	×	×	○
		隔離弁	×	×	×	×	○
		水封安全器	×	×	×	×	○
	セル導出設備	設備廃ガス処理設備からセルに導出するユニット	×	×	×	×	○
		セル導出ユニットフィルタ	×	×	×	×	○
		ダクト・ダンパ	×	×	×	×	○
		ダクト・ダンパ	×	×	×	×	○
		可搬型フィルタ	×	×	×	×	○
	代替セル排気系	可搬型ダクト	×	×	×	×	○
		可搬型排風機	×	×	×	×	○
		主排気筒	×	×	×	×	○
		代替電源設備	×	×	×	×	○
		高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型発電機	×	×	×	×	○
	代替所内電気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型分電盤	×	×	×	×	○
		高レベル廃液ガラス固化建屋の可搬型電源ケーブル	×	×	×	×	○
		軽油貯槽	○	×	×	○	○
		軽油用タンクローリ	○	×	×	○	○
		可搬型貯槽排気圧縮空気流量計	○	×	○	○	×
	計装設備	可搬型水素補気系統圧縮空気圧力計	○	×	○	×	×
		可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計	○	×	○	×	×
		可搬型セル導出ユニット流量計	○	×	×	×	×
		可搬型水素濃度計	○	×	○	○	○
		可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計	×	×	×	×	○
		可搬型導出先セル圧力計	×	×	×	×	○
		可搬型フィルタ差圧計	×	×	×	×	○
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計	×	×	×	×	○
		可搬型貯槽温度計	○	×	○	○	×
		貯槽排気圧縮空気流量計	○	○	○	○	×
	計測制御設備	水素補気系統圧縮空気圧力計	○	○	○	×	×
		廃ガス洗浄塔入口圧力計	×	×	×	×	○
		貯槽温度計	○	×	×	×	×
		非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	×	○	×	×	×
		制御建屋の6.9kV非常用母線	×	○	×	×	×
	所内高圧系統	非常用電源建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×
		制御建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×
		高レベル廃液ガラス固化建屋の460V非常用母線	×	○	×	×	×
		非常用電源建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×
		制御建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×
	所内低圧系統	高レベル廃液ガラス固化建屋の第2非常用直流電源設備	×	○	×	×	×
		計測制御用交流電源設備	×	○	×	×	×
制御建屋の非常用計測制御用交流電源設備		×	○	×	×	×	
放射線監視設備		主排気筒の排気モニタリング設備	×	×	×	○	○
代替モニタリング設備		可搬型排気モニタリング設備	×	×	×	×	○
	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	×	×	×	×	○	
	可搬型データ表示装置	×	×	×	×	○	
	可搬型排気モニタリング用発電機	×	×	×	×	○	
	放出管理分析設備	放出管理分析設備	×	×	×	○	○
圧縮空気設備	代替試料分析関係設備	×	×	×	×	○	
	可搬型試料分析設備	×	×	×	×	○	
	安全圧縮空気系	水素補気用安全圧縮空気系の配管・弁	×	○	×	×	×

第 5 - 3 表 計装設備を用いて監視するパラメータ (1 / 3)

対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視パラメータ (計器)
5. b . (a) 燃料貯蔵プール等の冷却機能及び注水機能の喪失時，又は燃料貯蔵プール等からの小規模な水の漏えい発生時の対応手順 i . 燃料貯蔵プール等への注水		
・燃料管理課 重大事故等発生時対応手順書	判断基準	プール水冷却系の機能喪失 安全冷却水系の機能喪失 補給水設備の機能喪失 燃料貯蔵プール等水位 可搬型燃料貯蔵プール等水位計 (超音波式) 可搬型燃料貯蔵プール等水位計 (メジャー) 可搬型燃料貯蔵プール等水位計 (電波式) 可搬型燃料貯蔵プール等水位計 (エアバージ式)
	操作	燃料貯蔵プール等水位 燃料貯蔵プール等水温 可搬型燃料貯蔵プール等水位計 (超音波式) 可搬型燃料貯蔵プール等水位計 (メジャー) 可搬型燃料貯蔵プール等水位計 (電波式) 可搬型燃料貯蔵プール等水位計 (エアバージ式) 可搬型燃料貯蔵プール等温度計 (サーミスタ) 可搬型燃料貯蔵プール等温度計 (測温抵抗体)
		代替注水設備流量 可搬型代替注水設備流量計

第6-1表 機能喪失を想定する設備と整備する対応手段、対応設備、
手順書一覧（1/6）

分類	機能喪失を想定する設備	対応手段	対応設備		手順書
大気中への放射性物質の放出を抑制するための対応	—	放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制	放水設備 <ul style="list-style-type: none"> ・大型移送ポンプ車 ・可搬型放水砲 ・ホイールローダ ・可搬型建屋外ホース 代替安全冷却水系 <ul style="list-style-type: none"> ・ホース展張車 ・運搬車 水供給設備 <ul style="list-style-type: none"> ・第1貯水槽 ・第2貯水槽 補機動用燃料補給設備 <ul style="list-style-type: none"> ・軽油貯槽 ・軽油用タンクローリ 計装設備 <ul style="list-style-type: none"> ・可搬型放水砲流量計 ・可搬型放水砲圧力計 ・可搬型建屋内線量率計 ・可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計 (サーベイメータ) ・可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計 (線量率計) 	重大事故等対応設備	防災施設課 重大事故等発生時対応手順書
			放射線監視設備 <ul style="list-style-type: none"> ・ガンマ線エリアモニタ ・建屋内線量率計 	自主対策設備	

第6-1表 機能喪失を想定する設備と整備する対応手段、対応設備、
手順書一覧 (3/6)

分類	機能喪失を想定する設備	対応手段	対応設備		手順書
工場等外への放射線の放出を抑制するための対応	補給水設備	燃料貯蔵プール等への大容量の注水による工場等外への放射線の放出抑制	<p>注水設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型移送ポンプ車 ・可搬型建屋外ホース ・可搬型建屋内ホース <p>代替安全冷却水系</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホース展張車 ・運搬車 <p>水供給設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1貯水槽 ・第2貯水槽 <p>補機稼働用燃料補給設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽油貯槽 ・軽油用タンクローリ <p>計装設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可搬型放水砲流量計 ・可搬型燃料貯蔵プール等 状態監視カメラ ・可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計 (サーベイメータ) ・可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計 (線量率計) 	重大事故等対応設備	防災施設課 重大事故等発生時対応手順書
			<p>計測制御設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料貯蔵プール等水位計 ・燃料貯蔵プール等状態監視カメラ <p>放射線監視設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガンマ線エリアモニタ 	自主対策設備	

第7-1表 機能喪失を想定する設備と整備する対応手段、対応設備、
手順書一覧（1/5）

分類	機能喪失を想定する設備	対応手段	対応設備		手順書
水源の確保の対応	—	水源の確保	水供給設備 ・第1貯水槽 ・第2貯水槽 計装設備 ・可搬型貯水槽水位計（ロープ式） ・可搬型貯水槽水位計（電波式）	重大事故等対応設備	防災施設課 重大事故等発生時対応手順書
			・貯水槽水位計	自主対策設備	

第7-1表 機能喪失を想定する設備と整備する対応手段、対応設備、
手順書一覧（2/5）

分類	機能喪失を想定する設備	対応手段	対応設備		手順書
第1貯水槽へ水を補給するための対応	—	第2貯水槽を水の補給源とした、第1貯水槽への水の補給	<p>水供給設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1貯水槽 ・第2貯水槽 ・大型移送ポンプ車 ・可搬型建屋外ホース ・ホース展張車 ・運搬車 <p>補機駆動用燃料補給設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽油貯槽 ・軽油用タンクローリ <p>計装設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可搬型貯水槽水位計（ローブ式） ・可搬型貯水槽水位計（電波式） ・可搬型第1貯水槽給水流量計 	重大事故等対応設備	防災施設課 重大事故等発生時対応手順書
			<ul style="list-style-type: none"> ・貯水槽水位計 	自主対策設備	

第7-1表 機能喪失を想定する設備と整備する対応手段、対応設備、
手順書一覧 (3/5)

分類	機能喪失を想定する設備	対応手段	対応設備		手順書
第1貯水槽へ水を補給するための対応	—	敷地外水源を水の補給源とした、第1貯水槽への水の補給	<p>水供給設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1貯水槽 ・第2貯水槽 ・大型移送ポンプ車 ・可搬型建屋外ホース ・ホース展張車 ・運搬車 <p>補機動用燃料補給設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽油貯槽 ・軽油用タンクローリ <p>計装設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可搬型貯水槽水位計 (ローブ式) ・可搬型貯水槽水位計 (電波式) ・可搬型第1貯水槽給水流量計 	重大事故等対応設備	防災施設課 重大事故等発生時対応手順書
			<ul style="list-style-type: none"> ・貯水槽水位計 	自主対策設備	

第7-1表 機能喪失を想定する設備と整備する対応手段、対応設備、
手順書一覧（4/5）

分類	機能喪失を想定する設備	対応手段	対応設備		手順書
第1貯水槽へ水を補給するための対応	—	淡水取水源を水の補給源とした、第1貯水槽への水の補給	<p>水供給設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1貯水槽 ・大型移送ポンプ車 ・可搬型建屋外ホース ・ホース展張車 ・運搬車 <p>計装設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可搬型貯水槽水位計（ロープ式） ・可搬型貯水槽水位計（電波式） ・可搬型第1貯水槽給水流量計 	重大事故等対応設備	防災施設課 重大事故等発生時対応手順書
			<ul style="list-style-type: none"> ・淡水取水設備貯水池 ・敷地内西側貯水池 ・貯水槽水位計 	自主対策設備	

第7-1表 機能喪失を想定する設備と整備する対応手段、対応設備、
手順書一覧 (5/5)

分類	機能喪失を想定する設備	対応手段	対応設備		手順書
水源を切り替えるための対応	—	第2貯水槽から敷地外水源へ第1貯水槽への水の補給源の切り替え	<p>水供給設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1貯水槽 ・第2貯水槽 ・大型移送ポンプ車 ・可搬型建屋外ホース ・ホース展張車 ・運搬車 <p>補機駆動用燃料補給設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽油貯槽 ・軽油用タンクローリ <p>計装設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可搬型貯水槽水位計 (ローブ式) ・可搬型貯水槽水位計 (電波式) ・可搬型第1貯水槽給水流量計 	重大事故等対応設備	防災施設課 重大事故等発生時対応手順書
			<ul style="list-style-type: none"> ・貯水槽水位計 	自主対策設備	

第7-2表 計装設備を用いて監視するパラメータ（1/2）

対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視パラメータ（計器）	
水源の確保の対応手順 水源の確保			
防災施設課重大事故等発生時対応手順書	判断基準	【着手判断】 水源の確保	－（再処理施設の状況確認）
		【実施判断】 －（対策準備の進捗）	－（対策の準備完了）
		【成否判断】 －（水源の確保）	－（水源の確保完了）
	操作	貯水槽水位	貯水槽水位計
		貯水槽水位	可搬型貯水槽水位計（ロープ式）
		貯水槽水位	可搬型貯水槽水位計（電波式）
水源へ水を補給するための対応手順 第1貯水槽へ水を補給するための対応			
防災施設課重大事故等発生時対応手順書	判断基準	【着手判断】 第1貯水槽への水の補給	－（再処理施設の状況確認）
		【実施判断】 －（対策準備の進捗）	－（対策の準備完了）
		【成否判断】 貯水槽水位 第1貯水槽給水流量	貯水槽水位計 可搬型貯水槽水位計（ロープ式） 可搬型貯水槽水位計（電波式） 可搬型第1貯水槽給水流量計
	操作	貯水槽水位	貯水槽水位計
		貯水槽水位	可搬型貯水槽水位計（ロープ式）
		貯水槽水位	可搬型貯水槽水位計（電波式）
		第1貯水槽給水流量	可搬型第1貯水槽給水流量計

対策	作業番号	作業	作業班	要員数	所要時間 (時:分)	経過時間(時間)												備考		
						1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00		13:00	14:00
水源の確保	—	—	実施責任者	1	—	■														
			建屋外対応班長	1	—	■														
			情報管理班	3	—	■														
	1	・第1貯水槽、第2貯水槽の水位及びホース敷設ルート の状況の確認	燃料給油1班 燃料給油2班	2	0:35	■														
	2	・敷地外水源の状態及びホース敷設ルート の状況の確認	建屋外7班	2	0:35	■														
	3	・第1貯水槽への可搬型貯水槽水位計（電波式） の設置	建屋外1班	2	0:30	■														本作業の成立性は、「9. 事故時の計装に関する 手順等」に記載する。 以下の着手判断により作業を開始した場合、第 7-14図及び第7-15図において設置作業を実施 する。 ・燃料貯蔵プール等への水のスプレー ・放水設備による大気中への放射性物質の放出 抑制 ・燃料貯蔵プール等への大容量の注水による工 場等外への放射線の放出抑制 ・再処理施設の各建物周辺における航空機衝突 による航空機燃料火災、化学火災の対応
	4	・第2貯水槽への可搬型貯水槽水位計（電波式） の設置	建屋外3班	2	0:30															

第7-3図 「水源の確保」の作業と所要時間

対策	作業番号	作業	作業班	要員数	所要時間 (時：分)	経過時間(時間)																備考
						1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	
水を補給するための対応 敷地外水源を水の補給源とした、第1貯水槽への水の補給	—	—	実施責任者	1	—	—																本作業のうち、可搬型超水筒水位計（電波式）を設置する場合は、建屋外1班及び建屋外2班にて実施する。
			建屋外対応班長	1	—	—																
			情報管理班	3	—	—																
	1	・使用する資機材の確認 ・第1貯水槽へ可搬型水位計の設置	建屋外1班 建屋外2班 建屋外3班 建屋外4班 建屋外5班 建屋外6班 建屋外7班	14	0:30																	
	2	・敷地外水源に大型移送ポンプ車を移動（大型移送ポンプ車1台目）	建屋外8班 建屋外9班	2	0:30																	
	3	・運搬車で運搬する可搬型建屋外ホースの設置（金具類、可搬型流量計）	建屋外1班 建屋外2班	4	12:00																	
	4	・ホース展開車による可搬型建屋外ホースの敷設及び接続（ホース展開車2台で敷設）	建屋外3班 建屋外4班 建屋外5班 建屋外6班 建屋外7班	10	13:30																	
	5	・大型移送ポンプ車の設置（大型移送ポンプ車1台目）	建屋外10班 建屋外11班 建屋外12班 建屋外13班 建屋外14班	10	1:00																	
	6	・試運転及びホースの状態確認（大型移送ポンプ車1台目）	建屋外10班 建屋外11班 建屋外12班 建屋外13班 建屋外14班	10	0:30																	
	7	・水の供給及び状態監視（水位、流量）（大型移送ポンプ車1台目）	建屋外8班 建屋外9班	2	—																	
	8	・敷地外水源に大型移送ポンプ車を移動（大型移送ポンプ車2台目）	建屋外10班	2	0:30																	
	9	・大型移送ポンプの設置（大型移送ポンプ車2台目）	建屋外11班 建屋外12班 建屋外13班 建屋外14班	8	1:30																	
	10	・試運転及びホースの状態確認（大型移送ポンプ車2台目）	建屋外11班 建屋外12班 建屋外13班 建屋外14班	8	0:30																	
	11	・水の供給及び状態監視（水位、流量）（大型移送ポンプ車2台目）	建屋外10班	2	—																	
	12	・敷地外水源に大型移送ポンプ車を移動（大型移送ポンプ車3台目）	建屋外11班 建屋外12班 建屋外13班 建屋外14班	8	0:30																	
13	・大型移送ポンプ車の設置（大型移送ポンプ車3台目）	建屋外11班 建屋外12班 建屋外13班 建屋外14班	8	1:30																		
14	・試運転及びホースの状態確認（大型移送ポンプ車3台目）	建屋外11班 建屋外12班 建屋外13班 建屋外14班	8	0:30																		
15	・水の供給及び状態監視（水位、流量）（大型移送ポンプ車3台目）	建屋外10班	2	—																		

第7-15図 「水を補給するための対応」の作業と所要時間
(敷地外水源を水の補給源とした、第1貯水槽への水の補給)

機器グループ	設備	
	設備名称	構成する機器
臨界事故の拡大を防止するための設備	計装設備	臨界検知用放射線検出器【常設】
		廃ガス貯留設備の圧力計【常設】
		廃ガス貯留設備の流量計【常設】
		廃ガス貯留設備の放射線モニタ【常設】
		溶解槽圧力計【常設】
		廃ガス洗浄塔入口圧力計【常設】
		ガンマ線用サーバイメータ【可搬型】
		中性子線用サーバイメータ【可搬型】
		可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計【可搬型】
	計測制御設備	貯槽液位計【常設】
		貯槽温度計【常設】
		溶液密度計【常設】
		放射線レベル計【常設】
		漏えい液受皿液位計【常設】
		フィルタ差圧計【常設】
		圧縮空気受入圧力計【常設】
		室差圧計【常設】
冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備	計装設備	可搬型貯槽温度計【可搬型】
		可搬型冷却水流量計【可搬型】
		可搬型冷却コイル通水流量計【可搬型】
		可搬型貯槽液位計【可搬型】
		可搬型機器注水流量計【可搬型】
		可搬型凝縮器出口排気温度計【可搬型】
		可搬型凝縮器通水流量計【可搬型】
		可搬型凝縮水槽液位計【可搬型】
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計【可搬型】
		可搬型フィルタ差圧計【可搬型】
		可搬型膨張槽液位計【可搬型】
		可搬型冷却コイル圧力計【可搬型】
		可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計【可搬型】
		可搬型導出先セル圧力計【可搬型】
		可搬型漏えい液受皿液位計【可搬型】
	可搬型建屋供給冷却水流量計【可搬型】	
	可搬型冷却水排水線量計【可搬型】	
	計測制御設備	貯槽温度計【常設】
		貯槽液位計【常設】
		漏えい液受皿液位計【常設】
		廃ガス洗浄塔入口圧力計【常設】
		混合廃ガス凝縮器入口圧力計【常設】
		室差圧計【常設】
		安全冷却水放射線レベル計【常設】
		安全冷却水系流量計(外部ループ)【常設】
		安全冷却水系流量計(内部ループ)【常設】
		安全冷却水系流量計(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用安全冷却水系)【常設】
		膨張槽液位計(外部ループ)【常設】
		膨張槽液位計(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用安全冷却水系)【常設】
		運転予備負荷用一般冷却水系流量計【常設】
運転予備負荷用膨張槽液位計【常設】		
放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備	計装設備	可搬型圧縮空気自動供給貯槽圧力計【可搬型】
		圧縮空気自動供給貯槽圧力計【常設】
		可搬型圧縮空気自動供給ユニット圧力計【可搬型】
		可搬型機器圧縮空気自動供給ユニット圧力計【可搬型】
		可搬型圧縮空気手動供給ユニット接続系統圧力計【可搬型】
		可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計【可搬型】
		可搬型水素濃度計【可搬型】
		可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計【可搬型】
		可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計【可搬型】
		可搬型セル導出ユニット流量計【可搬型】
		可搬型セル導出ユニットフィルタ差圧計【可搬型】
		可搬型フィルタ差圧計【可搬型】
	可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計【可搬型】	
	可搬型導出先セル圧力計【可搬型】	
	可搬型貯槽温度計【可搬型】	
	計測制御設備	貯槽掃気圧縮空気流量計【常設】
		水素掃気系統圧縮空気圧力計【常設】
		廃ガス洗浄塔入口圧力計【常設】
		貯槽温度計【常設】
		貯槽液位計【常設】
		室差圧計【常設】
		漏えい液受皿液位計【常設】

第9-1表 パラメータ計測に使用する設備 (2/4)

機器グループ	設備	
	設備名称	構成する機器
有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備	計装設備	プルトニウム濃縮缶供給槽液位計【常設】
		供給槽ゲデオン流量計【常設】
		プルトニウム濃縮缶圧力計【常設】
		プルトニウム濃縮缶気相部温度計【常設】
		プルトニウム濃縮缶液相部温度計【常設】
		プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度計【常設】
		廃ガス貯留設備の圧力計【常設】
	計測制御設備	廃ガス貯留設備の流量計【常設】
		廃ガス洗浄塔入口圧力計【常設】
		プルトニウム濃縮缶液位計【常設】
		プルトニウム濃縮缶密度計【常設】
		漏えい液受皿液位計【常設】
		フィルタ差圧計【常設】
		室差圧計【常設】
使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備	計装設備	圧縮空気受入圧力計【常設】
		可搬型燃料貯蔵プール等水位計(超音波式)【可搬型】
		可搬型燃料貯蔵プール等水位計(メジャー)【可搬型】
		可搬型燃料貯蔵プール等水位計(電波式)【可搬型】
		可搬型燃料貯蔵プール等水位計(エアパージ式)【可搬型】
		可搬型燃料貯蔵プール等温度計(サーミスタ)【可搬型】
		可搬型燃料貯蔵プール等温度計(測温抵抗体)【可搬型】
		可搬型代替注水設備流量計【可搬型】
		可搬型スプレイ設備流量計【可搬型】
		可搬型空冷ユニットA【可搬型】
		可搬型空冷ユニットB【可搬型】
		可搬型空冷ユニットC【可搬型】
		可搬型空冷ユニットD【可搬型】
		可搬型空冷ユニットE【可搬型】
		けん引車【可搬型】
		可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラ【可搬型】
		可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計(サーベイメータ)【可搬型】
		可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計(線量率計)【可搬型】
		可搬型空冷ユニット用ホース【可搬型】
		可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラ用冷却ケース【可搬型】
		可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計用冷却ケース【可搬型】
		可搬型計測ユニット【可搬型】
		可搬型監視ユニット【可搬型】
	可搬型計測ユニット用空気圧縮機【可搬型】	
	可搬型計測ユニット用空気圧縮機出口圧力計(機器付)【可搬型】	
	可搬型空冷ユニット出口圧力計(機器付)【可搬型】	
	可搬型空冷ユニット用冷却装置圧力計(機器付)【可搬型】	
	可搬型空冷ユニット用バルブユニット流量計(機器付)【可搬型】	
	監視カメラ入口空気流量計(機器付)【可搬型】	
	線量率計入口空気流量計(機器付)【可搬型】	
	計測制御設備	燃料貯蔵プール等水位計【常設】
		燃料貯蔵プール等温度計【常設】
		燃料貯蔵プール等状態監視カメラ【常設】
		燃料貯蔵プール等漏えい検知装置【常設】
プール水冷却系ポンプ出口流量計【常設】		
補給水槽水位計【常設】		
安全冷却水系冷却水循環ポンプ出口流量計【常設】		
安全冷却水系冷却水循環ポンプ入口温度計【常設】		
放射線監視設備	安全冷却水系膨張槽液位計【常設】	
ガンマ線エリアモニタ【常設】		
工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備	計装設備	可搬型放水砲流量計【可搬型】
		可搬型放水砲圧力計【可搬型】
		可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラ【可搬型】
		可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計(線量率計)【可搬型】
	計測制御設備	可搬型建屋内線量率計【可搬型】
		可搬型建屋供給冷却水流量計【可搬型】
		可搬型中型移送ポンプ吐出圧力計【可搬型】
		燃料貯蔵プール等状態監視カメラ【常設】
放射線監視設備	ガンマ線エリアモニタ【常設】	
	建屋内線量率計【常設】	
重大事故等への対処に必要な水の供給設備	計装設備	可搬型貯水槽水位計(ロープ式)【可搬型】
		可搬型貯水槽水位計(電波式)【可搬型】
		貯水槽水位計【常設】
		貯水槽温度計【常設】
可搬型第1貯水槽給水流量計【可搬型】		

第9-1表 パラメータ計測に使用する設備 (3/4)

機器グループ	設備		
	設備名称	構成する機器	
電源設備	計装設備	前処理建屋可搬型発電機電圧計【可搬型】	
		前処理建屋可搬型発電機燃料油計【可搬型】	
		分離建屋可搬型発電機電圧計【可搬型】	
		分離建屋可搬型発電機燃料油計【可搬型】	
		制御建屋可搬型発電機電圧計【可搬型】	
		制御建屋可搬型発電機燃料油計【可搬型】	
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機電圧計【可搬型】	
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機燃料油計【可搬型】	
		高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機電圧計【可搬型】	
		高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機燃料油計【可搬型】	
		使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機電圧計【可搬型】	
		使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機燃料油計【可搬型】	
		電気設備 受電開閉設備・受電変圧器	受電開閉設備154kV受電電圧計【常設】
	電気設備の所内高圧系統	ユーティリティ建屋6.9kV運転予備用主母線電圧計【常設】	
		使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設6.9kV非常用母線A電圧計【常設】	
		使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設6.9kV非常用母線B電圧計【常設】	
		非常用電源建屋6.9kV非常用主母線A電圧計【常設】	
		非常用電源建屋6.9kV非常用主母線B電圧計【常設】	
		制御建屋6.9kV非常用母線A電圧計【常設】	
		制御建屋6.9kV非常用母線B電圧計【常設】	
		制御建屋6.9kV運転予備用母線C1電圧計【常設】	
	制御建屋6.9kV運転予備用母線C2電圧計【常設】		
	電気設備の所内低圧系統	制御建屋460V非常用母線A電圧計【常設】	
		制御建屋460V非常用母線B電圧計【常設】	
	電気設備の所内高圧系統	前処理建屋6.9kV非常用母線A電圧計【常設】	
		前処理建屋6.9kV非常用母線B電圧計【常設】	
		前処理建屋6.9kV運転予備用母線電圧計【常設】	
	電気設備の所内低圧系統	前処理建屋460V非常用母線A電圧計【常設】	
		前処理建屋460V非常用母線B電圧計【常設】	
		分離建屋460V非常用母線A電圧計【常設】	
	電気設備の所内高圧系統	分離建屋6.9kV非常用母線B電圧計【常設】	
		分離建屋6.9kV運転予備用母線電圧計【常設】	
		精製建屋460V非常用母線A電圧計【常設】	
	電気設備の所内低圧系統	精製建屋460V非常用母線B電圧計【常設】	
		精製建屋6.9kV運転予備用母線電圧計【常設】	
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋6.9kV非常用母線A電圧計【常設】	
	電気設備の所内高圧系統	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋6.9kV非常用母線B電圧計【常設】	
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋6.9kV運転予備用母線電圧計【常設】	
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋460V非常用母線A電圧計【常設】	
	電気設備の所内低圧系統	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋460V非常用母線B電圧計【常設】	
		高レベル廃液ガラス固化建屋460V非常用母線A電圧計【常設】	
		高レベル廃液ガラス固化建屋460V非常用母線B電圧計【常設】	
	電気設備の所内高圧系統	高レベル廃液ガラス固化建屋6.9kV運転予備用母線電圧計【常設】	
	計装設備	計装設備	軽油用タンクローリ液位計【可搬型】
		計装設備	共通電源車発電機電圧計【可搬型】
		計測制御設備	計測制御設備
計測制御設備			第1非常用ディーゼル発電機重油貯蔵タンクB液位計【常設】
計測制御設備			第2非常用ディーゼル発電機重油貯蔵タンクA液位計【常設】
計測制御設備			第2非常用ディーゼル発電機重油貯蔵タンクB液位計【常設】
計測制御設備			D/G用燃料油受入れ・貯蔵所(G7)液位計(常設)【常設】
補機駆動用燃料補給設備		補機駆動用燃料補給設備	第1軽油貯槽液位計【常設】
		補機駆動用燃料補給設備	第2軽油貯槽液位計【常設】
制御室における監視設備		制御室	監視制御盤【常設】
			安全系監視制御盤【常設】
		緊急時対策所	情報収集装置【常設】
			情報表示装置【常設】
その他		監視測定設備	モニタリングポスト【常設】
	主排気筒モニタ【常設】		
	北換気筒モニタ【常設】		
	モニタリングポスト【可搬型】		
	主排気筒モニタ【可搬型】		
	北換気筒モニタ【可搬型】		

対策	作業番号	作業	作業班	要員数	所要時間※ (時:分)	経過時間(時間)														備考			
						1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00		15:00	16:00	17:00
						▽移行判断																	
水源の確保	—	—	実施責任者	1	—																		
			建屋外対応班長	1	—																		
			情報管理班	3	—																		
	1	・第1貯水槽、第2貯水槽の水位及びホース敷設ルートの状況の確認	燃料給油1班 燃料給油2班	2	0:35	<input type="checkbox"/>																	
	2	・敷地外水源の状態及びホース敷設ルートの状況の確認	建屋外7班	2	0:35	<input type="checkbox"/>																	
	3	・第1貯水槽への可換型貯水槽水位計（電波式）の設置	建屋外1班	2	0:30	<input type="checkbox"/>																	
	4	・第2貯水槽への可換型貯水槽水位計（電波式）の設置	建屋外3班	2	0:30									<input type="checkbox"/>									

※：各作業内容の実施に必要な時間を示す。（複数回に分けて実施の場合は、作業時間の合計）

第9-18図 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給に必要な計装設備のタイムチャート（1/3）

	作業番号		作業班	要員数	所要時間※ (時:分)	経過時間(時:分)																								備考
						1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00				
制御建屋, 各建屋	-	-	・実施責任者	1	-	[Bar chart showing activity from 1:00 to 21:00]																								
	-	-	・建屋外対応班長	1	-	[Bar chart showing activity from 1:00 to 21:00]																								
	-	-	・情報管理班	3	-	[Bar chart showing activity from 1:00 to 21:00]																								
対応手段	作業番号	作業内容	作業班	要員数	所要時間※ (時:分)	経過時間(時:分)																								
						1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00				
敷地外水源を水の補給源とした, 第1貯水槽への水の補給	1	・使用する資機材の確認 ・第1貯水槽へ可換型水位計の設置	建屋外1班 建屋外2班 建屋外3班 建屋外4班 建屋外5班 建屋外6班 建屋外7班	14	0:30	[Bar chart showing activity from 1:00 to 21:00]																								本作業のうち, 可換型水位計(電流式)を設置する場合は, 建屋外1班及び建屋外2班にて実施する。
	3	・運搬車で運搬する可換型建屋外ホースの設置(金具類, 可換型流量計)	建屋外1班 建屋外2班	4	12:00	[Bar chart showing activity from 1:00 to 21:00]																								
	7	・水の供給及び状態監視(水位, 流量) (大型移送ポンプ車1台目)	建屋外8班 建屋外9班	2	-	[Bar chart showing activity from 1:00 to 21:00]																								
	11	・水の供給及び状態監視(水位, 流量) (大型移送ポンプ車2台目)	建屋外10班	2	-	[Bar chart showing activity from 1:00 to 21:00]																								
	15	・水の供給及び状態監視(水位, 流量) (大型移送ポンプ車3台目)	建屋外10班	2	-	[Bar chart showing activity from 1:00 to 21:00]																								

※: 各作業内容の実施に必要な時間を示す。(複数回に分けて実施の場合は, 作業時間の合計)

第9-18図 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給に必要な計装設備のタイムチャート(3/3)